

2 日常生活 (問7～問14)

- 問7について
（1）と（2）は平成13年度の「県民意識調査*」における調査項目を県政世論調査で継続実施しているものです。県政世論調査では、平成14年度から毎年度実施しています。
（1）－1は、平成21年度から実施しており、（4）は、平成22年度から実施しています。（2）－1は令和4年度から実施しています。（3）は令和5年度から実施しています。
* 県民意識調査：「彩の国5か年計画21」の策定に当たり、平成13年度に埼玉県が実施した県民意識調査
- 問8について
（1）は平成14年度から毎年実施していますが、平成17年度に選択肢の見直しを行ったため、平成17年度以降の調査結果との比較を掲載しています。令和2年度から問8を分岐設問にしましたが、結果では（1）－1に組み込む形にしてこれまでの調査と比較できるようにしています。
（1）－2は平成21年度における調査項目を継続実施したものです。（2）は令和5年度から実施しています。（3）は今回が初めての実施となります。
- 問9は、平成30年度から実施しています。
- 問10について
（1）は平成24年度から実施しており、（2）は平成22年度における課題調査項目を継続実施したものです。
- 問11について
令和3年度における課題調査項目を継続実施したものです。
- 問12と問13について
問12と問13の（1）は、平成21年度から実施しています。問13の（3）は平成30年度から、（4）は令和元年度から実施しており、問13の（2）（5）は令和2年度から実施しています。問13の（6）（7）は今回が初めての実施となります。
- 問14について
（3）は平成29年度に実施、今回が3回目となります。（1）（2）（4）（5）は令和5年度から実施しています。
- 平成27年度までは、満20歳以上の方を調査対象として実施しており、平成28年度以降は満18歳以上の方を対象に実施しています。
- 調査手法として、令和元年度までは「個別面接聴取法」で実施しており、令和2年度から「郵送法（郵送配布、郵送回収・インターネット回収併用）」で実施しています。

2. 日常生活

(1) 地域社会活動への参加経験

◇「ある」が38.2%、「ない」が59.9%

問7 次に、あなたの日常生活に関連することについておたずねします。

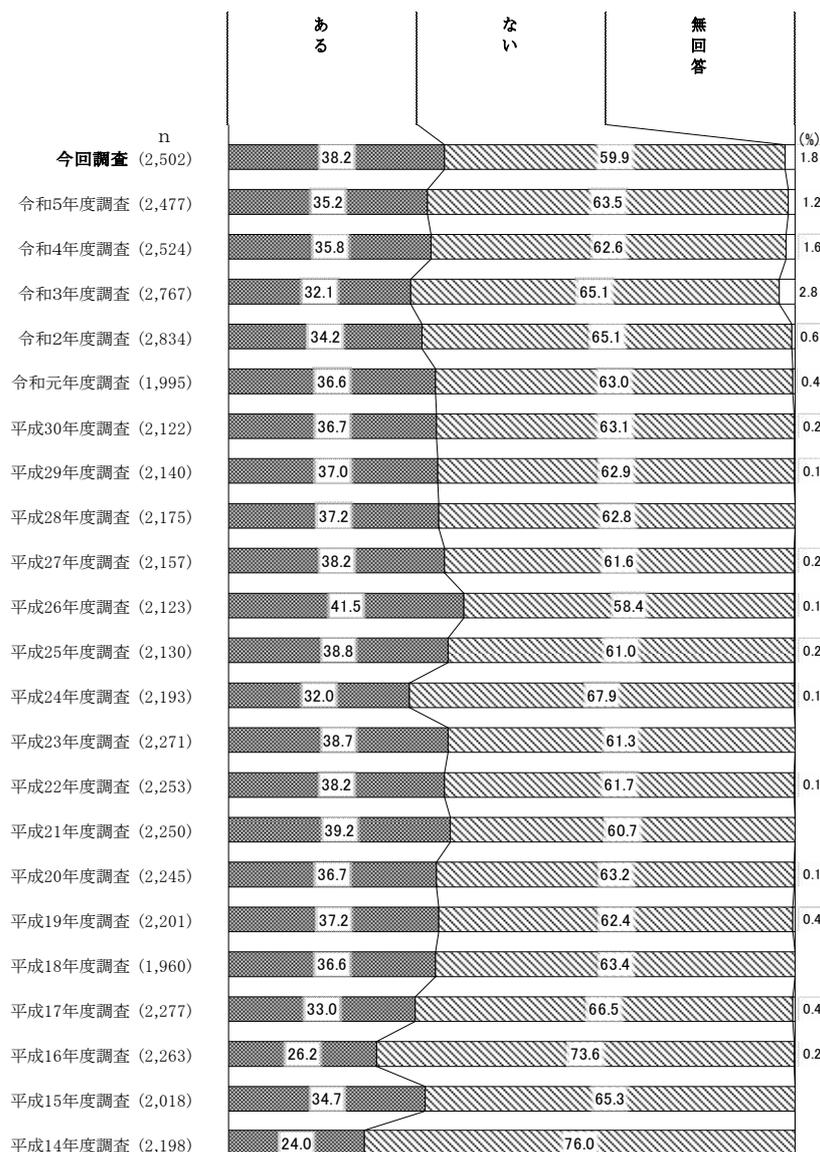
(1) あなたは、この1年間に、地域社会活動*に参加したことがありますか。

(○は1つだけ)

*地域社会活動とは、例えば以下のような活動です。SNSやWeb会議システムを活用したオンラインでの参加も含まれます。

- ・清掃活動や防犯パトロール等、町内会や自治会の活動
- ・地域のイベント・祭り等への参加
- ・PTA活動や子ども会の活動
- ・趣味やスポーツなど地域のクラブ・サークル活動への参加
- ・所属する企業や団体等で行った地域への社会貢献活動
- ・障害者や高齢者のための活動
- ・青少年健全育成のための活動

- ・みどりと川の再生活動など環境保全の活動
- ・子ども食堂やフードバンクへの寄付、募金などの活動
- ・SNSや地域新聞、掲示板等を活用した地域情報の発信活動
- ・子育てサロンや高齢者サロン等、地域サロンへの参加
- ・生涯学習や市(町)民大学への参加
- ・その他、地域活動やボランティア・NPO・寄付活動、地域とつながり交流する活動



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

この1年間に地域社会活動に参加したことが「ある」(38.2%)は4割弱となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

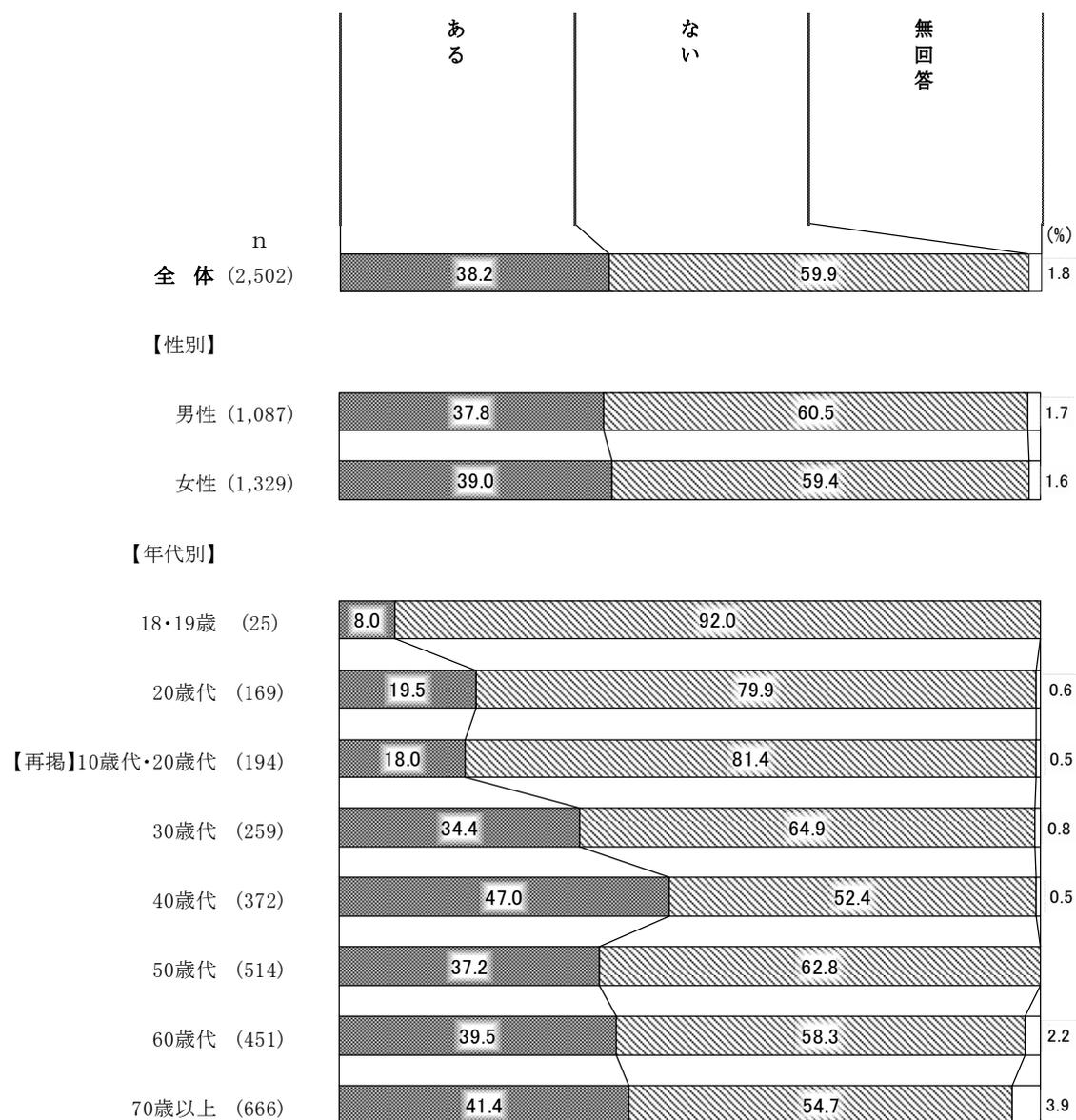
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

「ある」は40歳代(47.0%)で4割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、10歳代・20歳代(18.0%)で最も低くなっている。

○地域社会活動への参加経験・性別／年代別



③ 地域別

「ある」は秩父地域（50.0%）で5割と最も高く、東部地域（32.2%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「ある」は女性40歳代（50.2%）で5割を超えて最も高く、女性10歳代・20歳代（16.2%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

「ある」は自営業・家族従業（計）（48.2%）で5割弱と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「ある」は家族成長前期（65.4%）が6割台半ばと最も高く、独身期（16.1%）で最も低くなっている。

○地域社会活動への参加経験・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	ある	ない	無回答
全 体	2,502	38.2	59.9	1.8
地域別				
南部地域	249	32.9	63.5	3.6
南西部地域	218	33.0	66.1	0.9
東部地域	357	32.2	65.3	2.5
さいたま地域	476	33.6	65.1	1.3
県央地域	210	46.7	52.4	1.0
川越比企地域	262	42.0	56.5	1.5
西部地域	270	38.9	60.0	1.1
利根地域	209	45.9	52.2	1.9
北部地域	173	49.7	48.0	2.3
秩父地域	30	50.0	50.0	-
性・年代別				
男性／18・19歳	9	-	100.0	-
20歳代	63	22.2	76.2	1.6
【再掲】10歳代・20歳代	72	19.4	79.2	1.4
30歳代	93	30.1	69.9	-
40歳代	158	42.4	57.6	-
50歳代	230	36.5	63.5	-
60歳代	224	40.6	57.1	2.2
70歳以上	307	41.4	55.0	3.6
女性／18・19歳	15	6.7	93.3	-
20歳代	102	17.6	82.4	-
【再掲】10歳代・20歳代	117	16.2	83.8	-
30歳代	162	37.7	61.1	1.2
40歳代	207	50.2	49.3	0.5
50歳代	273	37.7	62.3	-
60歳代	222	38.3	59.5	2.3
70歳以上	345	42.3	53.9	3.8
職業別				
自営業・家族従業（計）	193	48.2	48.2	3.6
雇用者（計）	1,293	36.7	62.6	0.7
無職（計）	958	38.9	58.5	2.6
ライフステージ別				
独身期	249	16.1	83.5	0.4
家族形成期	141	33.3	66.0	0.7
家族成長前期	240	65.4	33.8	0.8
家族成長後期	177	46.3	53.7	-
家族成熟期	422	42.2	57.1	0.7
高齢期	614	44.8	52.1	3.1
その他	659	27.0	70.0	3.0

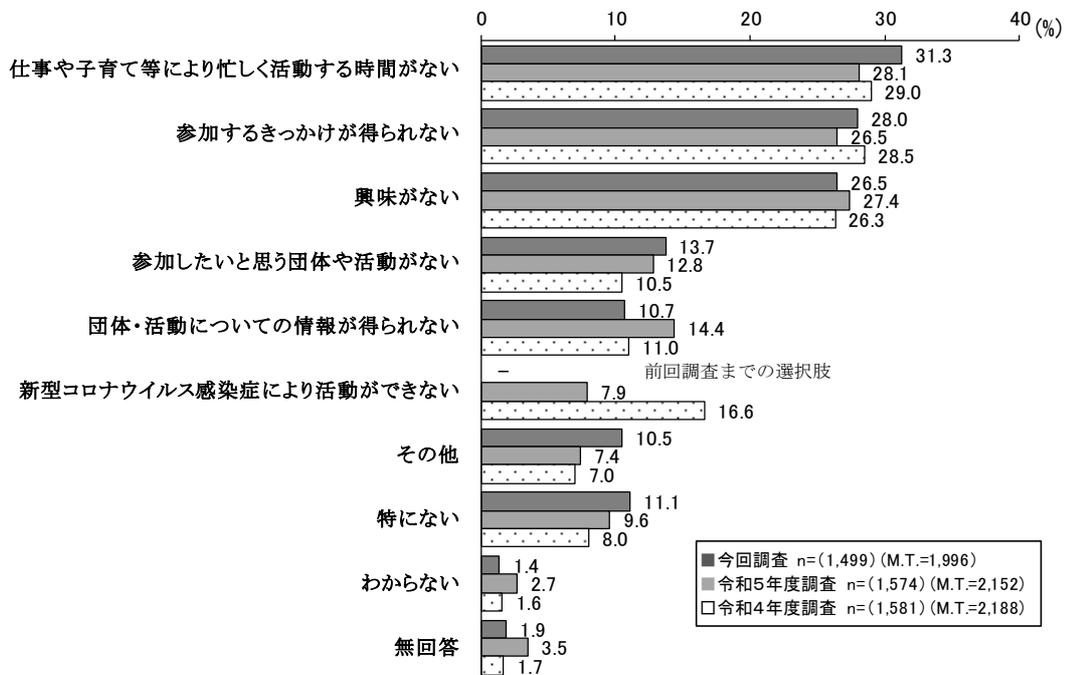
(1-1) 地域社会活動への不参加の理由

◇「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」が31.3%

(問7(1)で「2. ない」とお答えの方にお伺いします。)

問7(1)-1 その理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

(〇は2つまで)



地域社会活動への不参加の理由は、「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」(31.3%)が3割強で最も高く、次いで「参加するきっかけが得られない」(28.0%)、「興味がない」(26.5%)、「参加したいと思う団体や活動がない」(13.7%)、「団体・活動についての情報が得られない」(10.7%)などとなっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」(3.2ポイント増)、「参加するきっかけが得られない」(1.5ポイント増)などが増加し、「団体・活動についての情報が得られない」(3.7ポイント減)などが減少している。

【属性別比較】

① 地域別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は北部地域（34.9%）で3割台半ばと最も高く、東部地域（34.8%）と南西部地域（34.0%）も3割台半ばと高くなっている。「参加するきっかけが得られない」は西部地域（32.7%）、「興味がない」は県央地域（32.7%）で最も高くなっている。

※秩父地域（n=15）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

② 性別

「興味がない」は男性（31.6%）の方が女性（22.8%）よりも8.8ポイント高くなっている。

③ 年代別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は40歳代（49.2%）で約5割と最も高く、70歳以上（6.9%）で最も低くなっている。「参加するきっかけが得られない」は50歳代（32.5%）で3割強と最も高く、「興味がない」は10歳代・20歳代（34.2%）で3割台半ばと最も高くなっている。

④ 性・年代別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は女性40歳代（51.0%）が5割強と最も高くなっている。「参加するきっかけが得られない」は男性40歳代（38.5%）が4割弱と最も高く、「興味がない」は男性10歳代・20歳代（43.9%）が4割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は雇用者（計）（45.6%）と自営業・家族従業（計）（45.2%）で4割台半ばと高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は家族成長前期（61.7%）で6割強と最も高く、「参加するきっかけが得られない」は家族成長後期（37.9%）で3割台半ばを超えて最も高く、「興味がない」は独身期（35.1%）で3割台半ばと最も高くなっている。

○地域社会活動への不参加の理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別
／ライフステージ別

(%)

	調査数 n	忙しい仕事や子育て等により	参加するきっかけが得られない	興味がない	参加したいと思う団体や活動がない	団体・活動に関する情報が得られない	その他	特になし	わからない	無回答
全体	1,499	31.3	28.0	26.5	13.7	10.7	10.5	11.1	1.4	1.9
地域別										
南部地域	158	28.5	25.9	25.9	13.9	13.9	7.6	10.1	2.5	2.5
南西部地域	144	34.0	27.1	27.8	13.9	10.4	6.3	9.7	1.4	1.4
東部地域	233	34.8	28.8	29.2	15.5	10.3	12.0	9.9	0.9	1.3
さいたま地域	310	33.9	30.6	22.9	12.9	11.6	11.9	11.0	0.3	1.6
県央地域	110	28.2	22.7	32.7	18.2	12.7	12.7	9.1	0.9	0.9
川越比企地域	148	29.7	25.7	26.4	11.5	11.5	12.2	12.8	2.0	2.0
西部地域	162	25.9	32.7	26.5	14.2	9.9	11.1	9.3	2.5	2.5
利根地域	109	33.0	27.5	22.0	8.3	4.6	11.0	16.5	2.8	0.9
北部地域	83	34.9	26.5	30.1	10.8	10.8	4.8	13.3	1.2	3.6
秩父地域	15	26.7	20.0	33.3	13.3	13.3	6.7	6.7	-	6.7
性別										
男性	658	29.6	28.3	31.6	16.4	12.2	8.8	9.0	1.1	1.4
女性	790	33.5	28.4	22.8	10.9	10.0	11.8	11.8	1.6	2.3
年代別										
18・19歳	23	43.5	43.5	26.1	8.7	17.4	4.3	8.7	-	-
20歳代	135	44.4	28.9	35.6	11.9	11.1	4.4	8.1	0.7	2.2
【再掲】10歳代・20歳代	158	44.3	31.0	34.2	11.4	12.0	4.4	8.2	0.6	1.9
30歳代	168	43.5	31.0	30.4	16.1	11.9	3.6	6.5	-	0.6
40歳代	195	49.2	30.8	29.2	8.7	9.7	4.6	7.7	0.5	1.0
50歳代	323	42.7	32.5	23.8	13.6	9.3	6.2	8.4	2.2	0.3
60歳代	263	23.6	28.5	26.6	14.8	15.6	9.9	11.8	1.5	1.5
70歳以上	364	6.9	20.1	23.1	13.7	8.5	23.4	17.3	2.2	4.7
性・年代別										
男性／18・19歳	9	33.3	33.3	22.2	11.1	22.2	11.1	22.2	-	-
20歳代	48	35.4	25.0	47.9	14.6	6.3	4.2	8.3	2.1	2.1
【再掲】10歳代・20歳代	57	35.1	26.3	43.9	14.0	8.8	5.3	10.5	1.8	1.8
30歳代	65	41.5	29.2	35.4	24.6	10.8	1.5	6.2	-	-
40歳代	91	47.3	38.5	34.1	13.2	13.2	4.4	4.4	-	-
50歳代	146	43.2	30.1	31.5	13.0	8.9	4.1	8.9	0.7	0.7
60歳代	128	21.9	29.7	27.3	15.6	21.1	7.8	9.4	1.6	1.6
70歳以上	169	7.1	20.7	28.4	18.9	9.5	20.1	11.8	1.8	3.0
女性／18・19歳	14	50.0	50.0	28.6	7.1	14.3	-	-	-	-
20歳代	84	48.8	32.1	29.8	10.7	14.3	4.8	7.1	-	2.4
【再掲】10歳代・20歳代	98	49.0	34.7	29.6	10.2	14.3	4.1	6.1	-	2.0
30歳代	99	46.5	33.3	25.3	10.1	13.1	4.0	7.1	-	-
40歳代	102	51.0	24.5	24.5	4.9	6.9	4.9	10.8	1.0	2.0
50歳代	170	43.5	34.1	18.2	14.1	9.4	8.2	6.5	3.5	-
60歳代	132	24.2	27.3	26.5	12.9	10.6	12.1	14.4	1.5	1.5
70歳以上	186	7.0	19.9	18.8	9.7	8.1	26.9	20.4	2.2	6.5
職業別										
自営業・家族従業（計）	93	45.2	22.6	21.5	12.9	14.0	8.6	8.6	-	2.2
雇用者（計）	809	45.6	29.7	26.9	13.2	11.9	4.0	7.9	1.2	1.4
無職（計）	560	9.3	26.4	27.1	13.8	9.1	19.8	15.5	2.0	2.7
ライフステージ別										
独身期	208	38.0	32.7	35.1	16.3	11.1	3.8	8.2	0.5	1.4
家族形成期	93	52.7	25.8	31.2	9.7	16.1	3.2	6.5	-	2.2
家族成長前期	81	61.7	29.6	16.0	9.9	6.2	3.7	7.4	-	-
家族成長後期	95	56.8	37.9	15.8	16.8	7.4	6.3	2.1	2.1	1.1
家族成熟期	241	34.0	27.4	27.8	11.2	11.2	11.2	11.2	0.8	0.4
高齢期	320	14.4	23.4	22.8	16.6	11.3	20.3	14.4	0.9	3.1
その他	461	23.6	27.3	27.5	12.6	10.4	10.0	13.4	2.8	2.6

(2) 文化や芸術の活動の経験

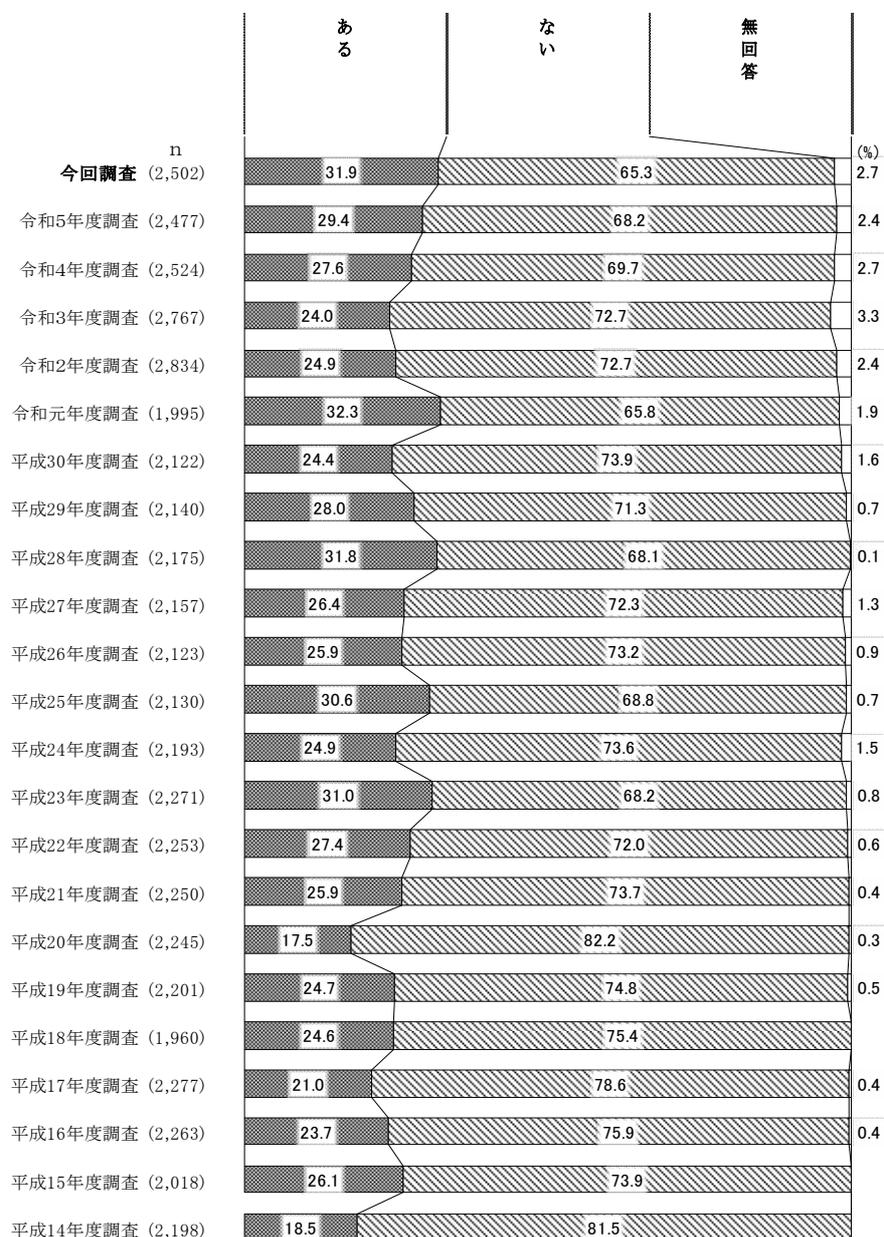
◇「ある」が31.9%、「ない」が65.3%

問7(2) あなたは、この1年間に、趣味や習い事、サークル活動、体験教室などで文化や芸術の活動*を行なったことがありますか。(インターネット上で行う活動も含みます。)

(○は1つだけ)

*例えば以下のような分野での活動です。

- 音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）
- 美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）
- 舞踊（バレエ、ダンス、よさこいなど）
- 生活文化（書道、茶道、華道、盆栽など）
- 伝統芸能（和太鼓、民謡、民舞、日本舞踊、獅子舞、歌舞伎、地域のお祭りなど）
- 伝統工芸、文化財の継承・保存
- 写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）
- 映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術
- 演劇（現代劇、ミュージカルなど）
- 文芸（小説、詩、俳句、短歌など）
- 演芸（落語、漫談、漫才など）
- 国民娯楽（囲碁、将棋など）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

この1年間に文化や芸術の活動を行ったことが「ある」(31.9%)は3割強となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べると、「ある」は2.5ポイントの増加となっている。

【属性別比較】

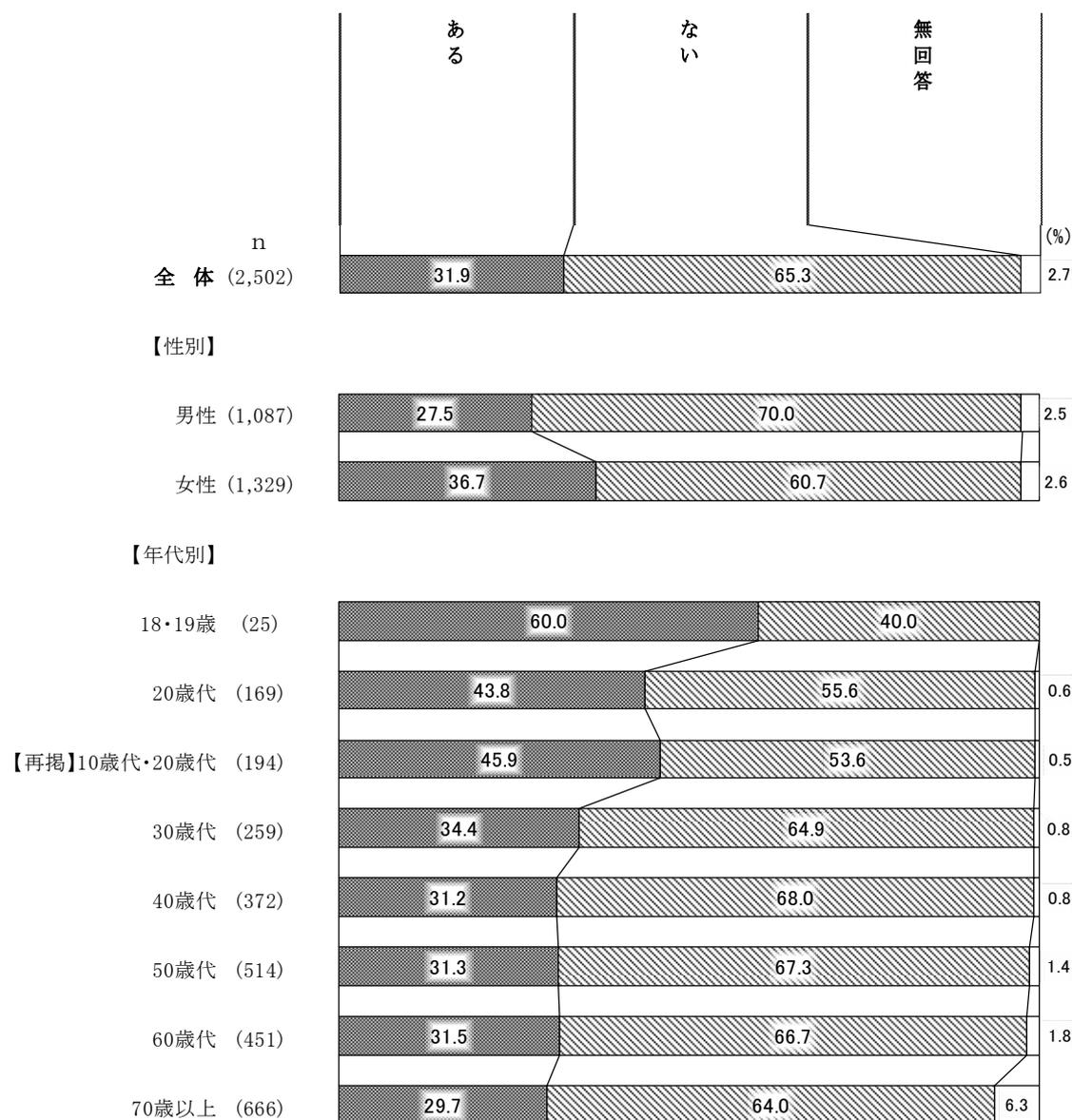
① 性別

「ある」は女性(36.7%)の方が男性(27.5%)よりも9.2ポイント高くなっている。

② 年代別

「ある」は10歳代・20歳代(45.9%)で4割台半ばと最も高く、70歳以上(29.7%)で最も低くなっている。

○文化や芸術の活動の経験・性別／年代別



③ 地域別

「ある」は北部地域（36.4%）で3割台半ばを超えて最も高く、東部地域（27.2%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「ある」は女性10歳代・20歳代（48.7%）で5割弱と最も高く、男性50歳代（23.5%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

職業別の回答割合では特に大きな差はみられない。

⑥ ライフステージ別

「ある」は独身期（46.6%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。

○文化や芸術の活動の経験・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	ある	ない	無回答
全体	2,502	31.9	65.3	2.7
地域別				
南部地域	249	36.1	60.6	3.2
南西部地域	218	30.7	67.9	1.4
東部地域	357	27.2	70.3	2.5
さいたま地域	476	31.9	66.0	2.1
県央地域	210	32.4	66.2	1.4
川越比企地域	262	31.7	65.3	3.1
西部地域	270	35.2	62.2	2.6
利根地域	209	32.5	62.7	4.8
北部地域	173	36.4	61.8	1.7
秩父地域	30	33.3	66.7	-
性・年代別				
男性／18・19歳	9	55.6	44.4	-
20歳代	63	39.7	58.7	1.6
【再掲】10歳代・20歳代	72	41.7	56.9	1.4
30歳代	93	34.4	64.5	1.1
40歳代	158	24.1	75.3	0.6
50歳代	230	23.5	75.7	0.9
60歳代	224	25.4	73.2	1.3
70歳以上	307	28.7	65.1	6.2
女性／18・19歳	15	60.0	40.0	-
20歳代	102	47.1	52.9	-
【再掲】10歳代・20歳代	117	48.7	51.3	-
30歳代	162	34.6	64.8	0.6
40歳代	207	36.7	62.8	0.5
50歳代	273	38.1	60.1	1.8
60歳代	222	38.3	59.5	2.3
70歳以上	345	31.9	61.7	6.4
職業別				
自営業・家族従業（計）	193	32.6	64.2	3.1
雇用者（計）	1,293	32.8	66.1	1.1
無職（計）	958	31.5	64.3	4.2
ライフステージ別				
独身期	249	46.6	52.6	0.8
家族形成期	141	31.9	67.4	0.7
家族成長前期	240	35.0	64.2	0.8
家族成長後期	177	27.1	71.2	1.7
家族成熟期	422	32.9	65.2	1.9
高齢期	614	32.6	62.7	4.7
その他	659	25.3	71.2	3.5

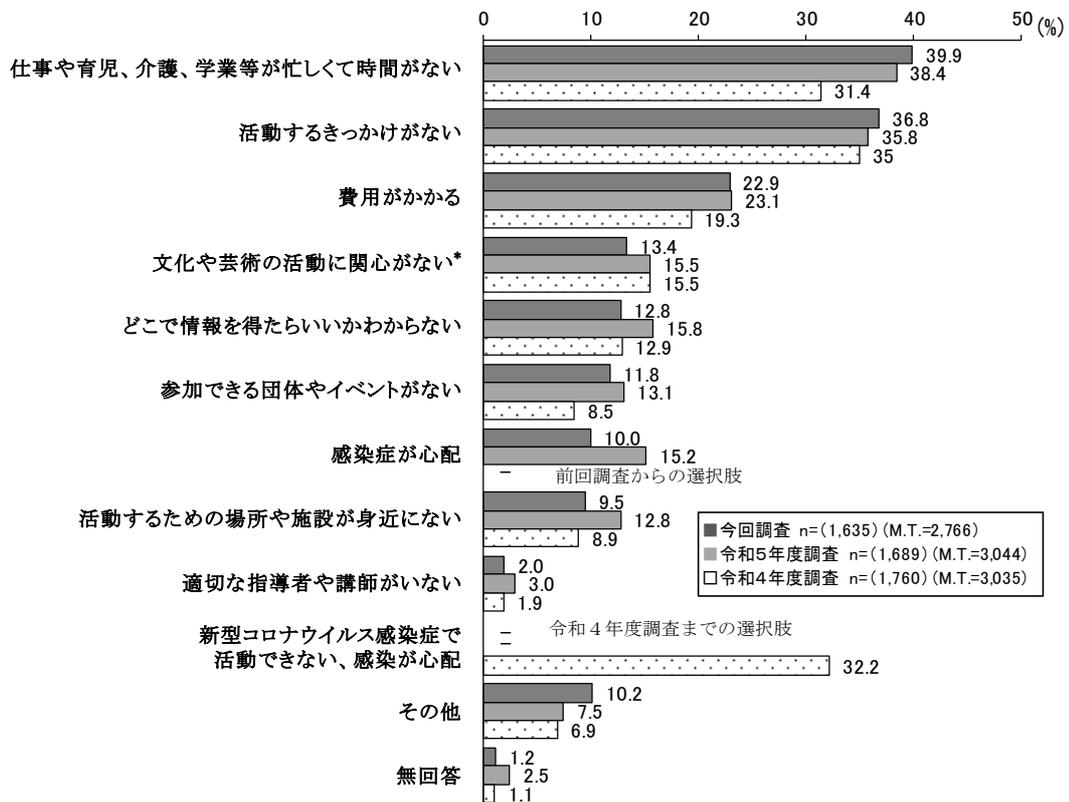
(2-1) 文化や芸術の活動への不参加の理由

◇「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」が39.9%

(問7(2)で「2. ない」とお答えの方にお伺いします。)

問7(2)-1 その理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

(○はいくつでも)



*令和4年度は「文化芸術活動に関心がない」

文化や芸術の活動への不参加の理由は、「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」(39.9%)が約4割で最も高く、次いで「活動するきっかけがない」(36.8%)、「費用がかかる」(22.9%)、「文化や芸術の活動に関心がない」(13.4%)、「どこで情報を得たらいいかわからない」(12.8%)などとなっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」(1.5ポイント増)、「活動するきっかけがない」(1.0ポイント増)が増加し、「感染症が心配」(5.2ポイント減)、「活動するための場所や施設が身近にない」(3.3ポイント減)などが減少している。

【属性別比較】

① 地域別

「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」は県央地域（44.6%）で4割台半ばと最も高くなっている。「活動するきっかけがない」は西部地域（42.3%）で最も高く、「費用がかかる」は北部地域（31.8%）で3割強と最も高くなっている。

※秩父地域（n=20）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

② 性別

「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」は女性（44.9%）の方が男性（34.8%）よりも10.1ポイント高くなっている。一方で、「活動するきっかけがない」は男性（40.7%）の方が女性（32.8%）よりも7.9ポイント高くなっている。

③ 年代別

「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」は30歳代（64.3%）で6割台半ばと最も高く、70歳以上（9.9%）で最も低くなっている。「活動するきっかけがない」は60歳代（40.9%）で4割を超えて最も高く、「費用がかかる」は30歳代（30.4%）で3割を超えて最も高くなっている。

④ 性・年代別

「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」は女性30歳代（66.7%）が6割台半ばを超えて最も高く、女性70歳以上（9.9%）で最も低くなっている。「活動するきっかけがない」は男性60歳代（43.9%）が4割強と最も高く、「費用がかかる」は女性40歳代（33.1%）が3割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」は自営業・家族従業（計）（58.1%）で6割弱と最も高くなっている。「活動するきっかけがない」は雇用者（計）と無職（計）（各37.2%）で3割台半ばを超えて高く、「費用がかかる」は雇用者（計）（25.7%）で2割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」は家族形成期（74.7%）で7割台半ばと最も高くなっている。「活動するきっかけがない」は家族成熟期（39.6%）と高齢期（39.5%）で約4割と高く、「費用がかかる」は家族成長後期（34.9%）で3割台半ばと最も高くなっている。

○文化や芸術の活動への不参加の理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

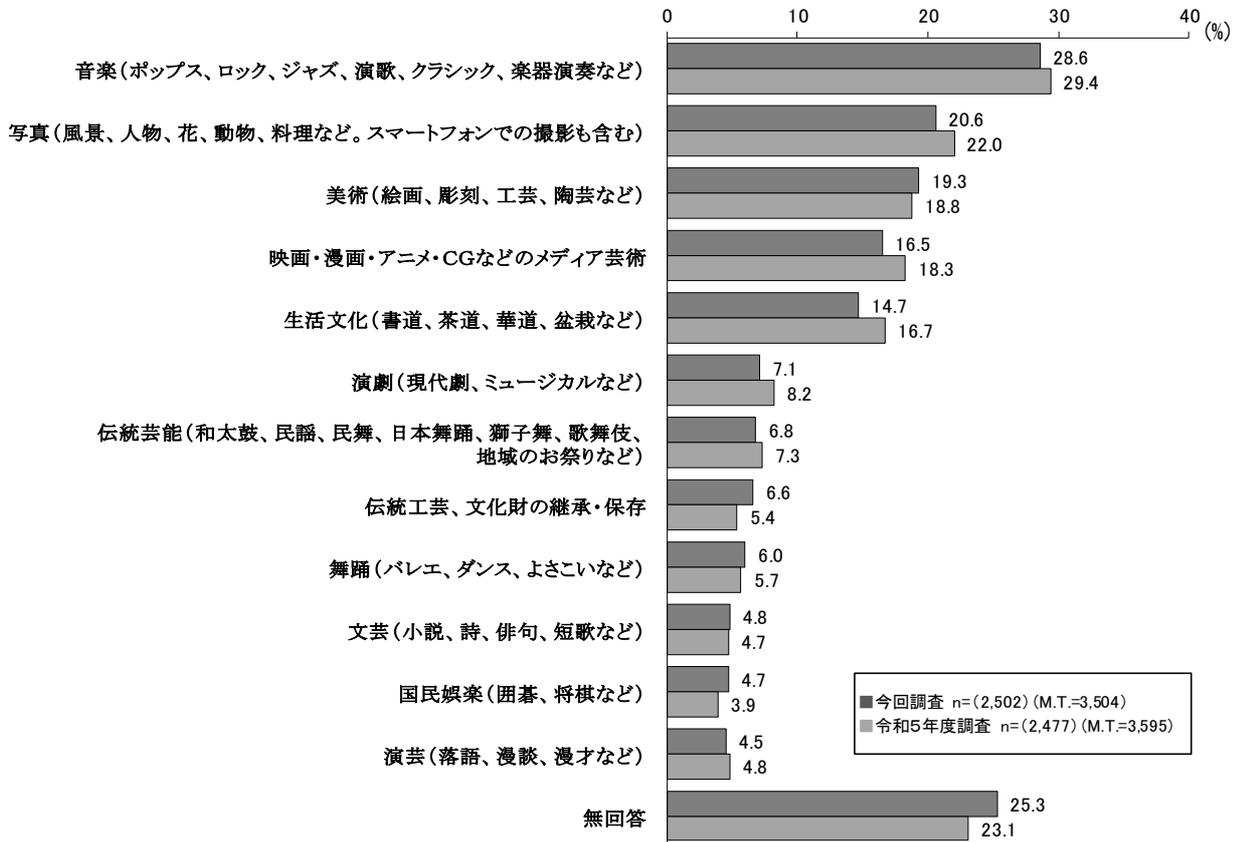
(%)

	調査数 n	業等が忙しくて時間が少ない	仕事や育児、介護、学	活動するきっかけがない	費用がかかる	文化や芸術の活動に関心がない	どこで情報を得たらい	参加できる団体やイベントがない	感染症が心配	施設が身近にない	活動するための場所や	適切な指導者や講師がいない	その他	無回答
全体	1,635	39.9	36.8	22.9	13.4	12.8	11.8	10.0	9.5	2.0	10.2	1.2		
地域別														
南部地域	151	34.4	37.1	23.2	14.6	15.9	8.6	11.9	7.9	1.3	7.3	4.0		
南西部地域	148	43.9	31.8	20.9	13.5	10.8	16.2	7.4	8.1	3.4	6.8	2.0		
東部地域	251	41.4	37.1	21.1	12.7	15.9	14.3	8.0	15.5	1.6	12.4	0.4		
さいたま地域	314	40.8	37.3	20.1	12.7	12.7	9.2	8.3	8.9	2.9	11.8	0.6		
県央地域	139	44.6	30.2	21.6	17.3	10.1	12.9	5.0	10.1	1.4	5.8	0.7		
川越比企地域	171	38.6	39.2	24.6	15.8	10.5	14.0	12.9	5.3	2.3	8.8	1.2		
西部地域	168	37.5	42.3	23.2	8.9	14.3	13.7	11.3	5.4	1.8	12.5	0.6		
利根地域	131	37.4	36.6	26.0	11.5	11.5	7.6	13.7	11.5	0.8	12.2	1.5		
北部地域	107	43.0	34.6	31.8	16.8	15.9	6.5	13.1	13.1	1.9	11.2	-		
秩父地域	20	40.0	35.0	20.0	10.0	5.0	25.0	-	10.0	-	10.0	5.0		
性別														
男性	761	34.8	40.7	19.1	18.0	15.6	14.8	8.1	8.7	1.4	8.1	1.2		
女性	807	44.9	32.8	25.8	9.2	10.4	8.6	11.6	10.0	2.4	11.9	1.4		
年代別														
18・19歳	10	60.0	60.0	20.0	-	20.0	-	20.0	10.0	-	-	-		
20歳代	94	55.3	35.1	23.4	10.6	9.6	7.4	4.3	5.3	1.1	2.1	-		
【再掲】10歳代・20歳代	104	55.8	37.5	23.1	9.6	10.6	6.7	5.8	5.8	1.0	1.9	-		
30歳代	168	64.3	33.3	30.4	13.1	14.9	11.3	4.8	10.1	1.8	4.2	-		
40歳代	253	58.9	32.8	28.9	11.5	16.6	9.5	5.1	8.7	0.8	5.9	-		
50歳代	346	51.4	38.2	24.9	15.3	14.5	9.5	7.5	7.5	2.3	6.6	0.3		
60歳代	301	34.9	40.9	21.6	15.3	12.3	14.0	14.0	11.3	2.3	9.0	1.3		
70歳以上	426	9.9	35.7	15.0	12.9	10.3	14.6	14.3	11.5	2.3	20.7	3.5		
性・年代別														
男性／18・19歳	4	75.0	50.0	50.0	-	25.0	-	25.0	25.0	-	-	-		
20歳代	37	40.5	40.5	27.0	10.8	2.7	8.1	2.7	8.1	-	2.7	-		
【再掲】10歳代・20歳代	41	43.9	41.5	29.3	9.8	4.9	7.3	4.9	9.8	-	2.4	-		
30歳代	60	60.0	26.7	30.0	20.0	20.0	11.7	6.7	8.3	3.3	5.0	-		
40歳代	119	52.9	41.2	25.2	10.9	21.8	12.6	4.2	9.2	0.8	5.0	-		
50歳代	174	43.7	43.7	19.0	22.4	14.9	12.6	6.3	6.3	1.7	5.2	0.6		
60歳代	164	30.5	43.9	16.5	18.9	16.5	15.9	9.8	9.1	1.2	7.9	1.2		
70歳以上	200	10.5	39.5	12.0	18.5	13.0	19.5	12.0	10.0	1.5	14.5	3.0		
女性／18・19歳	6	50.0	66.7	-	-	16.7	-	16.7	-	-	-	-		
20歳代	54	64.8	31.5	22.2	11.1	14.8	7.4	5.6	3.7	1.9	1.9	-		
【再掲】10歳代・20歳代	60	63.3	35.0	20.0	10.0	15.0	6.7	6.7	3.3	1.7	1.7	-		
30歳代	105	66.7	37.1	30.5	8.6	12.4	10.5	2.9	10.5	1.0	2.9	-		
40歳代	130	63.1	26.2	33.1	12.3	11.5	6.2	6.2	7.7	0.8	6.9	-		
50歳代	164	60.4	32.3	30.5	7.3	14.0	6.7	9.1	9.1	3.0	7.9	-		
60歳代	132	38.6	36.4	26.5	10.6	6.8	10.6	19.7	12.9	3.0	10.6	1.5		
70歳以上	213	9.9	32.4	16.4	8.0	7.0	9.4	17.4	12.2	3.3	26.3	4.2		
職業別														
自営業・家族従業（計）	124	58.1	30.6	13.7	12.1	10.5	12.9	12.9	8.1	2.4	8.1	2.4		
雇用者（計）	855	56.5	37.2	25.7	12.4	15.0	10.3	6.0	9.7	1.9	4.3	0.4		
無職（計）	616	13.8	37.2	20.6	15.3	10.9	13.5	14.3	9.9	1.9	18.5	2.1		
ライフステージ別														
独身期	131	45.8	37.4	24.4	13.7	20.6	10.7	4.6	8.4	1.5	6.1	-		
家族形成期	95	74.7	26.3	26.3	12.6	3.2	6.3	6.3	7.4	-	-	-		
家族成長前期	154	74.0	35.7	26.0	11.0	9.1	8.4	1.3	8.4	1.3	1.9	-		
家族成長後期	126	62.7	35.7	34.9	11.1	22.2	15.1	2.4	11.1	1.6	3.2	0.8		
家族成熟期	275	43.3	39.6	28.0	12.7	8.7	10.5	12.0	9.1	1.8	9.5	1.5		
高齢期	385	17.9	39.5	15.3	12.7	10.4	11.7	13.2	10.4	2.6	17.1	2.3		
その他	469	29.9	35.4	20.7	15.8	15.8	14.3	13.2	9.6	2.3	12.8	1.3		

(3) 今後、参加したい、取り組みたい文化や芸術の活動

◇「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」が 28.6%

問7 (3) 今後、参加したい、取り組みたい文化や芸術の活動はありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



今後、参加したい、取り組みたい文化や芸術の活動では、「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」(28.6%) が3割弱と最も高く、次いで「写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）」(20.6%)、「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」(19.3%)、「映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術」（16.5%)、「生活文化（書道、茶道、華道、盆栽など）」(14.7%) などとなっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

① 地域別

「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」は南部地域（31.7%）で3割強と最も高くなっている。「写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）」は秩父地域（30.0%）で3割と最も高く、「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」は県央地域と北部地域（各21.4%）で2割強と高くなっている。

② 性別

「写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）」は男性（23.1%）の方が女性（18.6%）よりも4.5ポイント高くなっている。一方で、「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」は女性（23.5%）の方が男性（14.6%）よりも8.9ポイント高くなっている。

③ 年代別

「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」と「写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）」は10歳代・20歳代（43.8%・32.0%）で最も高くなっている。「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」は50歳代（24.3%）で2割台半ばと最も高くなっている。

④ 性・年代別

「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」と「写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）」は女性10歳代・20歳代（44.4%・32.5%）で最も高くなっている。「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」は女性50歳代（31.9%）が3割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」、「写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）」、「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」は雇用者（計）（34.1%・23.2%・23.2%）で最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」と「写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）」は独身期（42.2%・32.1%）で最も高くなっている。「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」は家族成熟期（24.2%）で2割台半ばと最も高くなっている。

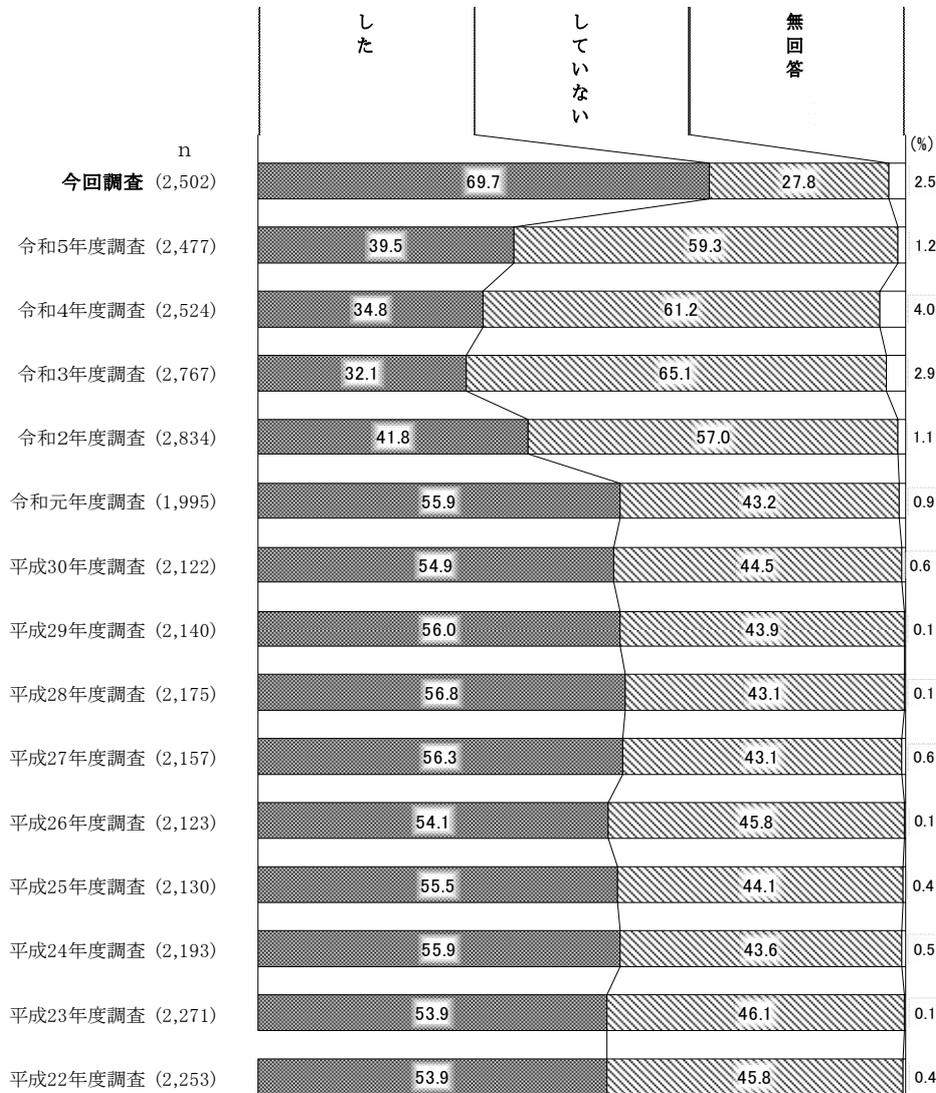
○今後、参加したい、取り組みたい文化や芸術の活動・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	楽器演奏など ジャズ、ポプス、クラシック、音楽（ボツプス、ロック、ライブ、演奏など）	写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）	美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）	映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術	生活文化（書道、茶道、華道、盆栽など）	演劇（現代劇、ミュージカルなど）	舞、日本舞踊、獅子舞、歌舞伎、地域のお祭りなど	伝統芸能（和太鼓、民謡、民舞、日本舞踊、獅子舞、歌舞伎、地域のお祭りなど）	伝統工芸、文化財の継承・保存	舞踊（バレエ、ダンス、よさこいなど）	文芸（小説、詩、俳句、短歌など）	国民娯楽（囲碁、将棋など）	演芸（落語、漫談、漫才など）	無回答
全体	2,502	28.6	20.6	19.3	16.5	14.7	7.1	6.8	6.6	6.0	4.8	4.7	4.5	25.3	
地域別															
南部地域	249	31.7	19.7	19.7	18.1	16.5	6.0	6.4	7.6	6.8	4.4	4.8	6.4	23.3	
南西部地域	218	28.9	17.0	20.6	15.6	8.7	6.4	8.3	6.9	6.9	4.1	4.6	3.7	21.6	
東部地域	357	29.4	21.6	18.2	18.5	17.6	5.9	6.4	6.2	6.2	5.9	5.3	4.8	23.5	
さいたま地域	476	30.9	18.1	20.0	16.6	15.3	11.6	6.9	5.3	6.3	4.4	4.4	5.3	26.3	
県央地域	210	26.7	26.2	21.4	17.6	16.2	6.2	6.2	12.4	4.3	5.7	5.7	6.2	22.4	
川越比企地域	262	26.7	21.0	18.7	16.4	13.7	8.0	5.7	6.9	4.6	5.0	3.8	3.4	26.0	
西部地域	270	31.1	21.9	19.6	16.7	14.1	6.7	7.4	4.8	5.9	5.9	3.3	3.7	22.2	
利根地域	209	22.5	19.1	15.8	13.9	15.3	2.9	3.8	5.7	5.7	3.3	7.7	2.4	31.1	
北部地域	173	26.6	23.1	21.4	14.5	15.6	6.9	9.8	6.4	8.1	5.8	3.5	5.2	26.0	
秩父地域	30	30.0	30.0	20.0	23.3	3.3	3.3	16.7	6.7	3.3	-	-	3.3	33.3	
性別															
男性	1,087	27.4	23.1	14.6	19.2	7.9	5.1	6.7	8.8	2.5	4.3	8.5	5.5	24.2	
女性	1,329	29.9	18.6	23.5	14.7	20.4	9.0	7.1	5.0	9.0	5.3	1.7	3.8	25.1	
年代別															
18・19歳	25	52.0	24.0	12.0	28.0	8.0	-	8.0	4.0	-	8.0	4.0	-	8.0	
20歳代	169	42.6	33.1	21.9	35.5	13.0	14.2	7.7	6.5	9.5	8.3	6.5	4.1	8.9	
【再掲】10歳代・20歳代	194	43.8	32.0	20.6	34.5	12.4	12.4	7.7	6.2	8.2	8.2	6.2	3.6	8.8	
30歳代	259	32.4	27.0	22.8	27.8	18.1	8.9	8.9	6.6	9.3	5.4	3.5	3.9	15.1	
40歳代	372	34.9	22.3	21.5	21.0	16.4	9.1	10.2	7.5	7.3	3.5	3.5	4.0	15.3	
50歳代	514	31.9	19.3	24.3	17.9	17.5	8.6	7.0	10.9	7.4	4.5	3.7	4.1	18.9	
60歳代	451	27.5	22.2	22.6	13.3	14.6	8.6	6.7	6.2	5.8	3.1	4.2	6.4	23.9	
70歳以上	666	17.6	14.3	10.7	6.0	11.4	1.8	3.9	3.3	2.6	6.0	6.6	4.5	43.8	
性・年代別															
男性／18・19歳	9	44.4	22.2	11.1	55.6	11.1	-	-	11.1	-	-	11.1	-	-	
20歳代	63	41.3	30.2	7.9	38.1	7.9	3.2	7.9	3.2	3.2	3.2	9.5	3.2	12.7	
【再掲】10歳代・20歳代	72	41.7	29.2	8.3	40.3	8.3	2.8	6.9	4.2	2.8	2.8	9.7	2.8	11.1	
30歳代	93	31.2	29.0	12.9	38.7	10.8	7.5	12.9	10.8	8.6	7.5	6.5	6.5	12.9	
40歳代	158	34.2	23.4	14.6	29.1	8.9	7.0	10.8	12.7	4.4	2.5	7.0	7.0	13.9	
50歳代	230	30.9	20.9	16.1	18.3	7.8	7.0	4.3	13.5	2.2	3.9	6.1	5.7	17.0	
60歳代	224	28.1	26.8	20.1	16.1	6.7	4.9	6.7	7.6	1.3	2.7	6.7	7.6	24.6	
70歳以上	307	16.3	18.9	11.7	6.2	7.5	2.6	4.6	4.9	0.7	6.2	12.7	3.3	41.0	
女性／18・19歳	15	53.3	20.0	6.7	6.7	6.7	-	13.3	-	-	6.7	-	-	13.3	
20歳代	102	43.1	34.3	31.4	35.3	16.7	21.6	7.8	8.8	12.7	11.8	4.9	4.9	6.9	
【再掲】10歳代・20歳代	117	44.4	32.5	28.2	31.6	15.4	18.8	8.5	7.7	11.1	11.1	4.3	4.3	7.7	
30歳代	162	32.7	25.9	29.0	21.0	22.2	9.9	6.8	4.3	9.9	4.3	1.9	2.5	16.7	
40歳代	207	35.7	20.8	26.6	15.0	21.7	10.6	10.1	3.4	9.7	3.9	0.5	1.4	15.9	
50歳代	273	33.3	17.9	31.9	17.9	26.0	9.9	9.2	9.2	11.7	5.1	1.8	2.9	19.4	
60歳代	222	26.6	17.6	25.2	10.4	22.5	12.6	6.8	5.0	10.4	3.6	1.4	4.5	23.9	
70歳以上	345	19.4	10.4	9.6	6.1	14.8	1.2	3.5	2.0	4.3	5.8	1.4	5.8	45.5	
職業別															
自営業・家族従業（計）	193	24.4	18.1	18.1	18.7	9.8	9.3	8.3	5.2	6.2	4.1	4.1	6.2	25.9	
雇用者（計）	1,293	34.1	23.2	23.2	19.9	16.0	8.6	8.4	8.0	7.3	3.5	3.6	4.1	16.6	
無職（計）	958	22.7	17.8	14.7	12.1	14.4	4.9	4.5	5.2	4.3	6.9	6.5	5.0	35.2	
ライフステージ別															
独身期	249	42.2	32.1	22.9	35.7	12.4	9.6	7.6	8.0	8.0	9.2	6.4	4.0	8.8	
家族形成期	141	30.5	29.1	20.6	24.8	19.1	14.2	7.8	5.0	12.1	5.0	2.1	4.3	15.6	
家族成長前期	240	34.6	21.7	21.7	25.4	17.9	7.9	9.6	6.3	8.3	1.3	2.1	4.2	14.2	
家族成長後期	177	36.2	18.6	21.5	15.3	21.5	6.8	9.6	10.7	9.6	1.1	1.7	3.4	17.5	
家族成熟期	422	29.6	24.4	24.2	13.0	15.9	7.3	7.8	8.8	5.0	3.1	3.6	5.0	21.1	
高齢期	614	20.5	15.5	16.3	8.3	13.4	4.7	4.9	3.7	5.4	5.7	5.9	5.0	36.8	
その他	659	25.6	17.0	15.8	14.3	12.0	6.5	5.5	6.7	3.3	5.6	5.9	4.4	31.6	

(4) 文化や芸術の鑑賞

◇「した」が69.7%、「していない」が27.8%

問7(4) あなたは、この1年間に、文化や芸術を鑑賞しましたか。(○は1つだけ)
(テレビ、ラジオ、CD・DVD、インターネット配信等による鑑賞を含みます。)



※令和4年度調査までは選択肢「ある」「ない」

※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

この1年間に、文化や芸術を鑑賞したかは、「した」(69.7%)は約7割となっており、「していない」(27.8%)を41.9ポイント上回っている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、「した」(69.7%)は30.2ポイント増加している。

【属性別比較】

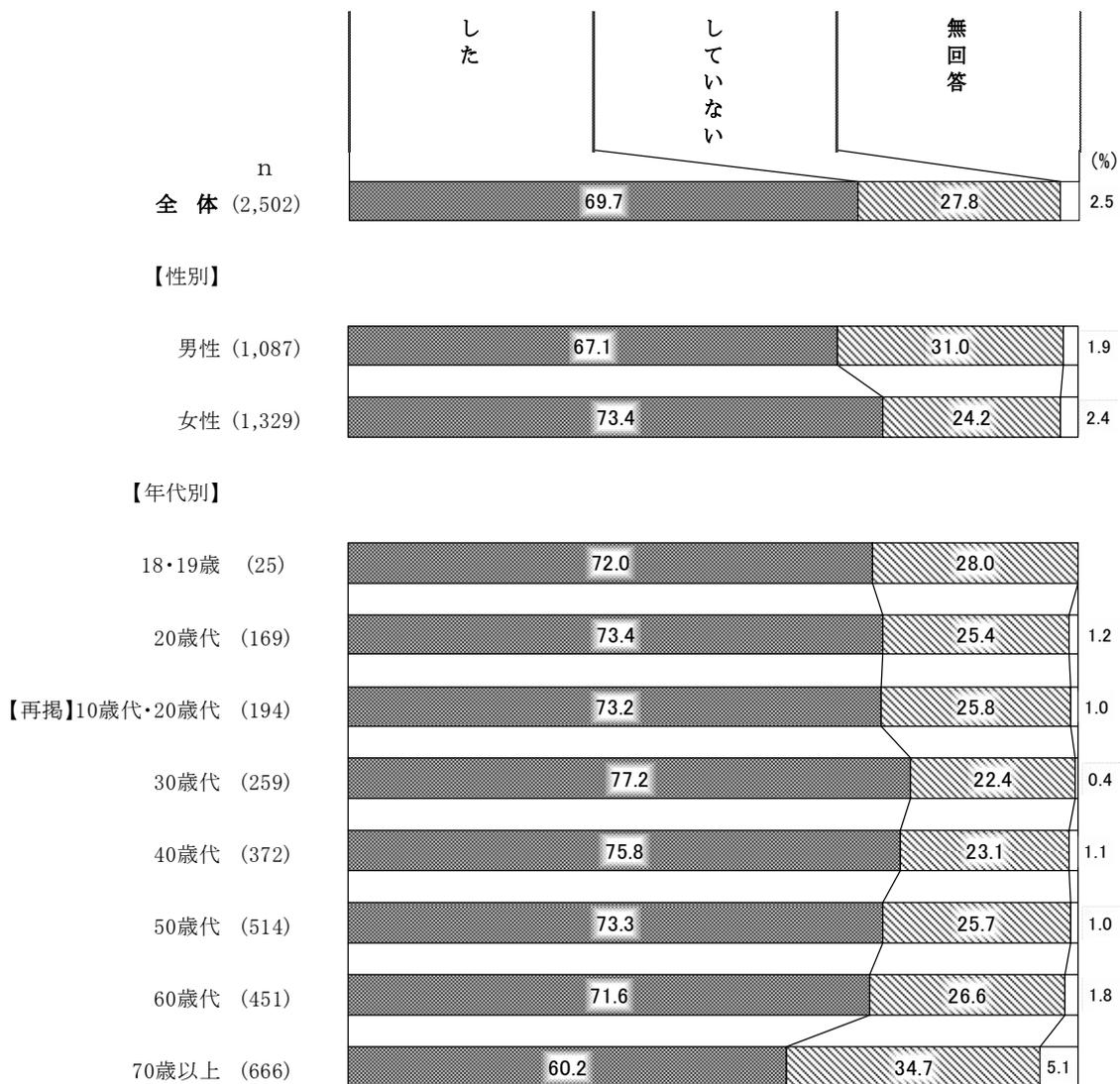
① 性別

「した」は女性（73.4%）の方が男性（67.1%）よりも6.3ポイント高くなっている。

② 年代別

「した」は30歳代（77.2%）で7割台半ばを超えて最も高く、70歳以上（60.2%）で最も低くなっている。

○文化や芸術の鑑賞・性別／年代別



③ 地域別

「した」は南西部地域（74.3%）で7割台半ばと最も高く、利根地域（61.7%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「した」は女性50歳代（79.1%）と女性30歳代（79.0%）で約8割と高く、男性70歳以上（60.6%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

「した」は雇用者（計）（74.1%）で7割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「した」は独身期（78.3%）で8割弱と最も高く、その他（63.1%）で最も低くなっている。

○文化や芸術の鑑賞・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	した	していない	無回答
全体	2,502	69.7	27.8	2.5
地域別				
南部地域	249	71.5	25.3	3.2
南西部地域	218	74.3	23.9	1.8
東部地域	357	67.8	30.3	2.0
さいたま地域	476	69.1	28.6	2.3
県央地域	210	72.4	24.8	2.9
川越比企地域	262	70.2	27.5	2.3
西部地域	270	74.1	25.9	-
利根地域	209	61.7	34.9	3.3
北部地域	173	70.5	26.0	3.5
秩父地域	30	66.7	33.3	-
性・年代別				
男性／18・19歳	9	66.7	33.3	-
20歳代	63	68.3	30.2	1.6
【再掲】10歳代・20歳代	72	68.1	30.6	1.4
30歳代	93	75.3	23.7	1.1
40歳代	158	75.9	23.4	0.6
50歳代	230	67.4	32.2	0.4
60歳代	224	66.1	30.8	3.1
70歳以上	307	60.6	36.2	3.3
女性／18・19歳	15	73.3	26.7	-
20歳代	102	76.5	22.5	1.0
【再掲】10歳代・20歳代	117	76.1	23.1	0.9
30歳代	162	79.0	21.0	-
40歳代	207	75.8	23.2	1.0
50歳代	273	79.1	19.8	1.1
60歳代	222	77.9	21.6	0.5
70歳以上	345	61.2	31.9	7.0
職業別				
自営業・家族従業（計）	193	68.9	28.5	2.6
雇用者（計）	1,293	74.1	25.1	0.8
無職（計）	958	65.4	30.6	4.0
ライフステージ別				
独身期	249	78.3	20.5	1.2
家族形成期	141	73.0	27.0	-
家族成長前期	240	77.5	21.3	1.3
家族成長後期	177	70.1	28.8	1.1
家族成熟期	422	71.6	27.3	1.2
高齢期	614	68.1	28.3	3.6
その他	659	63.1	32.8	4.1

(5) スポーツ・レクリエーション活動の実施とその頻度

◇『週に1回程度以上（計）』は全体の60.0%

問8 埼玉県では、週に1回以上スポーツをすることを推奨しています。

(1) あなたは、この1年間に、散歩やウォーキング、軽い体操や日常生活の中で意識的に体を動かすことなどをはじめ、スポーツ・レクリエーション活動*をしましたか。

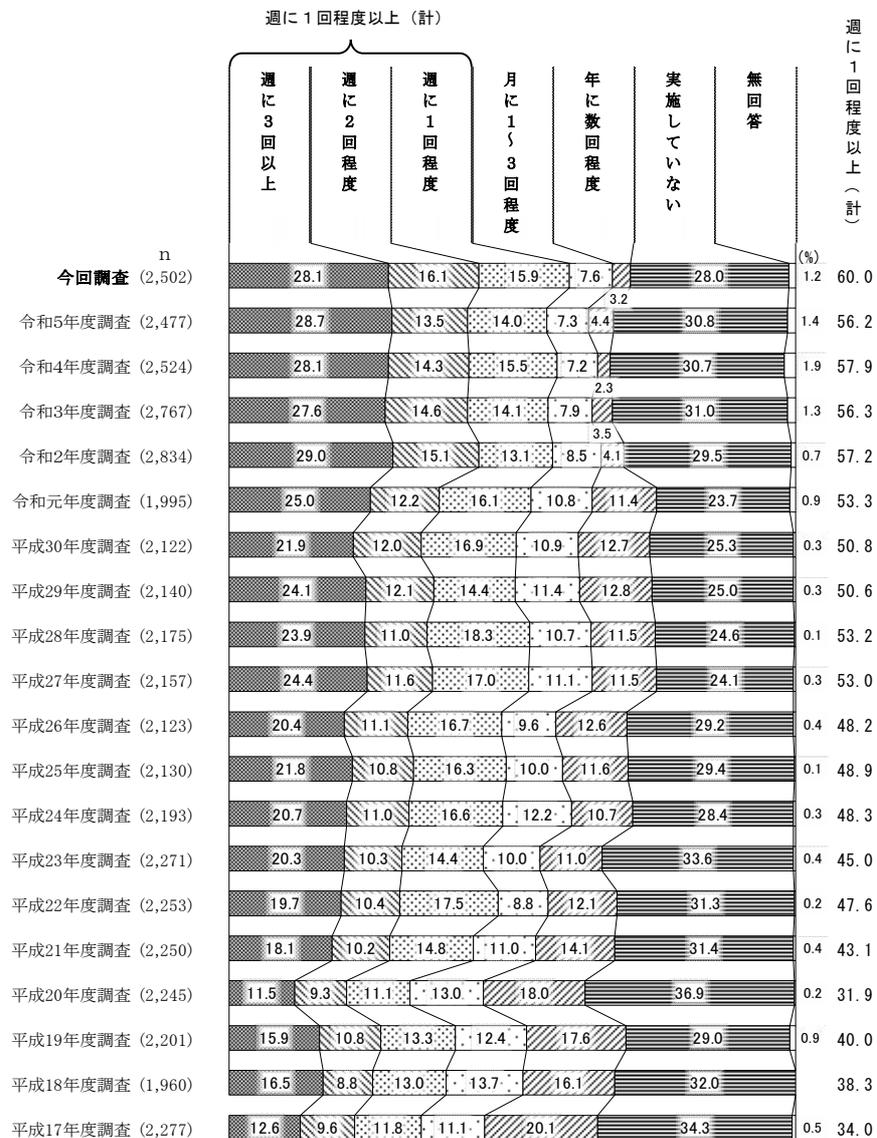
(○は1つだけ)

問8(1)-1 (問8で「1. した」場合に) それはどのくらいの頻度でしましたか。

(○は1つだけ)

*スポーツ・レクリエーション活動には、以下のような活動も含めます。

散歩・ウォーキング（ぶらぶら歩き、一駅歩きを含む）、子どもとの体を使った遊び、通勤や家事などの日常生活の中で意識的に体を動かすこと、階段昇降、ジョギング・ランニング、水泳、体操（軽い体操・ラジオ体操を含む）、ヨガ・バレエ、登山（トレッキングを含む）、ハイキング、ボウリング、ゴルフ、トレーニング（筋力・その他運動器具を使った運動）、釣り、自転車・サイクリング、ゲートボール、ダンス（フォークダンス、民謡踊りを含む）、バーチャルスポーツ（体の動きを伴うコンピューターゲーム） など



※選択肢「月に1〜3回程度」は、平成22年度から平成26年度調査までは「月に1〜2回程度」としていた。

平成24年度調査までの選択肢「ない」は、「ない」と「わからない」の合計である。

令和2年度調査からは「実施していない」は問8(1)の「していない」を問8(1)-1に組み込んだものである。

※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

この1年間のスポーツ・レクリエーション活動の実施機会は、「週に3回以上」(28.1%)が3割弱と最も高くなっており、「週に2回程度」(16.1%)、「週に1回程度」(15.9%)を合わせた『週に1回程度以上(計)』(60.0%)は6割となっている。一方、「実施していない」(28.0%)は3割弱となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、『週に1回程度以上(計)』(60.0%)が3.8ポイント増加している。

【属性別比較】

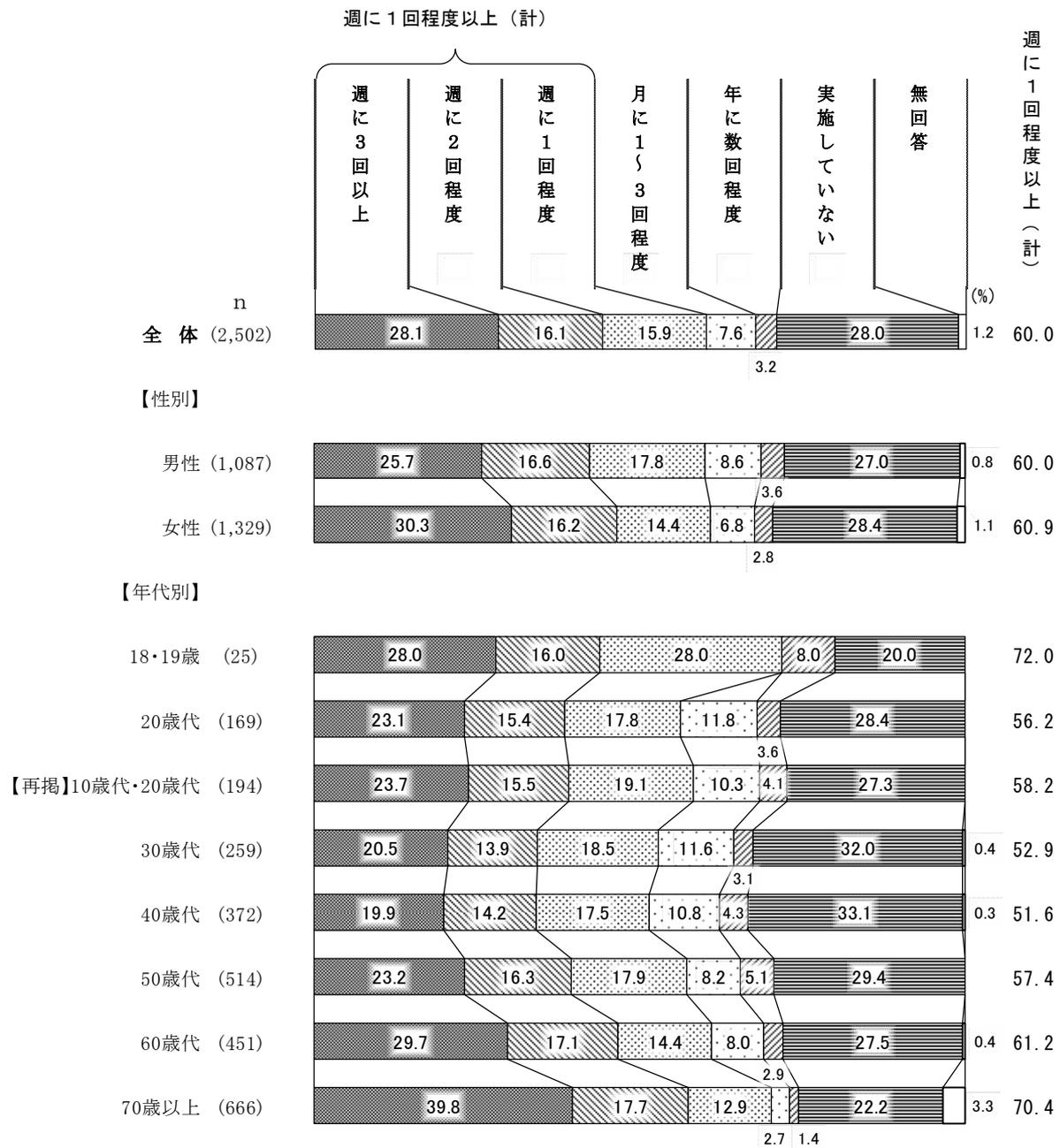
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『週に1回程度以上(計)』は70歳以上(70.4%)が7割を超えて最も高くなっている。一方で、「実施していない」は40歳代(33.1%)で3割強と最も高くなっている。

○スポーツ・レクリエーション活動の実施とその頻度・性別／年代別



③ 地域別

『週に1回程度以上(計)』は南部地域(64.3%)が6割台半ばと最も高く、秩父地域(50.0%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『週に1回程度以上(計)』は女性70歳以上(70.7%)が7割を超えて最も高く、女性40歳代(49.8%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『週に1回程度以上(計)』は無職(計)(69.1%)で約7割と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『週に1回程度以上(計)』は高齢期(71.5%)で7割強と最も高くなっている。

○スポーツ・レクリエーション活動の実施とその頻度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

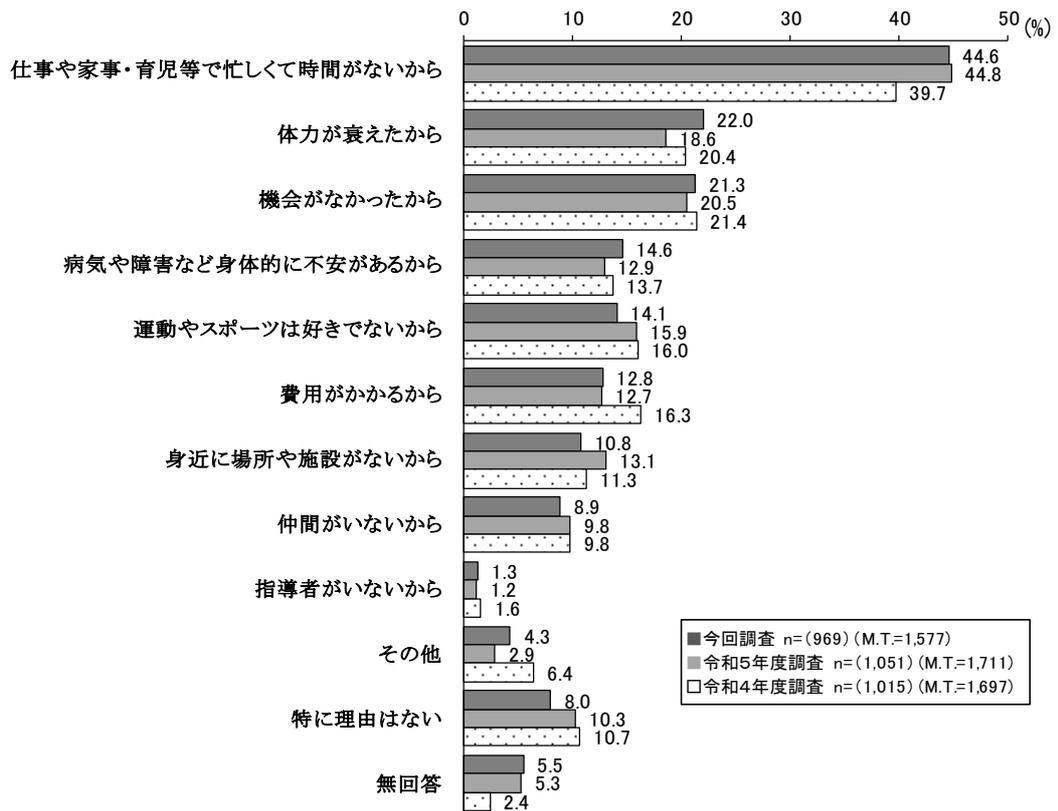
	調査数 n	週に3回以上	週に2回程度	週に1回程度	月に1〜3回程度	年に数回程度	実施していない	無回答	(%) 週に1回程度以上
全体	2,502	28.1	16.1	15.9	7.6	3.2	28.0	1.2	60.0
地域別									
南部地域	249	28.9	17.7	17.7	4.4	2.0	27.3	2.0	64.3
南西部地域	218	31.7	18.8	12.8	9.6	4.1	22.5	0.5	63.3
東部地域	357	29.4	16.0	14.0	6.2	2.5	30.8	1.1	59.4
さいたま地域	476	26.5	15.8	16.0	9.2	4.2	27.3	1.1	58.2
県央地域	210	27.1	15.2	20.0	10.0	1.9	24.3	1.4	62.4
川越比企地域	262	28.2	19.1	15.3	5.3	2.7	28.2	1.1	62.6
西部地域	270	25.9	14.8	18.9	8.1	4.4	27.8	-	59.6
利根地域	209	30.6	15.3	15.8	7.2	1.9	27.8	1.4	61.7
北部地域	173	27.2	11.6	13.3	9.2	4.6	32.4	1.7	52.0
秩父地域	30	20.0	16.7	13.3	-	6.7	43.3	-	50.0
性・年代別									
男性／18・19歳	9	22.2	22.2	33.3	-	-	22.2	-	77.8
20歳代	63	20.6	15.9	19.0	12.7	4.8	27.0	-	55.6
【再掲】10歳代・20歳代	72	20.8	16.7	20.8	11.1	4.2	26.4	-	58.3
30歳代	93	19.4	18.3	16.1	9.7	3.2	32.3	1.1	53.8
40歳代	158	15.2	18.4	20.9	12.7	3.2	29.7	-	54.4
50歳代	230	19.6	15.2	17.8	11.3	5.7	30.4	-	52.6
60歳代	224	29.0	15.2	16.1	9.8	3.1	26.3	0.4	60.3
70歳以上	307	36.2	17.3	16.9	2.6	2.6	22.1	2.3	70.4
女性／18・19歳	15	33.3	13.3	26.7	-	6.7	20.0	-	73.3
20歳代	102	25.5	15.7	14.7	10.8	2.9	30.4	-	55.9
【再掲】10歳代・20歳代	117	26.5	15.4	16.2	9.4	3.4	29.1	-	58.1
30歳代	162	21.6	11.1	19.1	13.0	3.1	32.1	-	51.9
40歳代	207	22.7	11.6	15.5	9.2	4.8	35.7	0.5	49.8
50歳代	273	25.6	17.6	18.3	5.9	4.4	28.2	-	61.5
60歳代	222	31.1	18.9	13.1	6.3	2.3	27.9	0.5	63.1
70歳以上	345	43.5	18.6	8.7	2.9	0.3	22.3	3.8	70.7
職業別									
自営業・家族従業(計)	193	26.9	14.0	11.9	10.9	6.2	29.0	1.0	52.8
雇用者(計)	1,293	22.5	14.8	17.7	9.9	4.0	30.8	0.3	55.0
無職(計)	958	36.3	18.3	14.5	3.8	1.7	23.6	1.9	69.1
ライフステージ別									
独身期	249	24.1	14.5	19.3	9.6	4.0	28.1	0.4	57.8
家族形成期	141	14.9	12.8	22.0	16.3	3.5	30.5	-	49.6
家族成長前期	240	18.8	16.3	17.5	9.6	3.8	34.2	-	52.5
家族成長後期	177	18.6	16.9	19.2	9.6	8.5	27.1	-	54.8
家族成熟期	422	28.9	14.5	15.6	8.5	4.7	27.3	0.5	59.0
高齢期	614	40.6	18.6	12.4	3.9	1.0	21.7	2.0	71.5
その他	659	26.1	15.9	15.2	6.4	2.3	31.7	2.4	57.2

(5-1) スポーツ・レクリエーション活動をする機会がなかった理由

◇「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」が44.6%

(問8(1)で「2. していない」とお答えの方、または問8(1)-1で「4. 月に1~3回程度」もしくは「5. 年に数回程度」とお答えの方にお伺いします。)

問8(1)-2 週に1回以上活動する機会がなかった理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



週に1回以上スポーツ・レクリエーション活動をする機会がなかった理由は、「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」(44.6%)が4割台半ばで最も高く、次いで「体力が衰えたから」(22.0%)が2割強と続き、以下「機会がなかったから」(21.3%)、「病気や障害など身体的に不安があるから」(14.6%)、「運動やスポーツは好きでないから」(14.1%)などとなっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べると、「体力が衰えたから」(22.0%)が3.4ポイント増加している。

【属性別比較】

① 地域別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は北部地域（53.8%）で5割強と最も高くなっている。「体力が衰えたから」は南部地域（27.4%）で2割台半ばを超えて最も高く、「機会がなかったから」は利根地域（29.9%）で約3割と最も高くなっている。

※秩父地域（n=15）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

② 性別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は女性（48.9%）の方が男性（40.4%）よりも8.5ポイント高くなっている。

③ 年代別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は30歳代（65.3%）で6割台半ばと最も高く、70歳以上（11.4%）で最も低くなっている。「体力が衰えたから」は70歳以上（46.9%）で4割半ばを超えて最も高く、他の年代を大きく上回っている。また、「機会がなかったから」は50歳代（29.7%）で約3割と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は男性30歳代（71.4%）で7割強と最も高くなっている。「体力が衰えたから」は女性70歳以上（55.7%）で5割半ばと最も高く、「機会がなかったから」は男性50歳代（33.0%）で3割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は雇用者（計）（56.7%）で5割台半ばを超えて最も高くなっている。「体力が衰えたから」は無職（計）（34.5%）で3割台半ばと最も高く、「機会がなかったから」は雇用者（計）（23.5%）で2割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は家族形成期（71.8%）で7割強と最も高くなっている。「体力が衰えたから」は高齢期（41.1%）で4割強と最も高く、「機会がなかったから」は家族成熟期（26.3%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

○スポーツ・レクリエーション活動をする機会がなかった理由・地域別／性別／年代別
／性・年代別／職業別／ライフステージ別

(%)

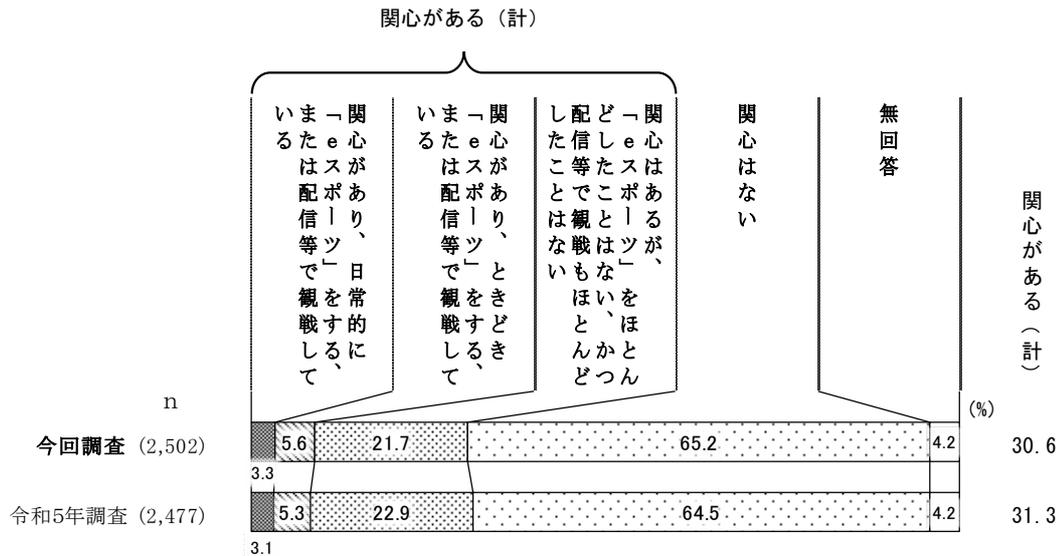
	調査数 n	い仕事 で忙し からや 家 事・ 育 児 等 が な か ら	体力 が 衰 え た か ら	機 会 が な か つ た か ら	病 気 や 障 害 な ど 身 体 的 に 不 安 が あ る か ら	運 動 や ス ポ ー ツ は 好 ま い な い か ら	費 用 が か か る か ら	身 近 に 場 所 や 施 設 が な い か ら	仲 間 が い な い か ら	指 導 者 が い な い か ら	そ の 他	特 に 理 由 は な い	無 回 答
全体	969	44.6	22.0	21.3	14.6	14.1	12.8	10.8	8.9	1.3	4.3	8.0	5.5
地域別													
南部地域	84	42.9	27.4	17.9	19.0	11.9	8.3	6.0	7.1	1.2	2.4	8.3	6.0
南西部地域	79	41.8	20.3	24.1	8.9	22.8	7.6	7.6	8.9	-	1.3	7.6	5.1
東部地域	141	44.0	25.5	23.4	13.5	15.6	14.2	14.9	12.8	2.1	3.5	9.2	7.8
さいたま地域	194	47.9	18.0	23.2	13.4	13.9	14.4	13.9	8.8	1.0	4.1	5.2	5.2
県央地域	76	42.1	17.1	14.5	14.5	17.1	11.8	10.5	10.5	2.6	6.6	11.8	3.9
川越比企地域	95	41.1	21.1	16.8	16.8	13.7	15.8	6.3	7.4	-	5.3	10.5	5.3
西部地域	109	45.0	18.3	21.1	16.5	6.4	15.6	11.0	6.4	0.9	5.5	5.5	6.4
利根地域	77	45.5	19.5	29.9	11.7	10.4	10.4	7.8	2.6	3.9	7.8	6.5	2.6
北部地域	80	53.8	25.0	13.8	16.3	16.3	12.5	16.3	12.5	1.3	2.5	13.8	3.8
秩父地域	15	40.0	33.3	46.7	6.7	33.3	6.7	-	6.7	-	-	-	-
性別													
男性	426	40.4	20.7	22.1	12.7	8.7	12.4	10.3	9.4	1.2	5.2	9.6	5.9
女性	505	48.9	22.0	20.6	15.2	18.8	12.5	11.1	7.5	1.4	3.6	6.9	4.6
年代別													
18・19歳	7	57.1	28.6	14.3	-	28.6	28.6	42.9	28.6	28.6	-	-	-
20歳代	74	52.7	9.5	24.3	4.1	21.6	13.5	9.5	14.9	-	4.1	9.5	2.7
【再掲】10歳代・20歳代	81	53.1	11.1	23.5	3.7	22.2	14.8	12.3	16.0	2.5	3.7	8.6	2.5
30歳代	121	65.3	11.6	17.4	5.8	18.2	13.2	13.2	9.9	1.7	1.7	7.4	1.7
40歳代	179	62.6	10.6	20.7	8.4	17.9	12.3	9.5	9.5	-	3.9	5.0	3.4
50歳代	219	50.7	14.2	29.7	10.5	12.8	17.8	10.5	8.7	1.8	4.1	8.7	3.7
60歳代	173	36.4	27.2	21.4	19.1	13.9	11.0	12.7	7.5	-	4.0	9.2	7.5
70歳以上	175	11.4	46.9	13.7	30.9	6.9	7.4	9.1	5.1	2.9	6.9	9.7	10.3
性・年代別													
男性／18・19歳	2	100.0	-	-	-	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-
20歳代	28	42.9	7.1	28.6	3.6	10.7	7.1	3.6	14.3	-	3.6	14.3	-
【再掲】10歳代・20歳代	30	46.7	6.7	26.7	3.3	13.3	10.0	6.7	16.7	3.3	3.3	13.3	-
30歳代	42	71.4	9.5	19.0	9.5	14.3	14.3	14.3	14.3	2.4	2.4	-	-
40歳代	72	61.1	12.5	23.6	2.8	8.3	15.3	15.3	9.7	-	5.6	5.6	2.8
50歳代	109	45.0	15.6	33.0	8.3	8.3	16.5	10.1	10.1	0.9	4.6	11.9	2.8
60歳代	88	30.7	26.1	14.8	17.0	9.1	10.2	9.1	8.0	-	6.8	12.5	8.0
70歳以上	84	9.5	39.3	14.3	27.4	4.8	7.1	7.1	4.8	2.4	6.0	10.7	14.3
女性／18・19歳	4	50.0	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-
20歳代	45	57.8	11.1	22.2	4.4	28.9	17.8	13.3	15.6	-	4.4	6.7	4.4
【再掲】10歳代・20歳代	49	57.1	14.3	20.4	4.1	26.5	16.3	16.3	14.3	-	4.1	6.1	4.1
30歳代	78	62.8	12.8	15.4	3.8	20.5	12.8	11.5	7.7	1.3	1.3	11.5	2.6
40歳代	103	63.1	9.7	18.4	12.6	24.3	10.7	5.8	7.8	-	2.9	4.9	3.9
50歳代	105	58.1	13.3	25.7	12.4	18.1	17.1	10.5	6.7	2.9	3.8	4.8	4.8
60歳代	81	39.5	25.9	28.4	19.8	17.3	11.1	14.8	6.2	-	1.2	6.2	7.4
70歳以上	88	13.6	55.7	13.6	34.1	9.1	8.0	11.4	5.7	3.4	8.0	9.1	4.5
職業別													
自営業・家族従業（計）	89	53.9	22.5	15.7	13.5	9.0	4.5	10.1	4.5	-	6.7	4.5	4.5
雇用者（計）	578	56.7	14.4	23.5	6.2	15.6	15.2	11.9	9.9	0.7	3.1	7.3	4.2
無職（計）	278	18.7	34.5	19.1	30.6	13.7	10.4	8.6	7.6	3.2	5.8	11.2	7.9
ライフステージ別													
独身期	104	51.0	13.5	23.1	5.8	20.2	13.5	12.5	15.4	2.9	1.9	11.5	1.0
家族形成期	71	71.8	8.5	12.7	2.8	18.3	14.1	15.5	7.0	1.4	4.2	2.8	1.4
家族成長前期	114	68.4	11.4	19.3	7.0	16.7	12.3	9.6	8.8	-	1.8	5.3	6.1
家族成長後期	80	60.0	6.3	21.3	8.8	12.5	18.8	8.8	11.3	-	3.8	6.3	3.8
家族成熟期	171	40.4	21.6	26.3	20.5	8.8	18.7	9.4	6.4	-	3.5	10.5	3.5
高齢期	163	26.4	41.1	19.6	20.9	12.3	6.1	12.9	3.1	2.5	6.7	6.7	8.0
その他	266	33.8	26.7	21.4	18.4	14.7	10.9	9.8	11.3	1.9	5.6	9.0	8.3

(6) eスポーツへの関心

◇『関心がある（計）』は全体の30.6%

問8（2） あなたは、「eスポーツ*」に関心がありますか。（○は1つだけ）

*「eスポーツ(esports)」とは、「エレクトロニック・スポーツ」の略で、広義には、電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称です。



eスポーツへの関心は、「関心はない」（65.2%）が6割台半ばと最も高くなっている。関心がある中では、「関心はあるが、「eスポーツ」をほとんどしたことはない、かつ配信等で観戦もほとんどしたことはない」（21.7%）が2割強と最も高く、「関心があり、日常的に「eスポーツ」をする、または配信等で観戦している」（3.3%）、「関心があり、ときどき「eスポーツ」をする、または配信等で観戦している」（5.6%）を合わせた『関心がある（計）』（30.6%）は3割を超えている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

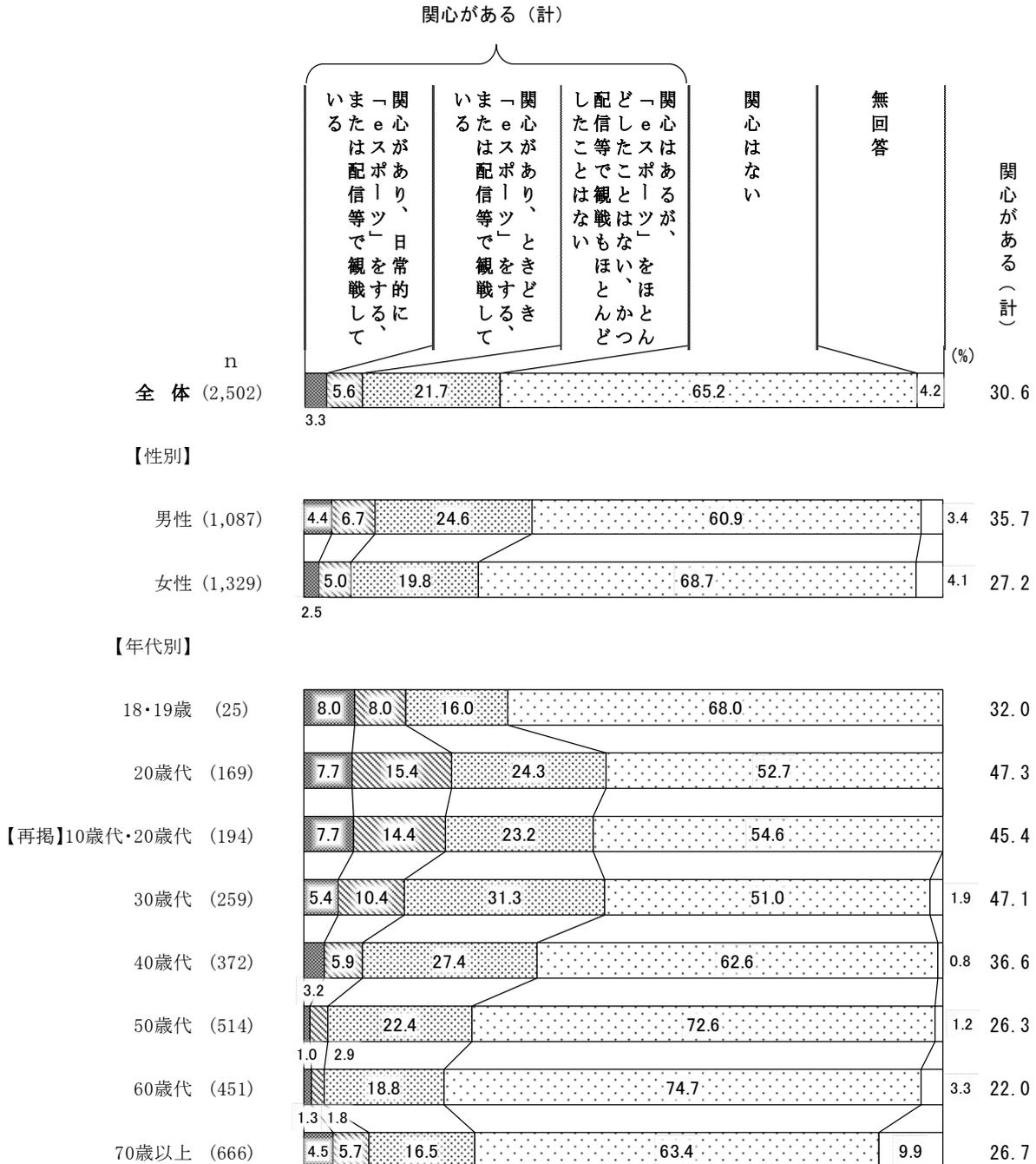
① 性別

『関心がある（計）』は男性（35.7%）の方が女性（27.2%）よりも8.5ポイント高くなっている。

② 年代別

『関心がある（計）』は30歳代（47.1%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、「関心はない」は60歳代（74.7%）で7割台半ばと最も高くなっている。

Oeスポーツへの関心・性別／年代別



③ 地域別

『関心がある(計)』は秩父地域(46.7%)が4割台半ばを超えて最も高く、利根地域(23.9%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『関心がある(計)』は男性30歳代(62.4%)が6割強と最も高く、女性50歳代・60歳代(各21.2%)で低くなっている。

⑤ 職業別

『関心がある(計)』は自営業・家族従業(計)(36.3%)で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『関心がある(計)』は独身期(48.2%)で5割弱と最も高くなっている。

○eスポーツへの関心・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

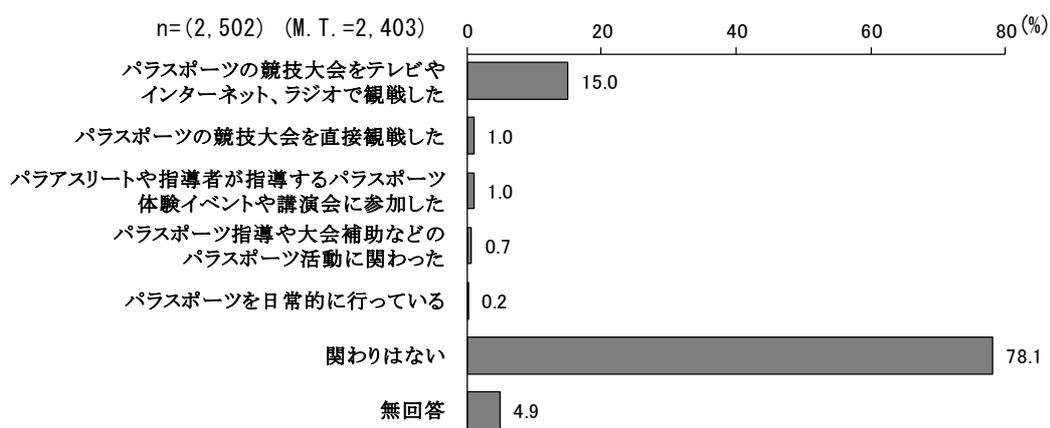
	調査数 n	配信等 観戦して いる または	配信等 観戦して いる または	配信等 観戦して いる または	配信等 観戦して いる または	配信等 観戦して いる または	無回答	(%) 関心がある (計)
全 体	2,502	3.3	5.6	21.7	65.2	4.2		30.6
地域別								
南部地域	249	3.6	7.6	23.3	60.2	5.2		34.5
南西部地域	218	3.2	8.3	21.6	65.1	1.8		33.0
東部地域	357	3.6	6.7	23.8	62.5	3.4		34.2
さいたま地域	476	4.6	3.8	20.8	66.8	4.0		29.2
県央地域	210	1.4	4.3	23.3	66.2	4.8		29.0
川越比企地域	262	3.8	5.7	21.8	64.5	4.2		31.3
西部地域	270	3.3	5.6	20.7	66.7	3.7		29.6
利根地域	209	2.9	2.4	18.7	72.2	3.8		23.9
北部地域	173	1.7	5.8	22.0	66.5	4.0		29.5
秩父地域	30	-	20.0	26.7	53.3	-		46.7
性・年代別								
男性／18・19歳	9	11.1	22.2	-	66.7	-		33.3
20歳代	63	15.9	19.0	22.2	42.9	-		57.1
【再掲】10歳代・20歳代	72	15.3	19.4	19.4	45.8	-		54.2
30歳代	93	9.7	16.1	36.6	34.4	3.2		62.4
40歳代	158	4.4	8.9	38.0	48.1	0.6		51.3
50歳代	230	1.3	4.3	26.5	66.5	1.3		32.2
60歳代	224	1.3	1.8	20.1	74.6	2.2		23.2
70歳以上	307	4.6	4.9	17.3	65.1	8.1		26.7
女性／18・19歳	15	6.7	-	26.7	66.7	-		33.3
20歳代	102	2.9	13.7	24.5	58.8	-		41.2
【再掲】10歳代・20歳代	117	3.4	12.0	24.8	59.8	-		40.2
30歳代	162	2.5	7.4	28.4	60.5	1.2		38.3
40歳代	207	2.4	3.9	19.8	72.9	1.0		26.1
50歳代	273	0.7	1.8	18.7	77.7	1.1		21.2
60歳代	222	1.4	1.8	18.0	74.3	4.5		21.2
70歳以上	345	4.3	6.7	16.2	62.0	10.7		27.2
職業別								
自営業・家族従業(計)	193	5.7	8.3	22.3	60.1	3.6		36.3
雇用者(計)	1,293	2.5	5.3	25.5	65.2	1.5		33.3
無職(計)	958	4.0	5.4	17.1	66.6	6.9		26.5
ライフステージ別								
独身期	249	8.4	14.1	25.7	50.6	1.2		48.2
家族形成期	141	4.3	11.3	26.2	56.7	1.4		41.8
家族成長前期	240	2.1	5.4	32.5	59.6	0.4		40.0
家族成長後期	177	3.4	4.0	23.2	69.5	-		30.5
家族成熟期	422	0.5	2.4	24.2	71.3	1.7		27.0
高齢期	614	2.8	4.6	16.1	69.5	7.0		23.5
その他	659	3.9	4.7	18.5	65.6	7.3		27.2

(7) パラスポーツへの関わり

◇「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」が15.0%

問8(3) あなたは、「パラスポーツ*」とどのような関わりがありますか。
(○はいくつでも)

*パラスポーツとは、身体機能や知的発育などに障害をもつ人が行うスポーツです。また、障害のある方の運動機能にあわせて考えられたスポーツです(パラリンピック・デフリンピック競技を含みます)。最近では、障害のある人もない人も共に楽しめるという点も注目されています。



パラスポーツへの関わりは、「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」(15.0%)が1割台半ばで最も高く、次いで「パラスポーツの競技大会を直接観戦した」と「パラアスリートや指導者が指導するパラスポーツ体験イベントや講演会に参加した」(各1.0%)、「パラスポーツ指導や大会補助などのパラスポーツ活動に関わった」(0.7%)、「パラスポーツを日常的に行っている」(0.2%)などとなっている。一方で、「関わりはない」(78.1%)が8割弱となっている。

【属性別比較】

① 地域別

「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」は川越比企地域（18.7%）で2割弱と最も高くなっている。一方で、「関わりはない」は秩父地域（90.0%）で9割と最も高くなっている。

② 性別

「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」は女性（16.3%）の方が男性（13.2%）よりも3.1ポイント高くなっている。

③ 年代別

「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」は70歳以上（20.3%）で2割を超えて最も高くなっている。一方で、「関わりはない」は10歳代・20歳代（86.6%）で8割台半ばを超えて最も高くなっている。

④ 性・年代別

「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」は女性70歳以上（21.2%）で2割強と最も高くなっている。一方で、「関わりはない」は男性10歳代・20歳代（87.5%）で8割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」は無職（計）（17.4%）で1割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、「関わりはない」は雇用者（計）（82.1%）で8割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」は高齢期（21.0%）で2割強と最も高くなっている。一方で、「関わりはない」は家族形成期（88.7%）で9割弱と最も高くなっている。

○パラスポーツへの関わり・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／
ライフステージ別

(%)

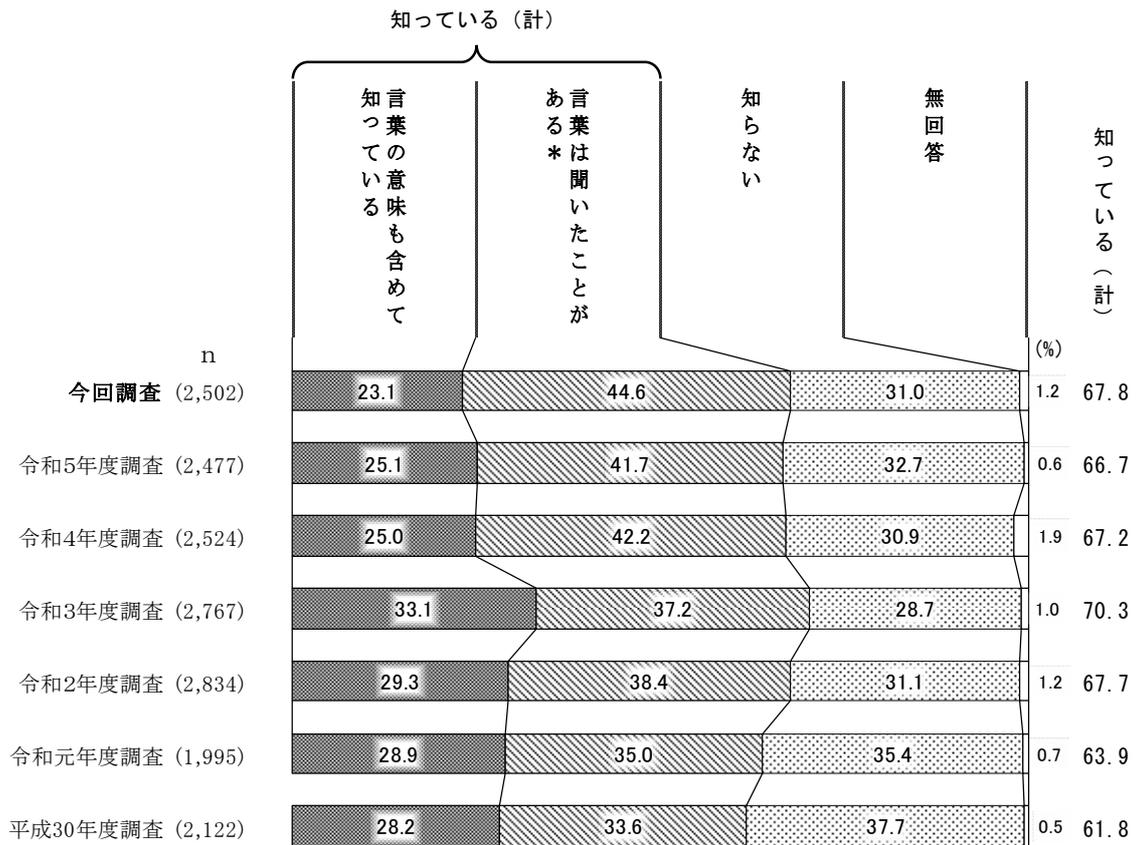
	調査数 n	ネット、ラジオで観戦した	会を直接観戦した	パラスポーツの競技大会	講演会に参加した	者が指導するイベントや	パラアシストや指導	ポーツ活動に関わった	会補助などの指導や大会	パラスポーツを日常的に行っている	関わりはない	無回答
全体	2,502	15.0	1.0	1.0	0.7	0.2	78.1	4.9				
地域別												
南部地域	249	17.7	1.6	2.0	0.4	-	73.5	6.0				
南西部地域	218	17.0	0.5	0.9	0.5	-	78.4	3.2				
東部地域	357	12.3	1.4	0.6	0.3	0.3	81.2	4.5				
さいたま地域	476	14.1	1.1	0.8	0.6	-	79.8	4.0				
県央地域	210	16.2	2.4	1.0	0.5	-	76.7	4.8				
川越比企地域	262	18.7	0.8	0.8	1.1	0.4	75.6	4.2				
西部地域	270	14.8	1.1	1.1	2.6	0.4	78.1	4.4				
利根地域	209	13.9	0.5	2.4	-	-	79.4	4.3				
北部地域	173	14.5	-	-	-	0.6	79.2	5.8				
秩父地域	30	10.0	-	-	-	-	90.0	-				
性別												
男性	1,087	13.2	0.8	1.0	1.1	0.3	79.9	4.6				
女性	1,329	16.3	1.3	1.0	0.3	0.1	77.7	4.4				
年代別												
18・19歳	25	16.0	-	-	-	-	84.0	-				
20歳代	169	10.1	1.8	1.2	1.2	1.2	87.0	0.6				
【再掲】10歳代・20歳代	194	10.8	1.5	1.0	1.0	1.0	86.6	0.5				
30歳代	259	11.2	1.2	1.5	0.8	-	85.3	0.8				
40歳代	372	11.3	1.9	1.1	0.8	-	85.8	0.8				
50歳代	514	15.6	1.0	1.2	1.0	0.2	79.8	2.1				
60歳代	451	14.6	1.1	0.9	0.4	0.2	79.4	3.8				
70歳以上	666	20.3	0.5	0.8	0.5	-	67.3	11.4				
性・年代別												
男性／18・19歳	9	11.1	-	-	-	-	88.9	-				
20歳代	63	9.5	1.6	-	1.6	3.2	87.3	1.6				
【再掲】10歳代・20歳代	72	9.7	1.4	-	1.4	2.8	87.5	1.4				
30歳代	93	9.7	-	1.1	1.1	-	87.1	1.1				
40歳代	158	10.1	1.9	1.3	1.3	-	86.7	1.3				
50歳代	230	13.0	0.9	1.3	1.7	-	82.6	1.7				
60歳代	224	10.3	0.9	1.3	0.9	0.4	81.7	4.5				
70歳以上	307	18.9	0.3	0.7	0.7	-	69.4	10.1				
女性／18・19歳	15	13.3	-	-	-	-	86.7	-				
20歳代	102	9.8	2.0	2.0	1.0	-	87.3	-				
【再掲】10歳代・20歳代	117	10.3	1.7	1.7	0.9	-	87.2	-				
30歳代	162	12.3	1.9	1.9	0.6	-	84.0	0.6				
40歳代	207	11.6	1.9	0.5	-	-	86.0	0.5				
50歳代	273	16.8	1.1	1.1	0.4	0.4	78.0	2.6				
60歳代	222	18.5	1.4	0.5	-	-	77.5	3.2				
70歳以上	345	21.2	0.6	0.9	0.3	-	66.1	12.2				
職業別												
自営業・家族従業（計）	193	16.6	1.0	0.5	1.0	-	75.1	6.2				
雇用人（計）	1,293	13.2	1.5	1.5	0.9	0.3	82.1	1.9				
無職（計）	958	17.4	0.5	0.5	0.4	-	74.2	7.3				
ライフステージ別												
独身期	249	11.6	1.2	1.2	0.8	0.8	85.5	0.8				
家族形成期	141	9.9	0.7	1.4	0.7	-	88.7	-				
家族成長前期	240	12.1	0.8	0.8	0.8	-	84.6	0.8				
家族成長後期	177	14.7	2.3	2.3	0.6	-	81.4	0.6				
家族成熟期	422	14.0	0.7	1.2	0.7	0.5	81.0	1.9				
高齢期	614	21.0	1.1	0.8	0.5	-	70.5	7.0				
その他	659	13.7	0.9	0.6	0.8	-	75.1	10.0				

(8) 生物多様性の認知度

◇『知っている（計）』が67.8%

問9 現在、「生物多様性」の保全という、地球上の様々な生物やそれらが生息・生育できる環境を守る取組が進められています。また、もともとその地域にいなかったのに、人間によって他の地域から入ってきたアライグマやカミツキガメなど種々の外来生物により、地域固有の生物の生態系や自然環境に影響を与える問題が起きています。

あなたは、「生物多様性」という言葉を知っていますか。（〇は1つだけ）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意
*令和3年度調査までは「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」

「生物多様性」という言葉の認知度は、「言葉は聞いたことがある」（44.6%）が4割台半ばと最も高く、これに「言葉の意味も含めて知っている」（23.1%）を合わせた『知っている（計）』（67.8%）は6割台半ばを超えている。一方で、「知らない」（31.0%）は3割強となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

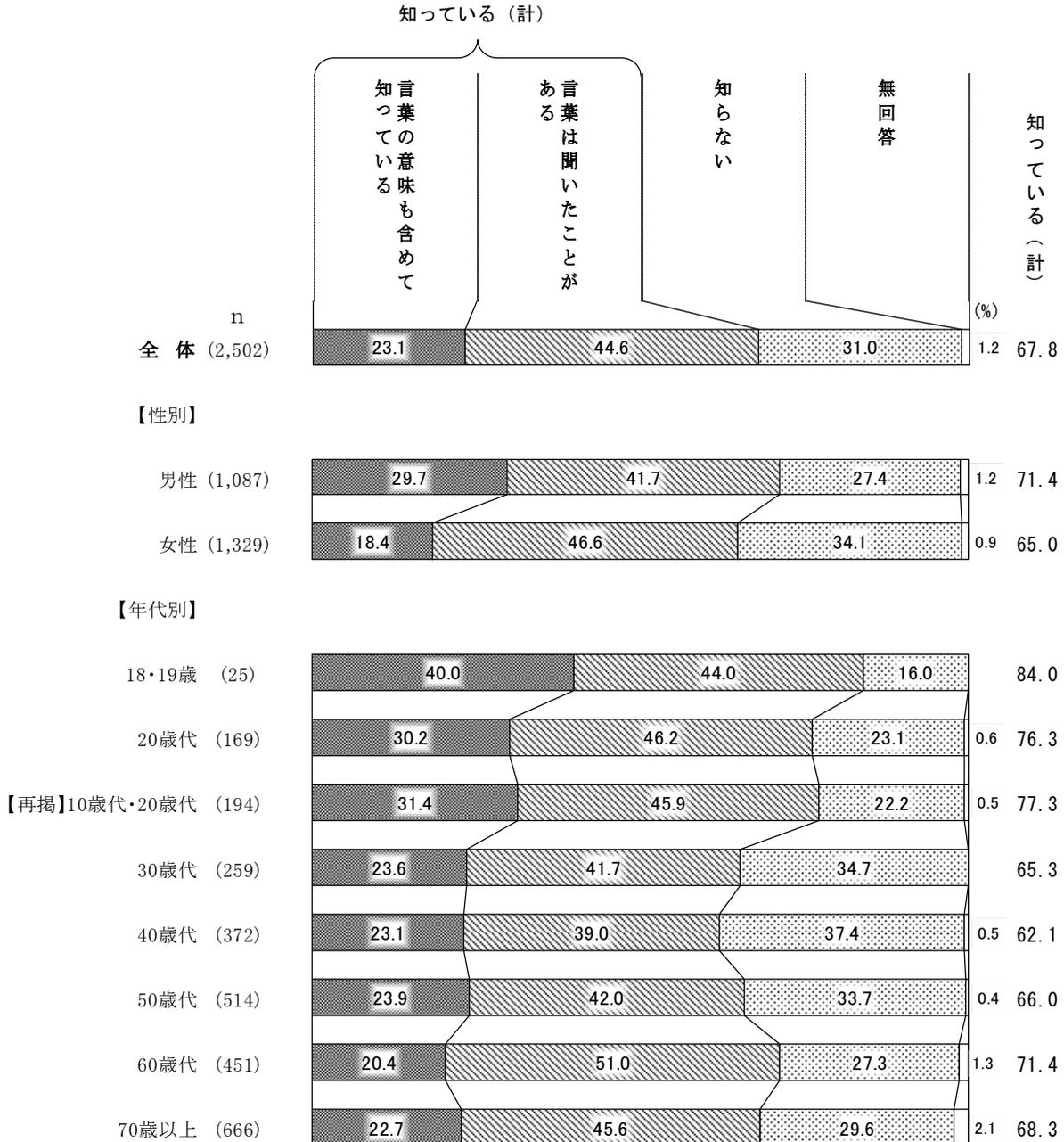
① 性別

『知っている（計）』は男性（71.4%）の方が女性（65.0%）よりも6.4ポイント高くなっている。

② 年代別

『知っている（計）』は10歳代・20歳代（77.3%）で7割台半ばを超えて最も高くなっている。「知らない」は40歳代（37.4%）で最も高くなっている。

○生物多様性の認知度・性別／年代別



③ 地域別

『知っている（計）』は、西部地域（73.3%）で7割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

『知っている（計）』は、男性10歳代・20歳代（79.2%）で約8割と高く、女性40歳代（58.0%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『知っている（計）』は自営業・家族従業（計）（72.5%）で7割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『知っている（計）』は独身期（72.7%）で7割強と最も高くなっている。

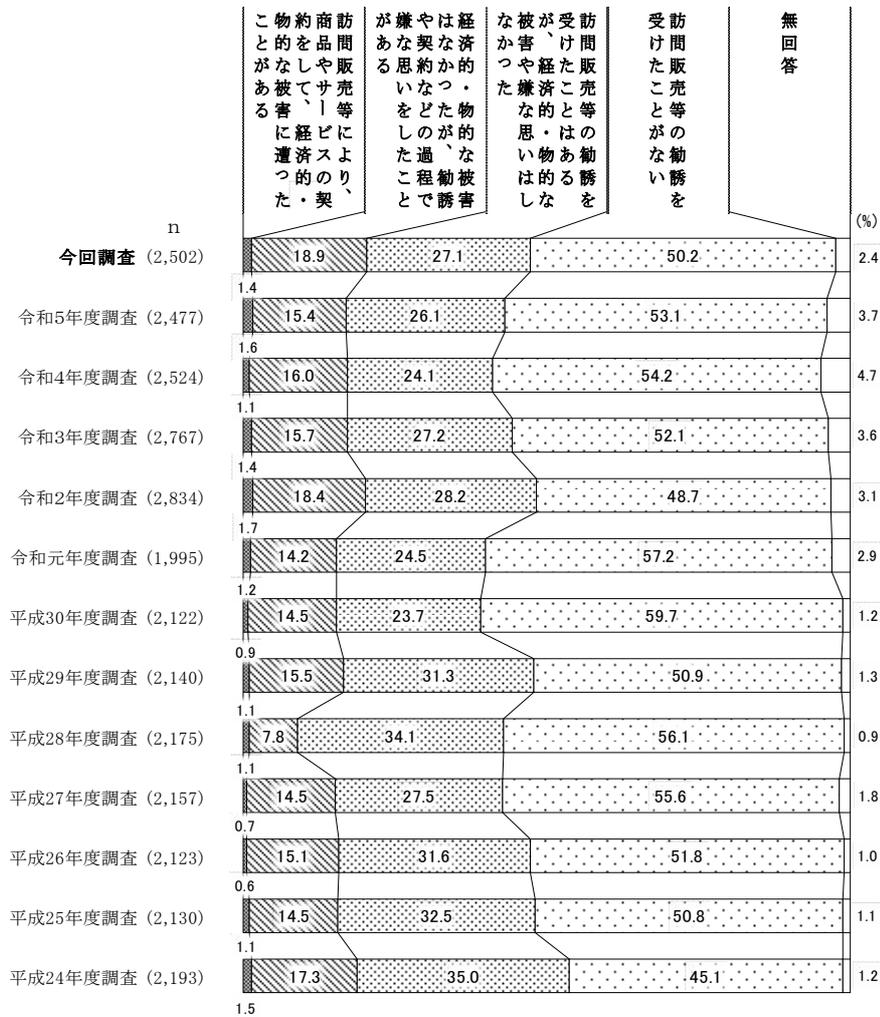
○生物多様性の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	言葉の意味も含めて	言葉は聞いたことが	知らない	無回答	(%) 知っている (計)
全体	2,502	23.1	44.6	31.0	1.2	67.8
地域別						
南部地域	249	26.5	42.6	30.1	0.8	69.1
南西部地域	218	22.9	44.5	32.1	0.5	67.4
東部地域	357	18.2	44.5	35.9	1.4	62.7
さいたま地域	476	25.6	44.7	28.6	1.1	70.4
県央地域	210	22.9	40.5	36.2	0.5	63.3
川越比企地域	262	26.0	41.6	30.5	1.9	67.6
西部地域	270	24.4	48.9	26.3	0.4	73.3
利根地域	209	23.0	45.5	31.6	-	68.4
北部地域	173	19.7	49.7	27.7	2.9	69.4
秩父地域	30	20.0	36.7	43.3	-	56.7
性・年代別						
男性／18・19歳	9	33.3	44.4	22.2	-	77.8
20歳代	63	38.1	41.3	19.0	1.6	79.4
【再掲】10歳代・20歳代	72	37.5	41.7	19.4	1.4	79.2
30歳代	93	35.5	37.6	26.9	-	73.1
40歳代	158	32.3	35.4	31.0	1.3	67.7
50歳代	230	30.4	36.1	33.5	-	66.5
60歳代	224	25.4	47.8	24.6	2.2	73.2
70歳以上	307	27.7	45.3	25.4	1.6	73.0
女性／18・19歳	15	40.0	46.7	13.3	-	86.7
20歳代	102	26.5	49.0	24.5	-	75.5
【再掲】10歳代・20歳代	117	28.2	48.7	23.1	-	76.9
30歳代	162	17.3	43.2	39.5	-	60.5
40歳代	207	15.9	42.0	42.0	-	58.0
50歳代	273	19.0	46.2	34.1	0.7	65.2
60歳代	222	15.8	53.2	30.6	0.5	68.9
70歳以上	345	18.6	46.1	32.8	2.6	64.6
職業別						
自営業・家族従業（計）	193	23.3	49.2	26.9	0.5	72.5
雇用者（計）	1,293	23.8	42.7	32.8	0.7	66.5
無職（計）	958	23.0	46.1	29.5	1.4	69.1
ライフステージ別						
独身期	249	32.1	40.6	26.9	0.4	72.7
家族形成期	141	21.3	48.2	30.5	-	69.5
家族成長前期	240	20.8	40.0	38.8	0.4	60.8
家族成長後期	177	25.4	44.6	29.9	-	70.1
家族成熟期	422	21.3	45.7	32.2	0.7	67.1
高齢期	614	23.5	49.0	26.4	1.1	72.5
その他	659	21.2	42.3	33.7	2.7	63.6

(9-1) 訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによる経済的・物的な被害

◇「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」が50.2%

問10 消費生活についておたずねします。
 (1) あなたは、この1年間に、訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによって、経済的・物的な被害に遭った、または嫌な思いをしたことがありますか。(○は1つだけ)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによる経済的・物的な被害は、「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」(50.2%)が5割を超えて最も高くなっている。訪問販売等を受けたことがある中では、「訪問販売等の勧誘を受けたことはあるが、経済的・物的な被害や嫌な思いはしなかった」(27.1%)が2割台半ばを超えて最も高くなっており、次いで、「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」(18.9%)、「訪問販売等により、商品やサービスの契約をして、経済的・物的な被害に遭ったことがある」(1.4%)となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」(18.9%)が3.5ポイント増加している。

【属性別比較】

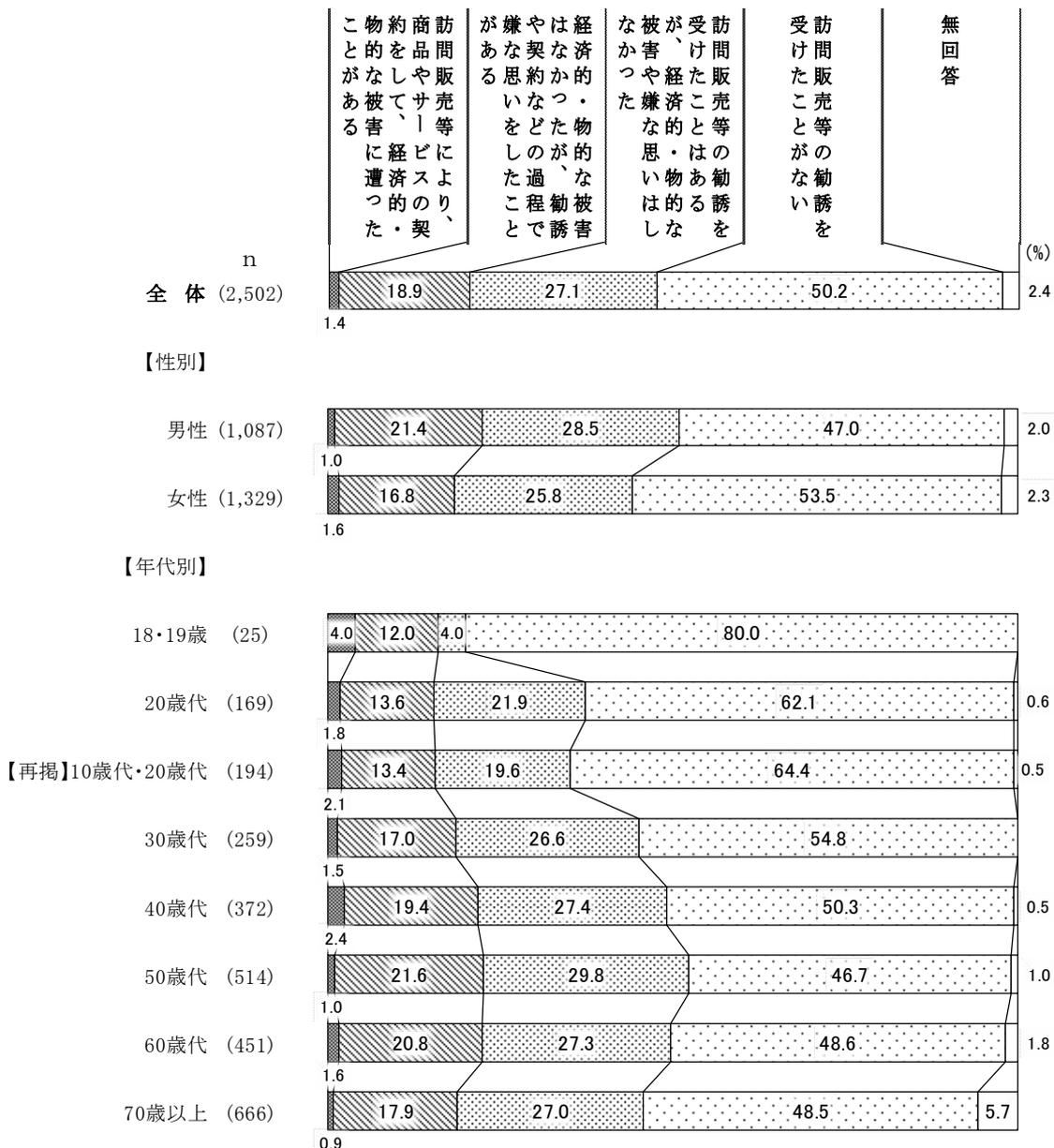
① 性別

「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」は女性（53.5%）の方が男性（47.0%）よりも6.5ポイント高くなっている。一方で、「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は男性（21.4%）の方が女性（16.8%）よりも4.6ポイント高くなっている。

② 年代別

「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」は10歳代・20歳代（64.4%）で6割台半ばと最も高くなっており、おおむね年代が上がるにつれ割合が低くなっている。一方で、「訪問販売等の勧誘を受けたことはあるが、経済的・物的な被害や嫌な思いはしなかった」は50歳代（29.8%）で約3割と最も高くなっている。

○訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによる経済的・物的な被害・性別／年代別



③ 地域別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は秩父地域（30.0%）で3割と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は男性40歳代（24.7%）が2割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は自営業・家族従業（計）（24.9%）で2割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は家族成熟期（23.2%）で2割強と最も高くなっている。

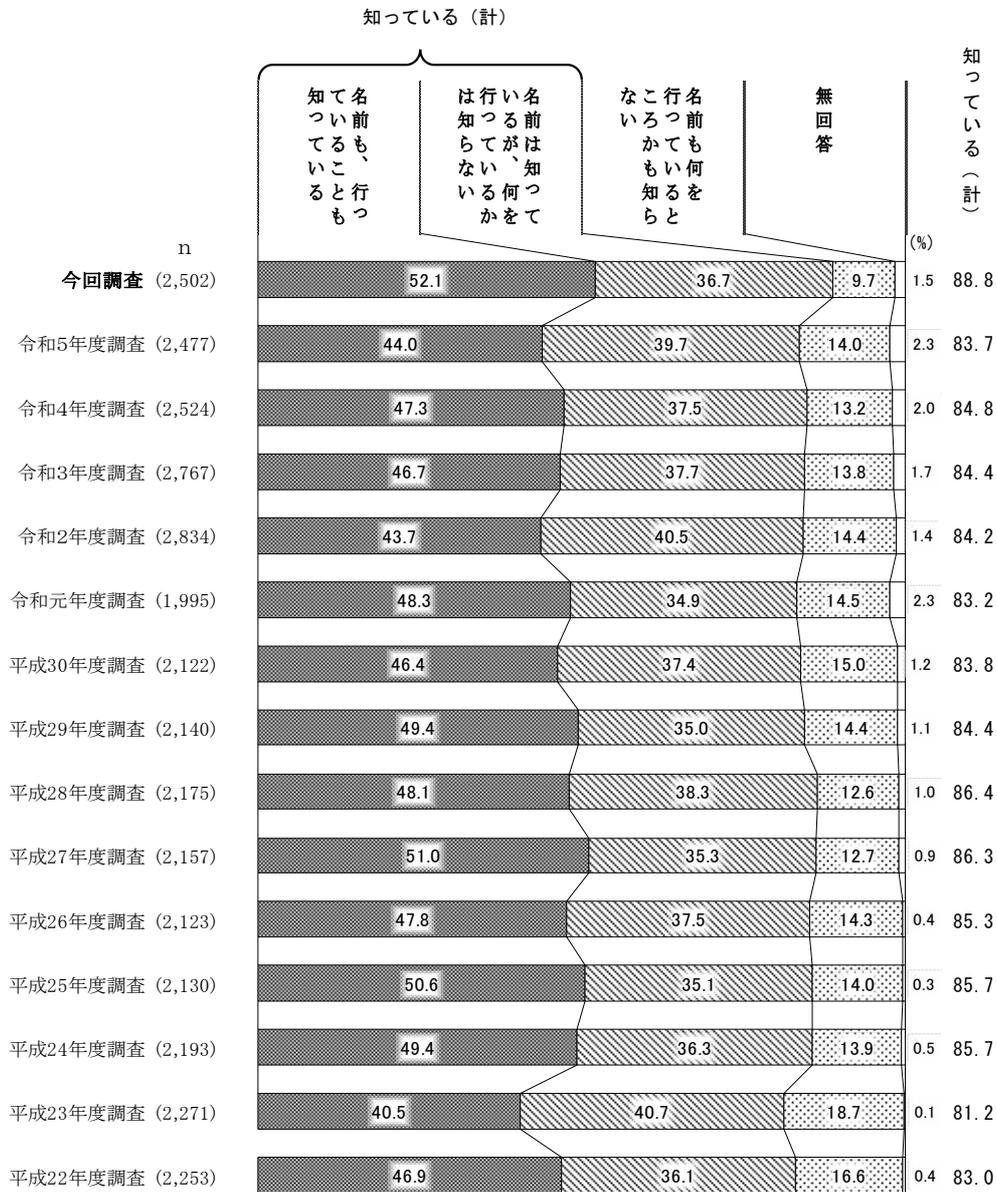
○訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによる経済的・物的な被害・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	に遭つたこと が被害	やサレたこと が被害	訪問販売等 による被害	経済的・物的 被害を 受けたこと がある	訪問販売等 の勧誘を受け たこと がない	無回答 (%)
全体	2,502	1.4	18.9	27.1	50.2	2.4	
地域別							
南部地域	249	0.8	13.7	22.1	59.0	4.4	
南西部地域	218	1.8	15.6	28.9	52.3	1.4	
東部地域	357	2.0	16.5	25.2	54.6	1.7	
さいたま地域	476	0.8	18.7	25.8	52.1	2.5	
県央地域	210	1.4	24.3	27.1	44.8	2.4	
川越比企地域	262	2.3	21.0	27.5	45.8	3.4	
西部地域	270	1.5	20.7	26.7	50.4	0.7	
利根地域	209	1.4	16.3	31.6	49.8	1.0	
北部地域	173	1.2	26.0	33.5	36.4	2.9	
秩父地域	30	-	30.0	26.7	43.3	-	
性・年代別							
男性／18・19歳	9	-	22.2	-	77.8	-	
20歳代	63	-	6.3	23.8	68.3	1.6	
【再掲】10歳代・20歳代	72	-	8.3	20.8	69.4	1.4	
30歳代	93	1.1	21.5	31.2	46.2	-	
40歳代	158	2.5	24.7	29.1	42.4	1.3	
50歳代	230	0.9	23.9	28.3	47.0	-	
60歳代	224	-	23.2	29.0	45.5	2.2	
70歳以上	307	1.3	19.9	29.0	45.3	4.6	
女性／18・19歳	15	-	6.7	6.7	86.7	-	
20歳代	102	2.9	18.6	20.6	57.8	-	
【再掲】10歳代・20歳代	117	2.6	17.1	18.8	61.5	-	
30歳代	162	1.9	14.2	23.5	60.5	-	
40歳代	207	1.9	15.5	25.6	57.0	-	
50歳代	273	1.1	19.0	30.8	47.3	1.8	
60歳代	222	2.7	17.6	26.1	52.3	1.4	
70歳以上	345	0.6	16.2	25.5	51.0	6.7	
職業別							
自営業・家族従業（計）	193	2.6	24.9	28.5	42.5	1.6	
雇用者（計）	1,293	1.2	19.1	26.7	52.3	0.8	
無職（計）	958	1.5	17.8	27.3	49.2	4.2	
ライフステージ別							
独身期	249	2.0	12.9	23.3	61.4	0.4	
家族形成期	141	0.7	18.4	22.7	58.2	-	
家族成長前期	240	1.7	17.5	29.6	50.4	0.8	
家族成長後期	177	1.1	18.1	33.3	47.5	-	
家族成熟期	422	1.4	23.2	30.1	43.8	1.4	
高齢期	614	1.1	19.5	28.5	47.7	3.1	
その他	659	1.5	18.7	23.5	51.3	5.0	

(9-2) 消費生活センターの認知度

◇『知っている（計）』が88.8%

問10(2) あなたは、契約トラブルの相談・助言や商品テストを行っている消費生活センター（または消費生活相談窓口）を知っていますか。（〇は1つだけ）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

消費生活センター（または消費生活相談窓口）の認知度は、「名前も、行っていることも知っている」（52.1%）が5割強と最も高くなっている。次いで「名前は知っているが、何を行っているかは知らない」（36.7%）となっており、これらを合わせた『知っている（計）』（88.8%）は9割弱を占めている。一方で、「名前も何を行っているところかも知らない」（9.7%）は約1割となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、『知っている（計）』（88.8%）は5.1ポイント増加している。

【属性別比較】

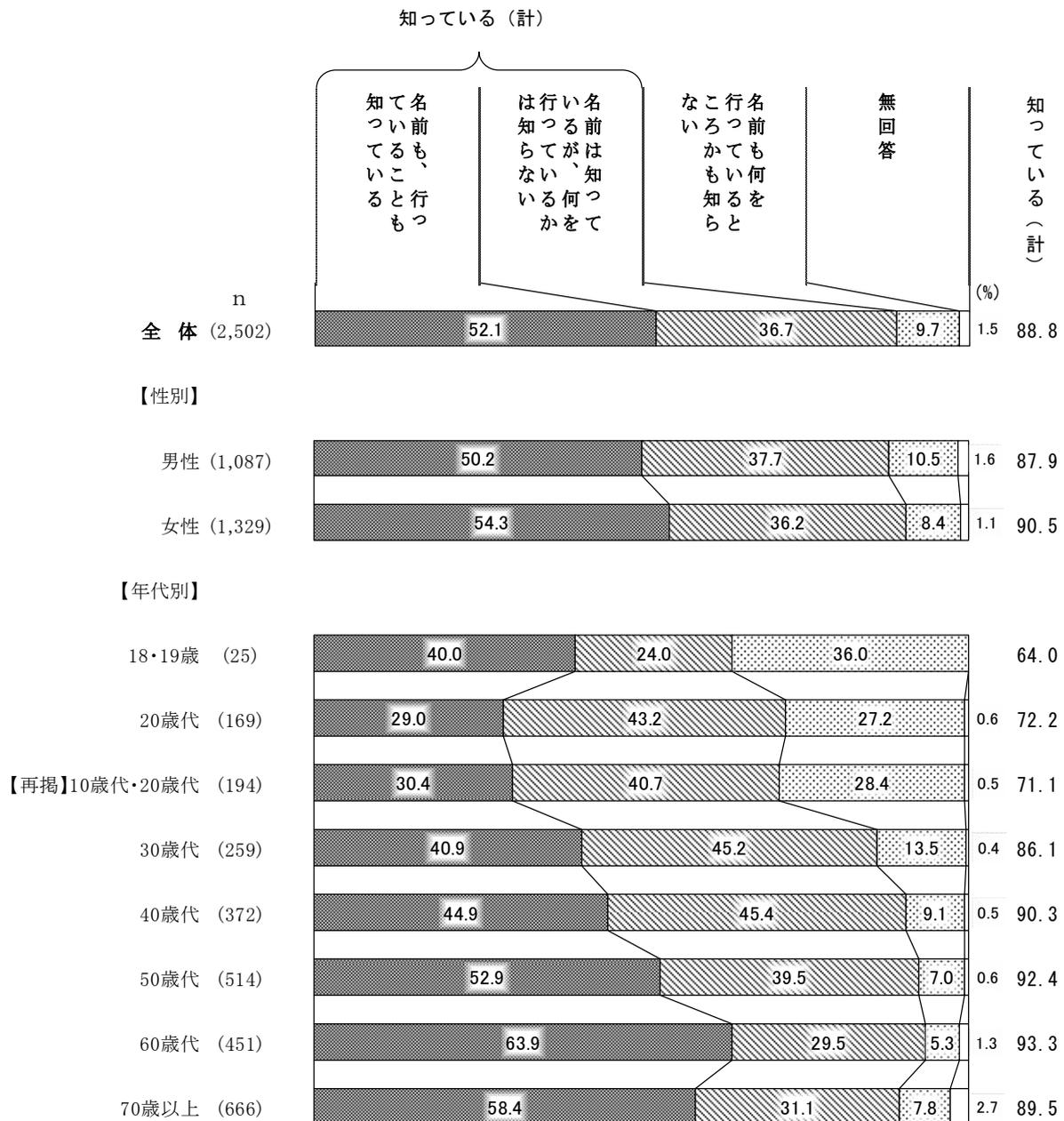
① 性別

「名前も、行っていることも知っている」は女性（54.3%）の方が男性（50.2%）よりも4.1ポイント高くなっている。

② 年代別

『知っている（計）』は60歳代（93.3%）で9割強と最も高くなっている。一方で、「名前も何を行っているところかも知らない」は10歳代・20歳代（28.4%）で3割弱と最も高くなっている。

○消費生活センターの認知度・性別／年代別



③ 地域別

『知っている（計）』は南西部地域（95.0%）で9割台半ばと最も高く、東部地域（83.5%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『知っている（計）』は女性60歳代（98.2%）で9割台後半と最も高く、男性10歳代・20歳代（68.1%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『知っている（計）』で職業別の回答割合に差はないが、「名前も、行っていることも知っている」は雇用者（計）（48.1%）で他の職種よりも低くなっている。

⑥ ライフステージ別

『知っている（計）』は家族成長後期と高齢期（各93.2%）で9割強と高くなっている。

○消費生活センターの認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

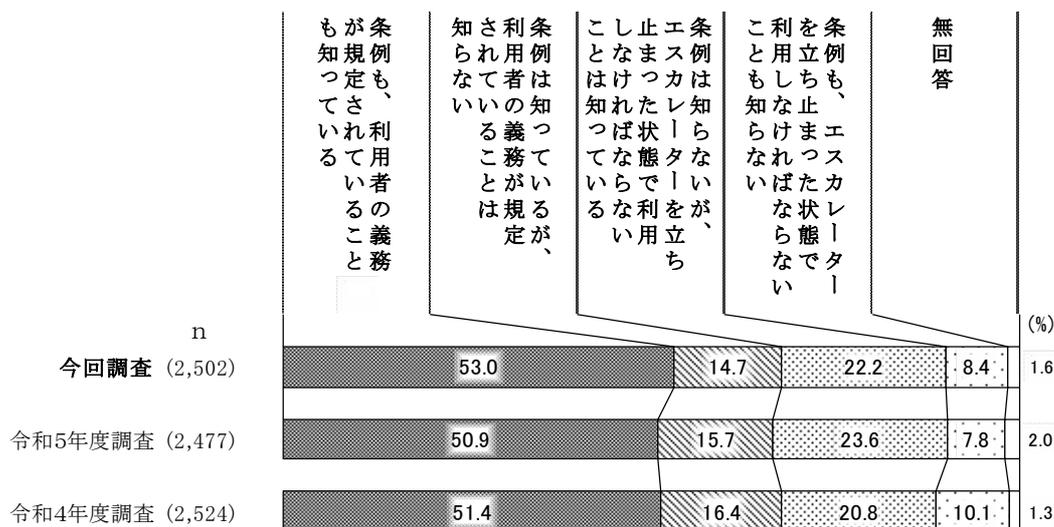
	調査数 n	とも名前も、知っている	知らない	名前も、行っているが、知らない	名前も、行っていない	無回答	(%) 知っている（計）
全体	2,502	52.1	36.7	9.7	1.5	88.8	
地域別							
南部地域	249	52.2	35.3	10.8	1.6	87.6	
南西部地域	218	58.7	36.2	5.0	-	95.0	
東部地域	357	44.0	39.5	14.6	2.0	83.5	
さいたま地域	476	55.0	34.5	8.8	1.7	89.5	
県央地域	210	53.3	36.7	9.5	0.5	90.0	
川越比企地域	262	51.5	37.4	9.2	1.9	88.9	
西部地域	270	54.4	37.0	8.1	0.4	91.5	
利根地域	209	51.7	38.8	9.6	-	90.4	
北部地域	173	47.4	39.9	9.8	2.9	87.3	
秩父地域	30	60.0	33.3	6.7	-	93.3	
性・年代別							
男性／18・19歳	9	33.3	33.3	33.3	-	66.7	
20歳代	63	23.8	44.4	30.2	1.6	68.3	
【再掲】10歳代・20歳代	72	25.0	43.1	30.6	1.4	68.1	
30歳代	93	40.9	45.2	14.0	-	86.0	
40歳代	158	44.9	45.6	8.2	1.3	90.5	
50歳代	230	50.0	41.3	8.7	-	91.3	
60歳代	224	57.1	31.3	9.4	2.2	88.4	
70歳以上	307	56.7	32.6	7.8	2.9	89.3	
女性／18・19歳	15	40.0	20.0	40.0	-	60.0	
20歳代	102	33.3	43.1	23.5	-	76.5	
【再掲】10歳代・20歳代	117	34.2	40.2	25.6	-	74.4	
30歳代	162	41.4	45.1	13.0	0.6	86.4	
40歳代	207	45.4	44.9	9.7	-	90.3	
50歳代	273	56.0	37.4	5.5	1.1	93.4	
60歳代	222	70.7	27.5	1.4	0.5	98.2	
70歳以上	345	60.6	30.1	6.7	2.6	90.7	
職業別							
自営業・家族従業（計）	193	59.1	30.6	9.3	1.0	89.6	
雇用者（計）	1,293	48.1	41.0	10.3	0.6	89.1	
無職（計）	958	56.7	32.4	8.9	2.1	89.0	
ライフステージ別							
独身期	249	30.9	45.4	23.3	0.4	76.3	
家族形成期	141	43.3	42.6	14.2	-	85.8	
家族成長前期	240	43.8	44.6	10.8	0.8	88.3	
家族成長後期	177	50.3	42.9	6.8	-	93.2	
家族成熟期	422	57.8	34.4	7.1	0.7	92.2	
高齢期	614	64.0	29.2	5.5	1.3	93.2	
その他	659	50.8	36.3	9.4	3.5	87.1	

(10-1) 「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」の認知度

◇「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」が53.0%

問11 エスカレーターの利用についておたずねします。

(1) あなたは、「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例（以下「条例」という。）」で、エスカレーターの利用者の義務として「立ち止まった状態で利用しなければならない」と規定していることを知っていますか。（○は1つだけ）



「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」の認知度は、「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」（53.0%）が5割強と最も高く、次いで「条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている」（22.2%）、「条例は知っているが、利用者の義務が規定されていることは知らない」（14.7%）、「条例も、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことも知らない」（8.4%）となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

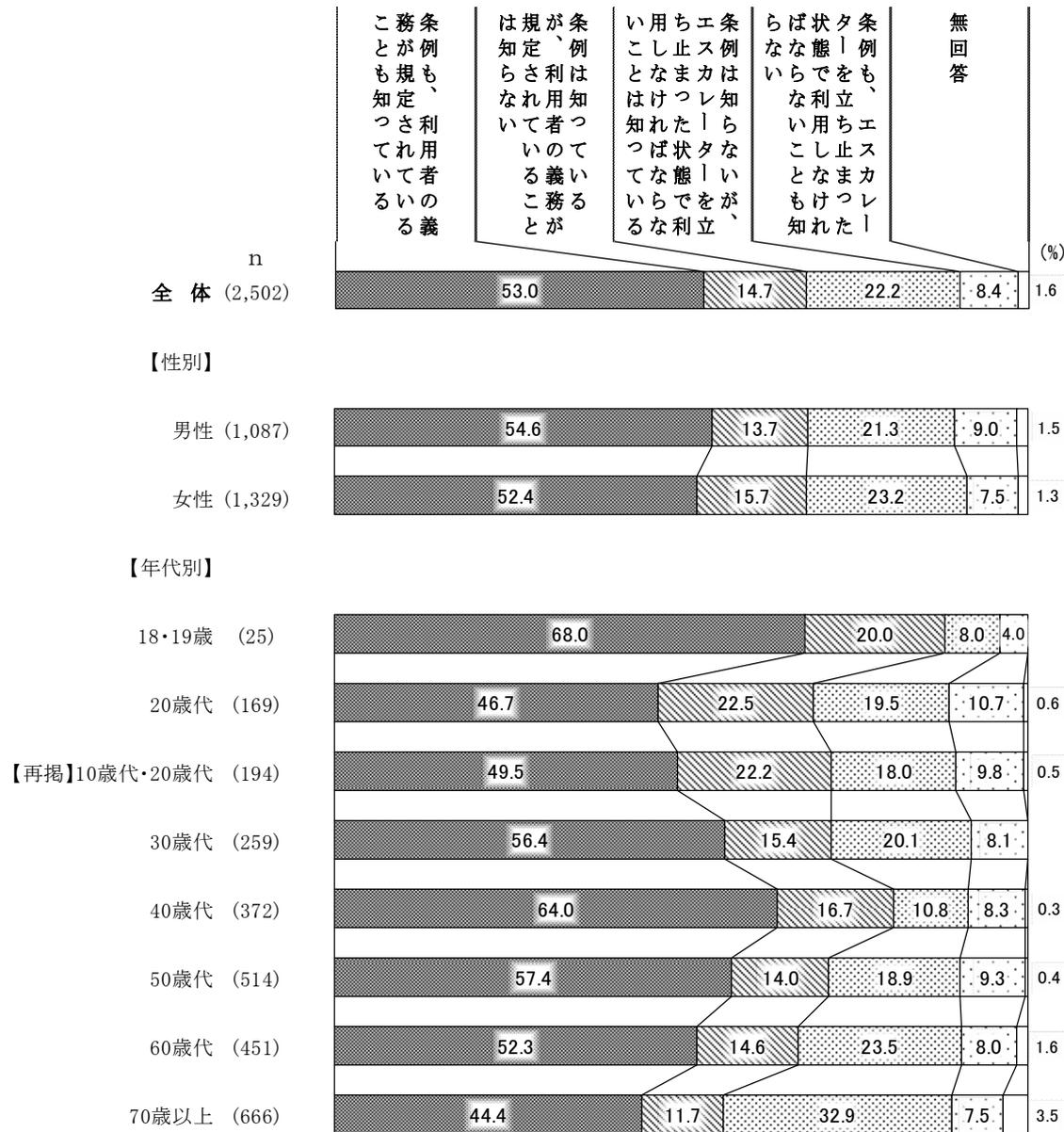
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」は40歳代（64.0%）で6割台半ばと最も高く、「条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている」は70歳以上（32.9%）で3割強と最も高くなっている。

○「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」の認知度・性別／年代別



③ 地域別

「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」は県央地域（62.9%）で6割強と最も高く、「条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている」は利根地域（29.2%）で約3割と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」は男性40歳代（70.3%）で7割を超えて最も高く、「条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている」は女性70歳以上（35.4%）で3割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」は自営業・家族従業（計）（57.0%）と雇用者（計）（56.5%）で5割台半ばを超えて高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」は家族成長後期（61.0%）で6割強と最も高く、「条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている」は高齢期（29.2%）で約3割と最も高くなっている。

○「埼玉県エスカレーターへの安全な利用の促進に関する条例」の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

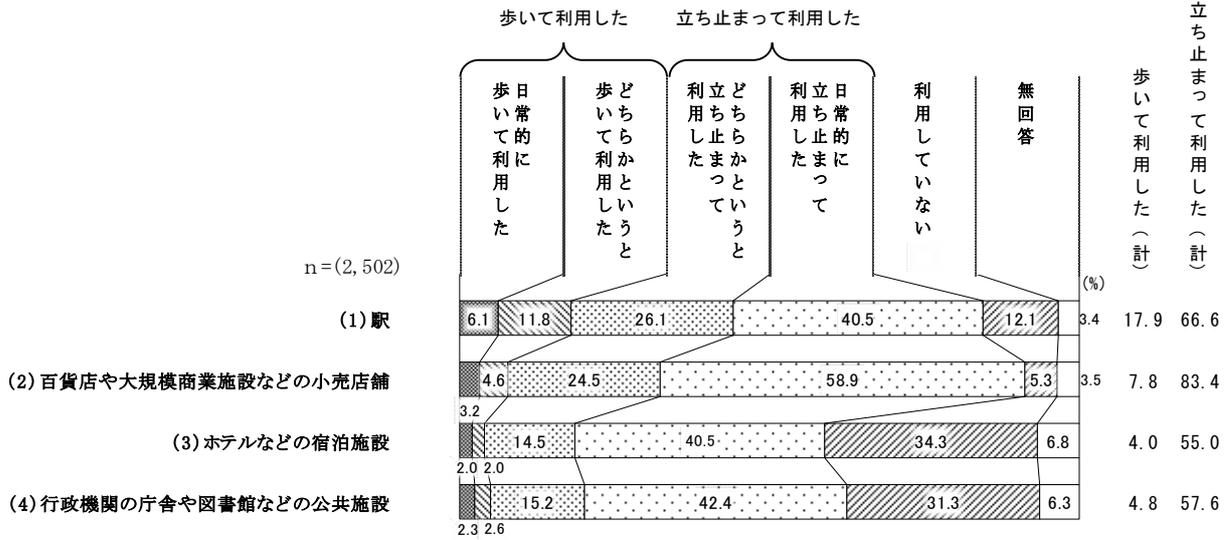
	調査数 n	定例も、利用者の義務が規定されていること	条例は知らない	条例は知らないが、エスカレーターは知らない	条例は知らないが、エスカレーターは知らない	条例も、エスカレーターも知らない	無回答
全体	2,502	53.0	14.7	22.2	8.4	1.6	
地域別							
南部地域	249	55.8	12.4	23.3	6.8	1.6	
南西部地域	218	49.5	15.6	26.1	7.3	1.4	
東部地域	357	50.7	16.5	23.2	8.4	1.1	
さいたま地域	476	60.9	15.3	16.4	6.3	1.1	
県央地域	210	62.9	12.4	15.7	8.1	1.0	
川越比企地域	262	51.5	15.6	23.7	6.5	2.7	
西部地域	270	50.7	15.6	24.1	9.3	0.4	
利根地域	209	49.3	10.5	29.2	10.0	1.0	
北部地域	173	38.7	16.8	24.9	16.2	3.5	
秩父地域	30	46.7	16.7	20.0	13.3	3.3	
性・年代別							
男性／18・19歳	9	55.6	44.4	-	-	-	
20歳代	63	47.6	17.5	15.9	17.5	1.6	
【再掲】10歳代・20歳代	72	48.6	20.8	13.9	15.3	1.4	
30歳代	93	54.8	15.1	22.6	7.5	-	
40歳代	158	70.3	14.6	8.9	5.7	0.6	
50歳代	230	53.9	14.8	20.4	10.9	-	
60歳代	224	52.7	13.4	21.9	9.4	2.7	
70歳以上	307	49.5	10.7	29.3	7.8	2.6	
女性／18・19歳	15	73.3	6.7	13.3	6.7	-	
20歳代	102	46.1	26.5	21.6	5.9	-	
【再掲】10歳代・20歳代	117	49.6	23.9	20.5	6.0	-	
30歳代	162	57.4	15.4	19.1	8.0	-	
40歳代	207	59.9	18.4	12.6	9.2	-	
50歳代	273	60.8	13.6	16.8	8.1	0.7	
60歳代	222	52.3	15.3	25.7	6.3	0.5	
70歳以上	345	40.3	13.0	35.4	7.2	4.1	
職業別							
自営業・家族従業（計）	193	57.0	12.4	21.2	8.3	1.0	
雇用者（計）	1,293	56.5	15.9	18.3	8.6	0.7	
無職（計）	958	48.4	13.4	27.8	8.2	2.2	
ライフステージ別							
独身期	249	49.8	22.9	19.7	7.2	0.4	
家族形成期	141	57.4	14.9	19.9	7.8	-	
家族成長前期	240	60.4	18.3	10.8	10.0	0.4	
家族成長後期	177	61.0	18.6	13.0	7.3	-	
家族成熟期	422	56.2	14.9	20.4	7.8	0.7	
高齢期	614	48.9	13.4	29.2	7.2	1.5	
その他	659	50.4	10.5	25.0	10.0	4.1	

(10-2) エスカレーターの利用実態

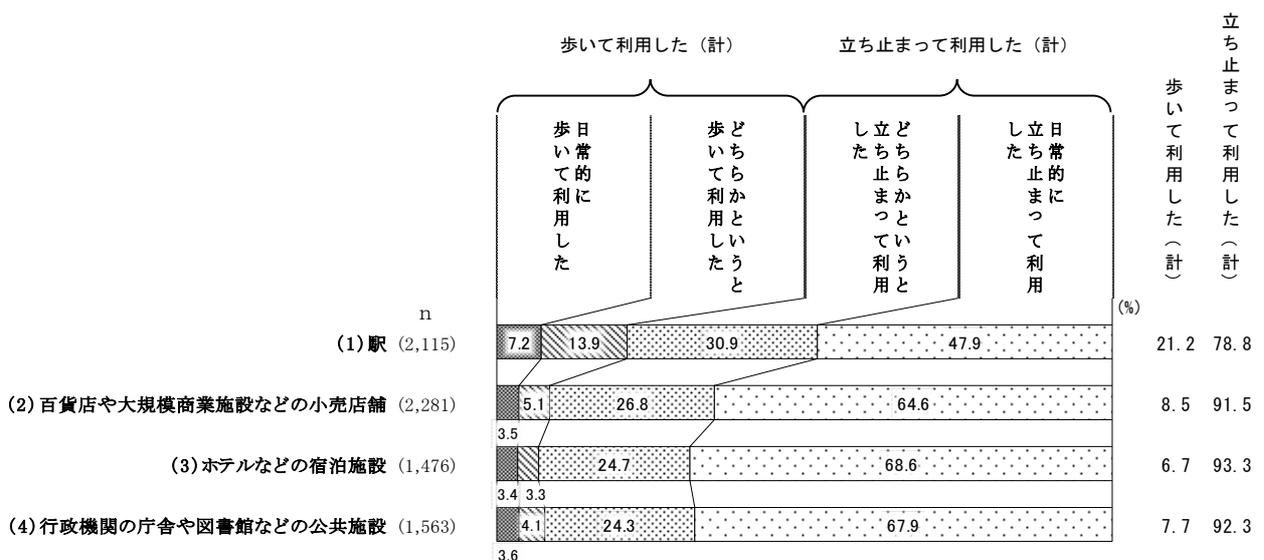
◇駅での利用は、『歩いて利用した(計)』が17.9%、『立ち止まって利用した(計)』が66.6%

問11(2) あなたは、この1年間に、エスカレーターを利用する際、歩いて利用しましたか。それとも立ち止まって利用しましたか。エスカレーターが設置されている次の(1)から(4)までの施設それぞれについて、近いものを選んでください。
(各施設それぞれ〇は1つずつ)

※「利用していない」の回答割合を含めた全体グラフ



エスカレーターの施設別の利用状況については、施設そのものの利用実態(割合)で上記のグラフにあるように大きな差異があるため、「利用していない」と「無回答」を除いたものをn数(回答者)として、利用形態を比較した。



(1) 駅

駅での利用状況は「日常的に立ち止まって利用した」(47.9%)で4割台半ばを超えて最も高く、「どちらかという立ち止まって利用した」(30.9%)を合わせた『立ち止まって利用した(計)』(78.8%)は8割弱となっている。一方で、「日常的に歩いて利用した」(7.2%)と「どちらかという歩いて利用した」(13.9%)を合わせた『歩いて利用した(計)』(21.2%)は2割強となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

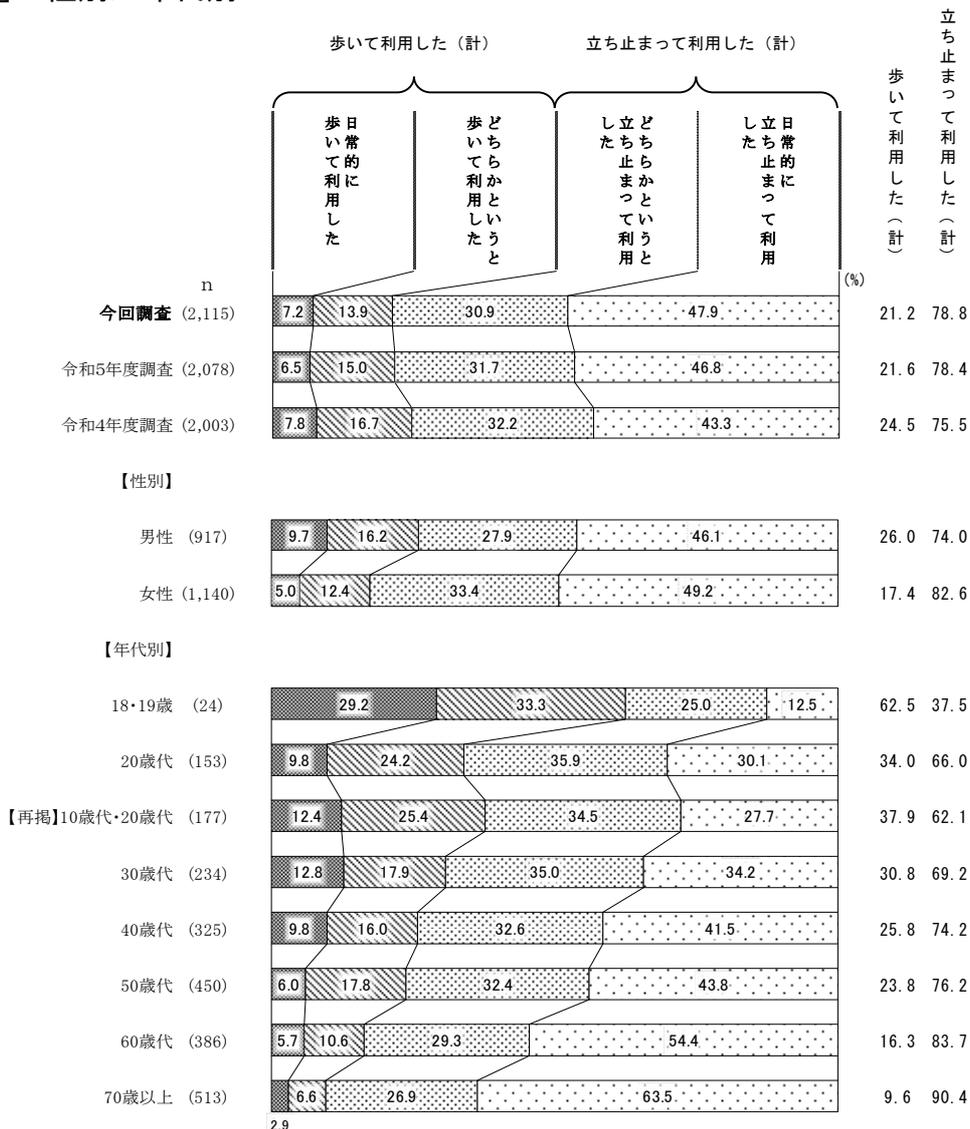
① 性別

『立ち止まって利用した(計)』は女性(82.6%)の方が男性(74.0%)よりも8.6ポイント高くなっている。

② 年代別

『立ち止まって利用した(計)』は70歳以上(90.4%)で9割を超えて最も高く、年代が下がるにつれ割合が低くなり、10歳代・20歳代(62.1%)で最も低くなっている。

○ 「(1) 駅」・性別／年代別



③ 地域別

『立ち止まって利用した（計）』は川越比企地域（87.6%）で8割台半ばを超えて最も高く、さいたま地域（73.1%）で最も低くなっている。

※秩父地域（n=17）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

『立ち止まって利用した（計）』は女性70歳以上（93.9%）で9割強と最も高く、男性10歳代・20歳代（57.4%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『立ち止まって利用した（計）』は無職（計）（86.9%）で8割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『立ち止まって利用した（計）』は高齢期（88.8%）で9割弱と最も高くなっている。

○ 「(1) 駅」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	日常的に歩いている	歩いて利用した	立ち止まらずに利用した	立ち止まって利用した	（%）	
						歩いて利用した（計）	立ち止まって利用した（計）
全体	2,115	7.2	13.9	30.9	47.9	21.2	78.8
地域別							
南部地域	228	7.5	14.5	30.7	47.4	21.9	78.1
南西部地域	199	7.0	13.6	25.1	54.3	20.6	79.4
東部地域	298	10.1	14.1	33.9	41.9	24.2	75.8
さいたま地域	424	9.4	17.5	27.1	46.0	26.9	73.1
県央地域	184	4.9	13.0	35.9	46.2	17.9	82.1
川越比企地域	202	5.0	7.4	31.7	55.9	12.4	87.6
西部地域	244	7.0	9.4	35.2	48.4	16.4	83.6
利根地域	168	6.5	18.5	30.4	44.6	25.0	75.0
北部地域	118	2.5	19.5	28.8	49.2	22.0	78.0
秩父地域	17	-	11.8	29.4	58.8	11.8	88.2
性・年代別							
男性／18・19歳	8	37.5	25.0	25.0	12.5	62.5	37.5
20歳代	53	11.3	28.3	30.2	30.2	39.6	60.4
【再掲】10歳代・20歳代	61	14.8	27.9	29.5	27.9	42.6	57.4
30歳代	89	18.0	15.7	36.0	30.3	33.7	66.3
40歳代	140	12.1	20.7	26.4	40.7	32.9	67.1
50歳代	193	10.4	22.8	29.0	37.8	33.2	66.8
60歳代	188	7.4	12.2	27.1	53.2	19.7	80.3
70歳以上	243	4.5	9.1	25.1	61.3	13.6	86.4
女性／18・19歳	15	20.0	40.0	26.7	13.3	60.0	40.0
20歳代	97	9.3	22.7	38.1	29.9	32.0	68.0
【再掲】10歳代・20歳代	112	10.7	25.0	36.6	27.7	35.7	64.3
30歳代	143	9.1	19.6	35.0	36.4	28.7	71.3
40歳代	180	7.8	12.2	37.8	42.2	20.0	80.0
50歳代	247	2.4	14.2	34.8	48.6	16.6	83.4
60歳代	193	3.6	8.3	31.1	57.0	11.9	88.1
70歳以上	263	1.5	4.6	28.5	65.4	6.1	93.9
職業別							
自営業・家族従業（計）	164	4.9	12.8	28.7	53.7	17.7	82.3
雇用者（計）	1,142	9.7	17.6	33.2	39.5	27.3	72.7
無職（計）	773	3.8	9.3	28.1	58.9	13.1	86.9
ライフステージ別							
独身期	228	13.6	23.2	36.0	27.2	36.8	63.2
家族形成期	128	10.2	20.3	32.0	37.5	30.5	69.5
家族成長前期	210	9.0	16.2	36.7	38.1	25.2	74.8
家族成長後期	162	7.4	21.0	31.5	40.1	28.4	71.6
家族成熟期	362	5.8	12.7	30.4	51.1	18.5	81.5
高齢期	501	3.0	8.2	28.3	60.5	11.2	88.8
その他	524	8.0	11.6	28.8	51.5	19.7	80.3

(2) 百貨店や大規模商業施設などの小売店舗

百貨店や大規模商業施設などの小売店舗での利用状況は「日常的に立ち止まって利用した」(64.6%)で6割台半ばと最も高く、「どちらかという立ち止まって利用した」(26.8%)を合わせた『立ち止まって利用した(計)』(91.5%)は9割強となっている。一方で、「日常的に歩いて利用した」(3.5%)と「どちらかという歩いて利用した」(5.1%)を合わせた『歩いて利用した(計)』(8.5%)は1割弱となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

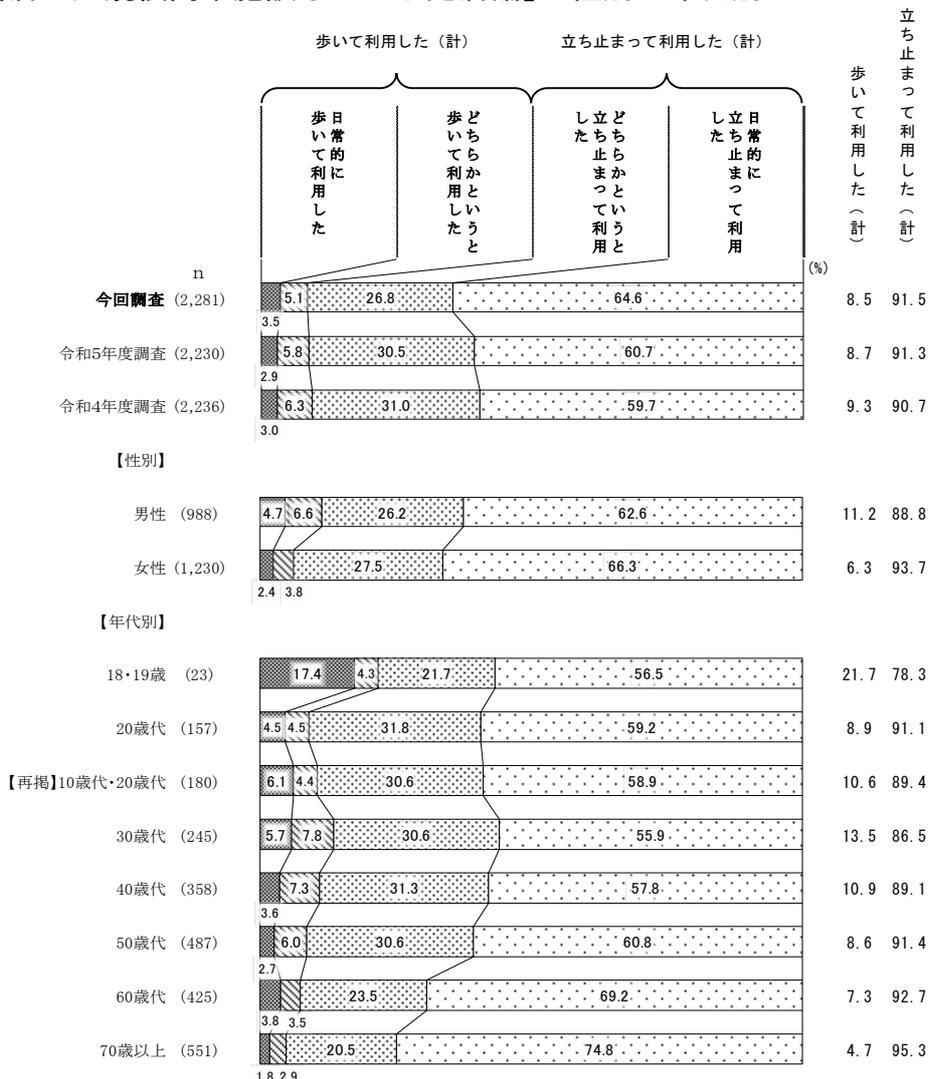
① 性別

『立ち止まって利用した(計)』は女性(93.7%)の方が男性(88.8%)よりも4.9ポイント高くなっている。

② 年代別

『立ち止まって利用した(計)』は70歳以上(95.3%)で9割台半ばと最も高く、30歳代(86.5%)で最も低くなっている。

○ 「(2) 百貨店や大規模商業施設などの小売店舗」・性別／年代別



③ 地域別

『立ち止まって利用した（計）』は県央地域（93.9%）と川越比企地域（93.7%）で9割強と高く、東部地域（88.3%）で最も低くなっている。

※秩父地域（n=27）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

『立ち止まって利用した（計）』は女性70歳以上（95.8%）と女性60歳代（95.3%）で9割台半ばと高く、男性30歳代（80.0%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『立ち止まって利用した（計）』は無職（計）（94.1%）で9割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『立ち止まって利用した（計）』は高齢期（95.6%）で9割台半ばと最も高くなっている。

○ 「(2) 百貨店や大規模商業施設などの小売店舗」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	日常的に歩いている	歩いて利用した	どちらかというと歩いて利用した	どちらかというと立ち止まって利用した	日常的に立ち止まって利用した	（%）	
							歩いて利用した（計）	立ち止まって利用した（計）
全 体	2,281	3.5	5.1	26.8	64.6	8.5	91.5	
地域別								
南部地域	233	3.9	4.3	24.9	67.0	8.2	91.8	
南西部地域	206	2.9	4.4	26.2	66.5	7.3	92.7	
東部地域	307	5.5	6.2	28.0	60.3	11.7	88.3	
さいたま地域	441	4.8	5.2	26.5	63.5	10.0	90.0	
県央地域	198	2.5	3.5	31.8	62.1	6.1	93.9	
川越比企地域	237	2.5	3.8	22.8	70.9	6.3	93.7	
西部地域	252	2.0	6.0	27.4	64.7	7.9	92.1	
利根地域	190	3.2	5.8	29.5	61.6	8.9	91.1	
北部地域	152	2.0	7.2	25.0	65.8	9.2	90.8	
秩父地域	27	-	-	25.9	74.1	-	100.0	
性・年代別								
男性／18・19歳	8	25.0	-	25.0	50.0	25.0	75.0	
20歳代	54	5.6	9.3	27.8	57.4	14.8	85.2	
【再掲】10歳代・20歳代	62	8.1	8.1	27.4	56.5	16.1	83.9	
30歳代	90	10.0	10.0	28.9	51.1	20.0	80.0	
40歳代	152	3.9	10.5	28.3	57.2	14.5	85.5	
50歳代	216	4.2	7.9	34.7	53.2	12.0	88.0	
60歳代	209	5.3	4.3	23.0	67.5	9.6	90.4	
70歳以上	257	2.3	3.1	19.1	75.5	5.4	94.6	
女性／18・19歳	14	7.1	7.1	21.4	64.3	14.3	85.7	
20歳代	99	4.0	2.0	32.3	61.6	6.1	93.9	
【再掲】10歳代・20歳代	113	4.4	2.7	31.0	61.9	7.1	92.9	
30歳代	153	3.3	5.9	32.0	58.8	9.2	90.8	
40歳代	201	3.0	5.0	33.8	58.2	8.0	92.0	
50歳代	263	1.5	4.6	27.4	66.5	6.1	93.9	
60歳代	212	2.4	2.4	24.1	71.2	4.7	95.3	
70歳以上	286	1.4	2.8	21.7	74.1	4.2	95.8	
職業別								
自営業・家族従業（計）	180	2.8	7.8	22.8	66.7	10.6	89.4	
雇用者（計）	1,225	4.2	5.7	31.5	58.5	10.0	90.0	
無職（計）	834	2.3	3.6	20.9	73.3	5.9	94.1	
ライフステージ別								
独身期	230	6.5	6.5	30.0	57.0	13.0	87.0	
家族形成期	133	6.0	6.0	27.1	60.9	12.0	88.0	
家族成長前期	232	3.0	7.3	35.3	54.3	10.3	89.7	
家族成長後期	170	3.5	7.6	32.9	55.9	11.2	88.8	
家族成熟期	406	3.0	4.7	25.4	67.0	7.6	92.4	
高齢期	546	1.8	2.6	20.3	75.3	4.4	95.6	
その他	564	3.7	5.3	27.5	63.5	9.0	91.0	

(3) ホテルなどの宿泊施設

ホテルなどの宿泊施設での利用状況は「日常的に立ち止まって利用した」(68.6%)で7割弱と最も高く、「どちらかという立ち止まって利用した」(24.7%)を合わせた『立ち止まって利用した(計)』(93.3%)は9割強となっている。一方で、「日常的に歩いて利用した」(3.4%)と「どちらかという歩いて利用した」(3.3%)を合わせた『歩いて利用した(計)』(6.7%)は1割未満となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

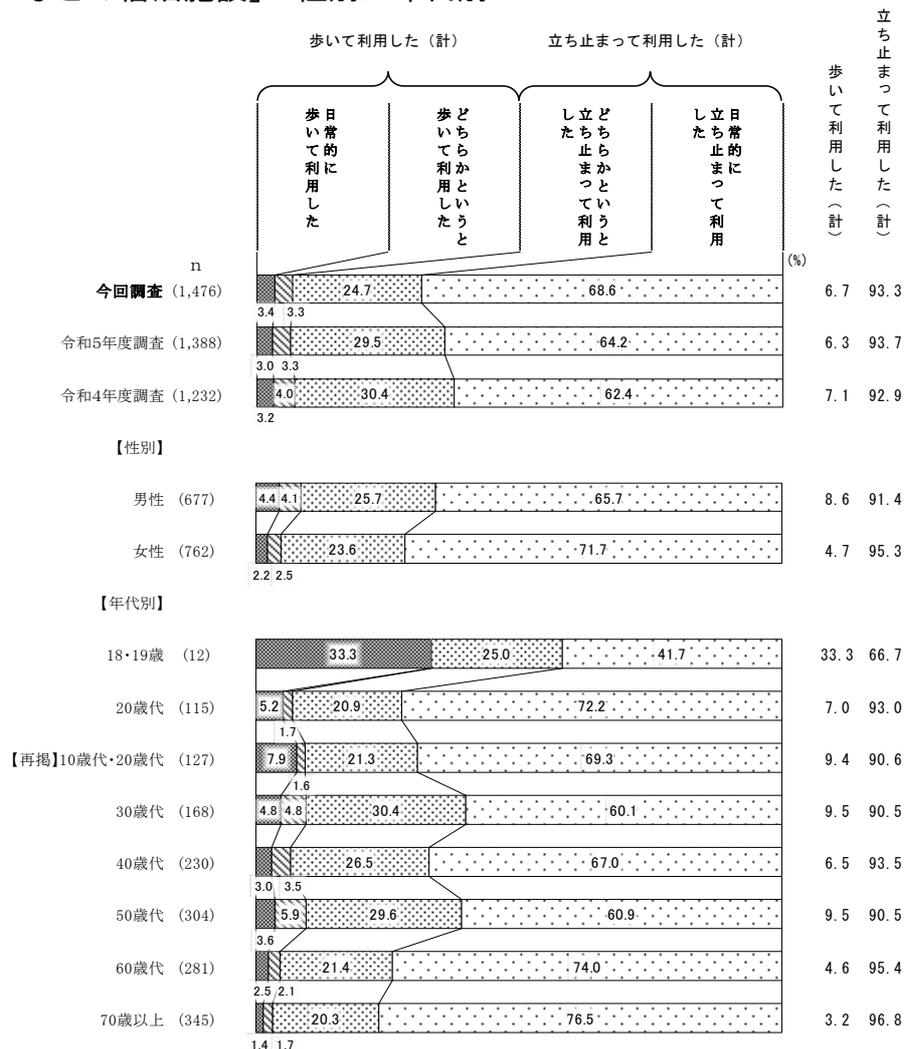
① 性別

「日常的に立ち止まって利用した」は女性(71.7%)の方が男性(65.7%)よりも6.0ポイント高くなっている。

② 年代別

『立ち止まって利用した(計)』は70歳以上(96.8%)で9割台半ばを超えて最も高く、30歳代と50歳代(各90.5%)で低くなっている。

○ 「(3) ホテルなどの宿泊施設」・性別／年代別



③ 地域別

『立ち止まって利用した（計）』は西部地域（96.5%）で9割台半ばを超えて最も高く、東部地域（90.6%）で最も低くなっている。

※秩父地域（n=14）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

『立ち止まって利用した（計）』は女性70歳以上（97.6%）と女性40歳代（97.5%）で9割台半ばを超えて高く、男性10歳代・20歳代と男性50歳代（各86.0%）で低くなっている。

⑤ 職業別

『立ち止まって利用した（計）』は無職（計）（96.4%）で9割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『立ち止まって利用した（計）』は高齢期（98.3%）で9割台後半と最も高くなっている。

○ 「(3) ホテルなどの宿泊施設」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	日常的に歩いた	どちらかという歩いた	どちらかという立ち止まって利用した	日常的に立ち止まって利用した	歩いて利用した（計）	立ち止まって利用した（計）
全体	1,476	3.4	3.3	24.7	68.6	6.7	93.3
地域別							
南部地域	165	3.0	3.0	24.2	69.7	6.1	93.9
南西部地域	140	3.6	2.1	22.1	72.1	5.7	94.3
東部地域	191	5.8	3.7	25.1	65.4	9.4	90.6
さいたま地域	308	4.2	4.2	23.7	67.9	8.4	91.6
県央地域	129	3.9	2.3	27.1	66.7	6.2	93.8
川越比企地域	144	3.5	2.1	18.1	76.4	5.6	94.4
西部地域	170	1.2	2.4	27.6	68.8	3.5	96.5
利根地域	113	1.8	5.3	29.2	63.7	7.1	92.9
北部地域	82	1.2	4.9	30.5	63.4	6.1	93.9
秩父地域	14	-	-	14.3	85.7	-	100.0
性・年代別							
男性／18・19歳	4	50.0	-	25.0	25.0	50.0	50.0
20歳代	39	7.7	2.6	23.1	66.7	10.3	89.7
【再掲】10歳代・20歳代	43	11.6	2.3	23.3	62.8	14.0	86.0
30歳代	66	7.6	4.5	30.3	57.6	12.1	87.9
40歳代	106	3.8	6.6	22.6	67.0	10.4	89.6
50歳代	136	5.9	8.1	34.6	51.5	14.0	86.0
60歳代	147	2.7	2.0	23.8	71.4	4.8	95.2
70歳以上	177	2.3	1.7	20.3	75.7	4.0	96.0
女性／18・19歳	7	14.3	-	28.6	57.1	14.3	85.7
20歳代	74	4.1	1.4	17.6	77.0	5.4	94.6
【再掲】10歳代・20歳代	81	4.9	1.2	18.5	75.3	6.2	93.8
30歳代	101	3.0	5.0	29.7	62.4	7.9	92.1
40歳代	120	1.7	0.8	30.0	67.5	2.5	97.5
50歳代	163	1.8	4.3	25.8	68.1	6.1	93.9
60歳代	131	2.3	1.5	18.3	77.9	3.8	96.2
70歳以上	165	0.6	1.8	20.0	77.6	2.4	97.6
職業別							
自営業・家族従業（計）	125	2.4	7.2	22.4	68.0	9.6	90.4
雇用者（計）	829	4.2	3.6	27.4	64.8	7.8	92.2
無職（計）	495	1.8	1.8	20.6	75.8	3.6	96.4
ライフステージ別							
独身期	155	6.5	3.2	25.8	64.5	9.7	90.3
家族形成期	100	6.0	5.0	20.0	69.0	11.0	89.0
家族成長前期	151	2.6	1.3	30.5	65.6	4.0	96.0
家族成長後期	107	3.7	5.6	29.9	60.7	9.3	90.7
家族成熟期	259	3.1	3.9	23.9	69.1	6.9	93.1
高齢期	347	1.2	0.6	19.9	78.4	1.7	98.3
その他	357	3.9	5.3	26.6	64.1	9.2	90.8

(4) 行政機関の庁舎や図書館などの公共施設

行政機関の庁舎や図書館などの公共施設での利用状況は「日常的に立ち止まって利用した」(67.9%)で6割台半ばを超えて最も高く、「どちらかという立ち止まって利用した」(24.3%)を合わせた『立ち止まって利用した(計)』(92.3%)は9割強となっている。一方で、「日常的に歩いて利用した」(3.6%)と「どちらかという歩いて利用した」(4.1%)を合わせた『歩いて利用した(計)』(7.7%)は1割未満となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

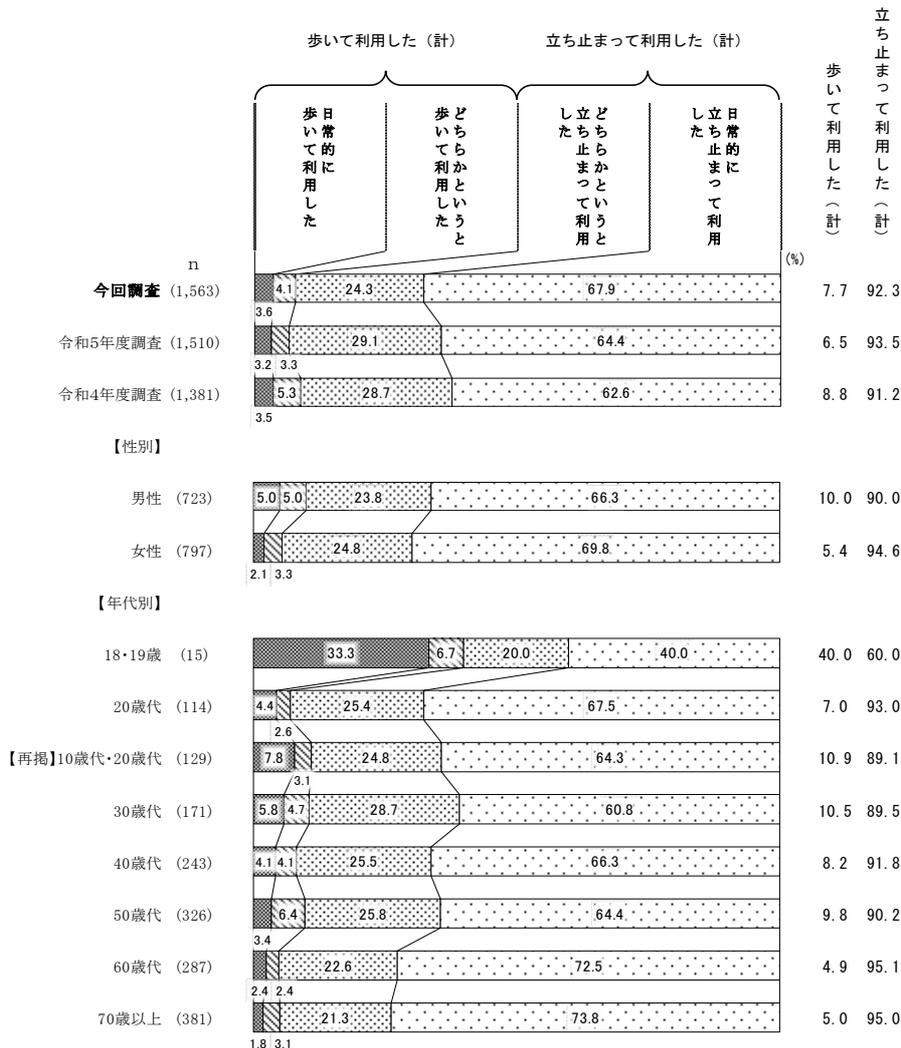
① 性別

『立ち止まって利用した(計)』は女性(94.6%)の方が男性(90.0%)よりも4.6ポイント高くなっている。

② 年代別

『立ち止まって利用した(計)』は60歳代(95.1%)と70歳以上(95.0%)で9割台半ばと高く、10歳代・20歳代(89.1%)で最も低くなっている。

○ 「(4) 行政機関の庁舎や図書館などの公共施設」・性別／年代別



③ 地域別

『立ち止まって利用した（計）』は南西部地域（94.2%）と県央地域（94.1%）で9割台半ばと高く、北部地域（87.8%）で最も低くなっている。

※秩父地域（n=11）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

『立ち止まって利用した（計）』は女性60歳代（96.9%）で9割台半ばを超えて最も高く、男性50歳代（85.4%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『立ち止まって利用した（計）』は無職（計）（95.2%）が9割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『立ち止まって利用した（計）』は高齢期（97.1%）で9割台半ばを超えて最も高くなっている。

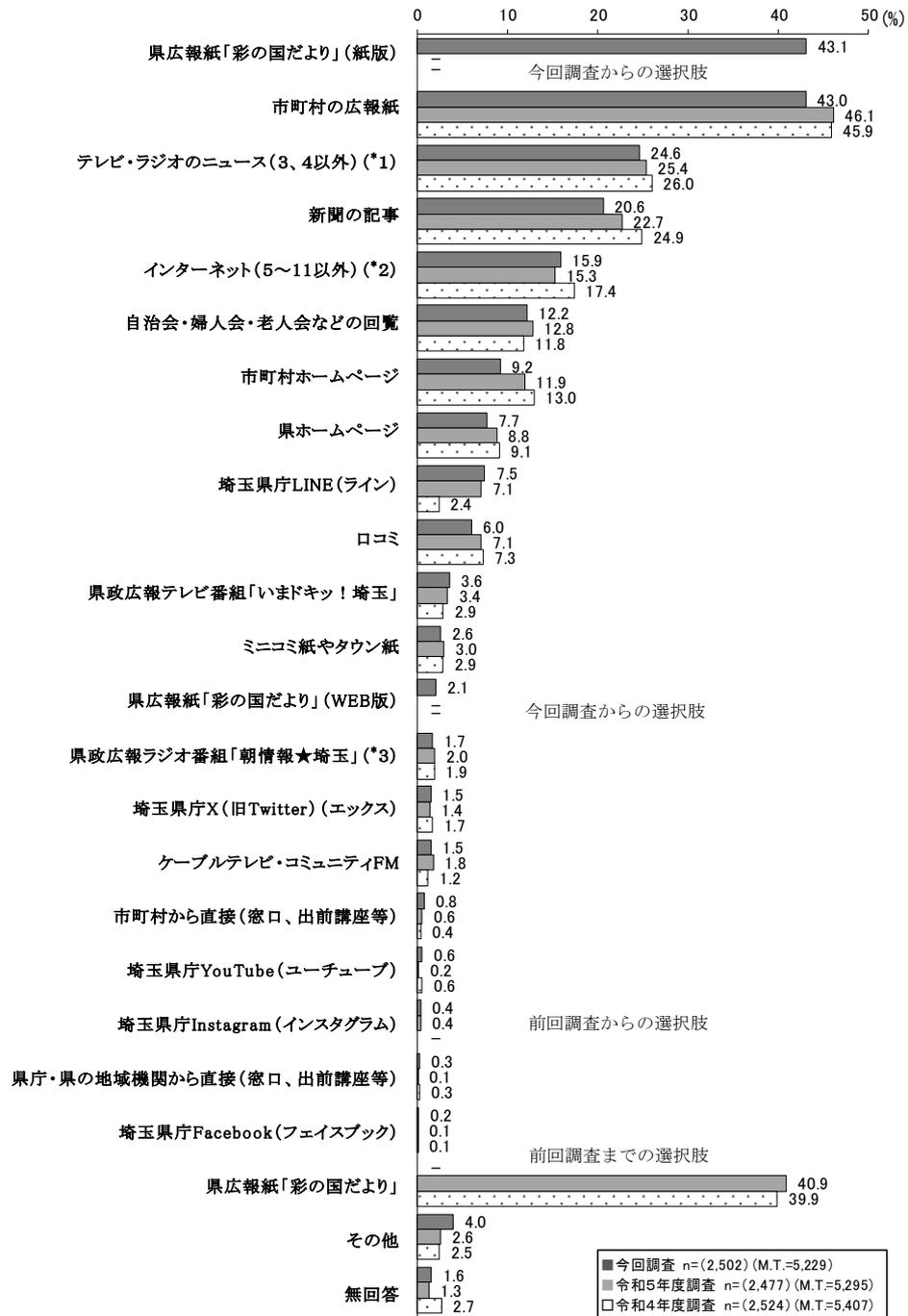
○ 「(4) 行政機関の庁舎や図書館などの公共施設」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	日常的に歩いている	どちらかというと歩いている	立ち止まって利用した	日常的に立ち止まって利用した	（%）	
						歩いて利用した（計）	立ち止まって利用した（計）
全体	1,563	3.6	4.1	24.3	67.9	7.7	92.3
地域別							
南部地域	186	2.7	3.8	23.1	70.4	6.5	93.5
南西部地域	139	3.6	2.2	20.1	74.1	5.8	94.2
東部地域	206	5.8	4.4	24.8	65.0	10.2	89.8
さいたま地域	341	4.1	4.7	23.8	67.4	8.8	91.2
県央地域	136	3.7	2.2	25.7	68.4	5.9	94.1
川越比企地域	145	3.4	2.8	20.7	73.1	6.2	93.8
西部地域	168	2.4	4.2	29.2	64.3	6.5	93.5
利根地域	124	1.6	5.6	29.8	62.9	7.3	92.7
北部地域	82	3.7	8.5	22.0	65.9	12.2	87.8
秩父地域	11	-	-	18.2	81.8	-	100.0
性・年代別							
男性／18・19歳	6	33.3	-	16.7	50.0	33.3	66.7
20歳代	40	7.5	2.5	25.0	65.0	10.0	90.0
【再掲】10歳代・20歳代	46	10.9	2.2	23.9	63.0	13.0	87.0
30歳代	69	8.7	5.8	29.0	56.5	14.5	85.5
40歳代	112	5.4	7.1	22.3	65.2	12.5	87.5
50歳代	144	5.6	9.0	28.5	56.9	14.6	85.4
60歳代	154	3.2	2.6	23.4	70.8	5.8	94.2
70歳以上	196	3.1	3.1	18.9	75.0	6.1	93.9
女性／18・19歳	8	25.0	12.5	25.0	37.5	37.5	62.5
20歳代	72	2.8	2.8	23.6	70.8	5.6	94.4
【再掲】10歳代・20歳代	80	5.0	3.8	23.8	67.5	8.8	91.3
30歳代	101	4.0	4.0	28.7	63.4	7.9	92.1
40歳代	126	2.4	1.6	28.6	67.5	4.0	96.0
50歳代	175	1.7	4.6	23.4	70.3	6.3	93.7
60歳代	130	1.5	1.5	22.3	74.6	3.1	96.9
70歳以上	183	0.5	3.3	23.5	72.7	3.8	96.2
職業別							
自営業・家族従業（計）	125	1.6	7.2	21.6	69.6	8.8	91.2
雇用者（計）	839	4.6	4.6	26.6	64.1	9.3	90.7
無職（計）	568	2.3	2.5	21.3	73.9	4.8	95.2
ライフステージ別							
独身期	165	7.3	3.6	27.3	61.8	10.9	89.1
家族形成期	95	7.4	5.3	21.1	66.3	12.6	87.4
家族成長前期	159	2.5	1.9	30.8	64.8	4.4	95.6
家族成長後期	116	3.4	6.0	28.4	62.1	9.5	90.5
家族成熟期	268	3.7	3.4	23.5	69.4	7.1	92.9
高齢期	377	1.1	1.9	20.7	76.4	2.9	97.1
その他	383	4.2	7.0	24.0	64.8	11.2	88.8

(11) 埼玉県に関する情報の入手先

◇県広報紙「彩の国だより」(紙版)が43.1%

問12 あなたは、埼玉県に関する情報を主にどこから入手していますか。次の中から3つまで選んでください。(〇は3つまで)



*1 テレビ・ラジオのニュース(3、4以外)は、「3. 県政広報テレビ番組『いまドキッ!埼玉』(テレビ埼玉/土曜朝 8:30~9:00)」、「4. 県政広報ラジオ番組『朝情報★埼玉』(FM NACK5/月~金曜朝 8:15~8:25)」を除くテレビ・ラジオのニュースを指す。
 *2 インターネット(5~11以外)は、「5. 県ホームページ」、「6. 埼玉県庁LINE(ライン)」、「7. 埼玉県庁X(旧Twitter)(エックス)」、「8. 埼玉県庁Facebook(フェイスブック)」、「9. 埼玉県庁YouTube(ユーチューブ)」、「10. 埼玉県庁Instagram(インスタグラム)」、「11. 市町村ホームページ」を除くインターネットを指す。
 *3 番組変更に伴い、令和2年度から「県政広報ラジオ番組『FM NACK5 モーニングスクエア』」を「県政広報ラジオ番組『朝情報★埼玉』」へ変更した

埼玉県に関する情報の入手先は、「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」（43.1%）が4割強と最も高く、次いで「市町村の広報紙」（43.0%）、「テレビ・ラジオのニュース（3、4以外）」（24.6%）、「新聞の記事」（20.6%）、「インターネット（5～11以外）」（15.9%）、「自治会・婦人会・老人会などの回覧」（12.2%）、「市町村ホームページ」（9.2%）などとなっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、「市町村の広報紙」が3.1ポイント減少している。

【属性別比較】

① 地域別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」はさいたま地域（57.6%）で5割台半ばを超えて最も高くなっている。「市町村の広報紙」は県央地域（52.4%）で5割強と最も高く、「テレビ・ラジオのニュース（3、4以外）」は西部地域（28.5%）で3割弱と最も高くなっている。

② 性別

「市町村の広報紙」は女性（45.5%）の方が男性（39.9%）よりも、「埼玉県庁LINE（ライン）」は女性（10.2%）の方が男性（4.6%）よりも、それぞれ5.6ポイント高くなっている。一方、「インターネット（5～11以外）」は男性（18.8%）の方が女性（13.9%）よりも4.9ポイント高くなっている。

③ 年代別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」と「市町村の広報紙」は年代が上がるにつれ割合が高くなっており、70歳以上（60.8%・54.5%）で最も高くなっている。「テレビ・ラジオのニュース（3、4以外）」は10歳代・20歳代（28.4%）で3割弱と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」は女性60歳代（64.0%）で6割台半ばと最も高くなっている。「市町村の広報紙」は女性70歳以上（56.8%）で5割台半ばを超えて最も高く、「テレビ・ラジオのニュース（3、4以外）」は男性40歳代（29.7%）で約3割と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」と「市町村の広報紙」は無職（計）（53.5%・49.7%）が最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」と「市町村の広報紙」は高齢期（61.2%・56.8%）で最も高くなっている。「テレビ・ラジオのニュース（3、4以外）」は独身期（29.3%）で約3割と最も高くなっている。

【属性内比較】

独身期は「インターネット（5～11以外）」（34.5%）が3割台半ばで最も高く、次いで「テレビ・ラジオのニュース（3、4以外）」（29.3%）が約3割となっている。家族形成期と家族成長前期は「市町村の広報紙」（35.5%・39.6%）が最も高く、共に次いで「埼玉県庁 LINE（ライン）」（31.9%・30.8%）となっている。家族成長後期は「市町村の広報紙」（37.9%）が3割台半ばを超えて最も高く、次いで「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」（33.3%）となっている。家族成熟期と高齢期は「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」（47.4%・61.2%）が最も高く、次いで「市町村の広報紙」（46.2%・56.8%）となっている。

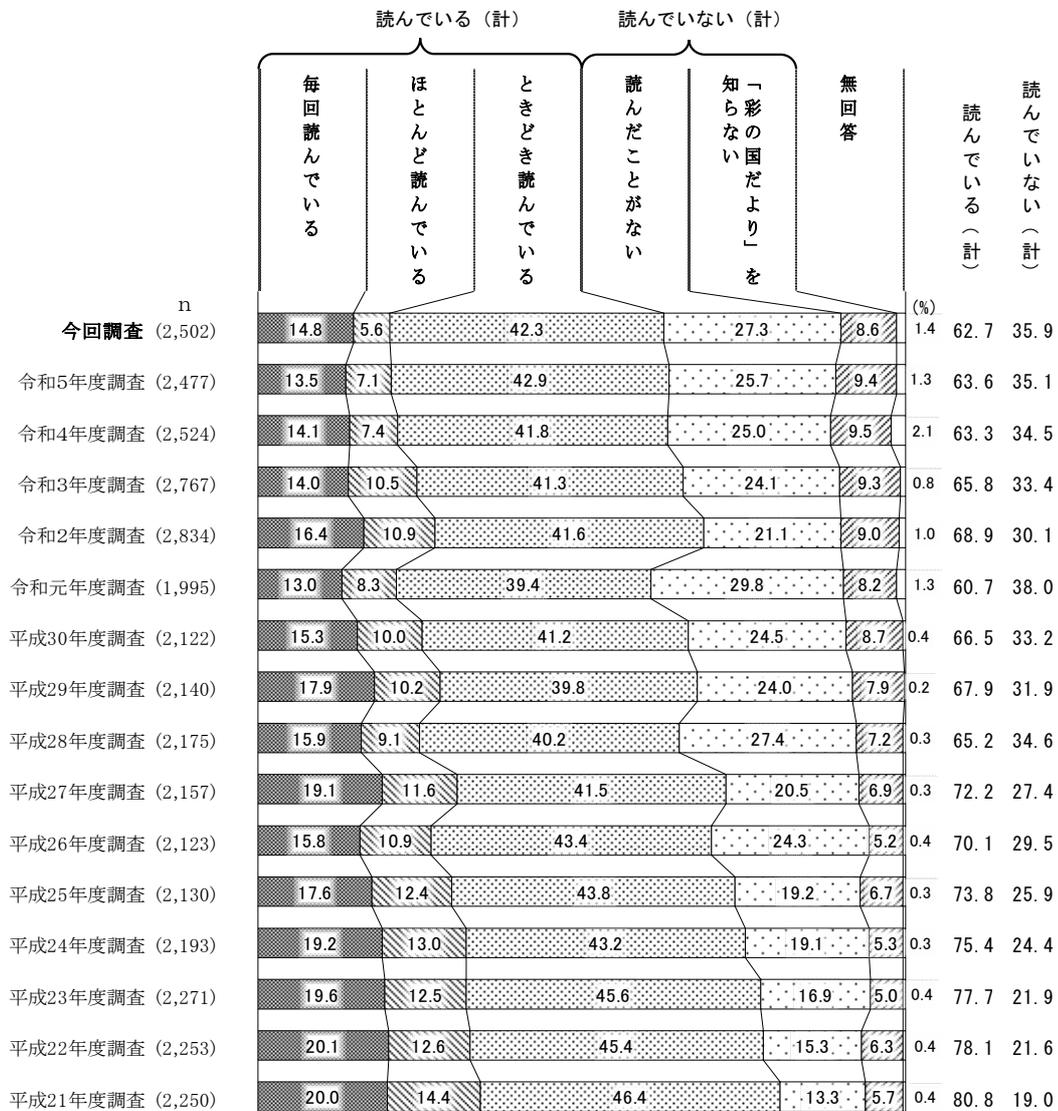
○埼玉県に関する情報の入手先・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別
／ライフステージ別

	調査数 n	県広報紙「彩の国だより」(紙版)	市町村の広報紙	テレビ・ラジオのニュース(3、4以外)	新聞の記事	インターネット(5、11以外)	自治会・婦人会・老人会などの回覧	市町村ホームページ	県ホームページ	埼玉県庁LINE(ライン)	ロコミ	県政広報テレビ番組「いまだキッ！埼玉」	ミニコミ紙やタウン紙	県広報紙「彩の国だより」(WEB版)	県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」	埼玉県庁X(旧Twitter)(エックス)	ケーブルテレビ・コミュニティFM	市町村から直接(窓口、出前講座等)	埼玉県庁YouTube(ユーチューブ)	埼玉県庁Instagram(インスタグラム)	県庁・県の地域機関から直接(窓口、出前講座等)	埼玉県庁Facebook(フェイスブック)	その他	無回答	(%)
全体	2,502	43.1	43.0	24.6	20.6	15.9	12.2	9.2	7.7	7.5	6.0	3.6	2.6	2.1	1.7	1.5	1.5	0.8	0.6	0.4	0.3	0.2	4.0	1.6	
地域別																									
南部地域	249	37.8	44.2	22.1	19.7	14.1	12.9	6.8	8.8	7.6	7.2	4.0	3.2	2.8	-	0.8	-	0.4	0.8	0.4	0.4	-	4.0	0.8	
南西部地域	218	40.8	43.6	23.4	13.8	22.9	6.9	10.6	8.7	7.8	4.1	3.7	0.9	2.3	2.3	0.9	2.3	0.9	0.9	0.9	-	-	3.2	0.9	
東部地域	357	43.4	39.8	25.2	19.0	14.0	9.8	12.6	8.1	9.8	5.3	4.2	3.4	2.2	1.1	1.4	0.8	1.7	0.6	0.3	0.3	0.3	3.6	1.7	
さいたま地域	476	57.6	36.1	21.4	18.9	14.3	18.1	6.3	6.5	7.1	7.4	3.2	4.6	1.9	1.3	2.1	1.5	0.2	0.2	0.4	0.2	0.4	3.6	2.1	
県央地域	210	39.0	52.4	26.2	21.9	13.8	11.9	7.6	8.6	7.6	4.8	2.9	1.4	3.3	2.4	1.0	1.0	0.5	-	-	-	-	6.7	1.0	
川越比企地域	262	31.3	43.9	27.5	22.9	17.9	11.1	10.7	8.0	5.0	8.0	4.6	1.1	1.9	3.1	1.9	1.5	1.1	0.8	0.4	0.4	-	4.2	1.5	
西部地域	270	40.0	42.6	28.5	18.9	18.1	7.8	9.6	7.8	6.7	4.1	1.9	1.5	1.9	1.1	1.5	4.8	-	0.7	-	1.1	-	4.8	1.1	
利根地域	209	44.0	45.5	26.8	32.5	14.8	15.8	10.0	4.3	7.2	5.3	4.8	1.4	1.4	2.9	2.4	0.5	0.5	1.0	0.5	-	0.5	3.8	0.5	
北部地域	173	37.0	49.1	23.7	18.5	16.8	10.4	11.6	9.8	9.8	5.2	2.9	4.0	2.3	1.7	1.7	1.2	2.3	-	0.6	0.6	-	4.0	2.9	
秩父地域	30	53.3	43.3	26.7	23.3	20.0	3.3	-	10.0	13.3	10.0	6.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.3	-	
性別																									
男性	1,087	42.0	39.9	26.4	22.4	18.8	10.8	10.6	9.1	4.6	6.0	4.0	2.6	2.1	2.5	1.7	1.7	0.6	0.8	0.3	0.6	0.3	4.6	1.7	
女性	1,329	44.3	45.5	23.4	19.0	13.9	13.3	7.9	6.7	10.2	5.9	3.2	2.6	2.1	1.1	1.4	1.4	0.9	0.3	0.4	0.1	0.1	3.6	1.4	
年代別																									
18・19歳	25	-	4.0	24.0	32.0	28.0	8.0	4.0	8.0	-	20.0	-	-	-	-	16.0	4.0	-	-	-	-	-	12.0	-	
20歳代	169	12.4	12.4	29.0	6.5	37.3	3.6	7.7	12.4	5.3	8.9	0.6	1.8	3.6	1.8	5.9	2.4	1.2	1.2	0.6	1.8	-	6.5	1.2	
【再掲】10歳代・20歳代	194	10.8	11.3	28.4	9.8	36.1	4.1	7.2	11.9	4.6	10.3	0.5	1.5	4.6	1.5	7.2	2.6	1.0	1.0	0.5	1.5	-	7.2	1.0	
30歳代	259	22.8	32.8	20.8	4.6	25.9	6.2	14.7	7.3	21.6	6.6	0.8	1.2	1.5	1.2	4.2	1.9	0.8	0.4	1.5	0.4	0.4	5.8	1.2	
40歳代	372	30.9	35.5	25.5	9.1	24.5	7.5	13.4	12.6	18.8	7.8	0.5	5.1	2.7	2.2	1.1	1.1	-	1.1	0.8	-	-	3.8	0.5	
50歳代	514	39.3	44.0	24.9	13.6	16.5	13.0	12.8	10.3	8.0	7.0	1.9	3.3	1.6	2.9	1.4	1.6	0.4	0.4	0.2	0.6	0.4	2.7	1.4	
60歳代	451	55.9	51.2	26.2	25.1	12.2	14.4	7.5	6.7	1.6	3.1	4.7	2.2	1.3	2.4	0.4	1.8	0.4	0.4	-	-	-	3.3	1.3	
70歳以上	666	60.8	54.5	23.6	38.4	3.8	17.0	3.8	2.7	0.8	4.7	7.7	1.8	2.4	0.3	-	1.1	1.7	0.3	-	0.2	0.2	4.4	2.4	
性・年代別																									
男性／18・19歳	9	-	11.1	22.2	22.2	11.1	-	11.1	-	-	22.2	-	-	-	-	44.4	-	-	-	-	-	-	11.1	-	
20歳代	63	11.1	9.5	30.2	9.5	39.7	-	9.5	15.9	4.8	12.7	1.6	1.6	3.2	6.3	4.8	-	3.2	1.6	4.8	-	3.2	1.6	1.2	
【再掲】10歳代・20歳代	72	9.7	9.7	29.2	11.1	37.5	1.4	8.3	15.3	4.2	13.9	1.4	1.4	2.8	2.8	11.1	4.2	-	2.8	1.4	4.2	-	4.2	1.4	
30歳代	93	16.1	20.4	24.7	7.5	33.3	4.3	15.1	9.7	14.0	6.5	-	1.1	2.2	2.2	6.5	3.2	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	9.7	1.1	
40歳代	158	32.9	31.6	29.7	11.4	27.2	5.1	17.1	12.7	14.6	8.9	0.6	3.2	1.9	1.9	0.6	0.6	-	1.9	0.6	-	-	3.2	1.3	
50歳代	230	37.8	40.9	28.7	15.2	20.4	12.6	12.6	11.7	1.3	7.4	3.5	3.5	1.7	5.2	1.3	1.7	0.9	0.4	-	0.9	0.4	2.2	1.3	
60歳代	224	48.2	46.4	27.7	25.0	16.5	11.2	10.3	8.0	1.8	3.6	5.8	3.6	1.3	3.1	-	1.8	0.9	0.4	-	-	-	4.0	2.2	
70歳以上	307	60.6	52.1	22.1	38.4	5.9	16.3	5.2	4.6	1.3	3.3	6.8	1.6	2.9	0.3	-	1.0	0.7	0.3	-	0.3	0.3	6.2	2.0	
女性／18・19歳	15	-	-	26.7	33.3	33.3	6.7	-	-	-	20.0	-	-	-	-	13.3	-	-	-	-	-	-	13.3	-	
20歳代	102	13.7	14.7	29.4	4.9	36.3	5.9	5.9	10.8	5.9	5.9	-	2.0	3.9	1.0	5.9	1.0	2.0	-	-	-	-	8.8	1.0	
【再掲】10歳代・20歳代	117	12.0	12.8	29.1	8.5	35.9	6.0	5.1	9.4	5.1	7.7	-	1.7	5.1	0.9	5.1	1.7	1.7	-	-	-	-	9.4	0.9	
30歳代	162	27.2	40.7	17.9	3.1	21.0	7.4	14.8	6.2	26.5	6.8	1.2	1.2	1.2	0.6	3.1	1.2	0.6	-	1.9	-	-	3.1	1.2	
40歳代	207	29.5	38.6	23.2	7.7	22.7	9.2	10.6	13.0	21.7	6.8	0.5	6.8	3.4	2.4	1.0	1.4	-	0.5	0.5	-	-	3.9	-	
50歳代	273	41.0	45.4	22.0	11.7	13.6	13.9	13.6	9.5	13.6	7.0	0.7	3.3	1.5	1.1	1.5	1.1	-	0.4	0.4	0.4	0.4	3.3	1.5	
60歳代	222	64.0	55.9	24.8	25.2	7.7	17.6	4.1	5.4	1.4	2.7	3.6	0.5	1.4	1.8	0.9	1.8	-	0.5	-	-	-	2.7	0.5	
70歳以上	345	62.0	56.8	24.3	38.6	2.0	18.0	2.0	0.9	0.3	5.5	8.4	2.0	1.7	0.3	-	1.2	2.6	0.3	-	-	-	2.6	2.9	
職業別																									
自営業・家族従業(計)	193	45.1	40.9	23.3	20.2	15.0	14.5	8.8	7.3	5.2	6.2	6.2	4.7	2.6	2.6	2.1	2.6	1.0	0.5	0.5	-	-	4.7	1.0	
雇用者(計)	1,293	34.7	38.4	25.4	12.6	21.1	10.3	11.6	10.0	11.3	6.7	2.3	2.5	1.9	2.7	1.8	1.3	0.5	0.6	0.5	0.4	0.2	3.7	1.5	
無職(計)	958	53.5	49.7	24.1	31.1	9.4	14.1	6.3	4.9	3.3	5.0	4.7	2.4	2.3	0.2	1.1	1.6	1.1	0.4	0.1	0.3	0.1	4.5	1.5	
ライフステージ別																									
独身期	249	14.9	14.9	29.3	11.2	34.5	4.4	10.0	11.6	1.6	9.6	0.4	1.2	3.6	1.6	8.0	2.8	0.8	0.8	0.4	1.6	0.4	8.8	0.8	
家族形成期	141	19.1	35.5	18.4	1.4	24.8	6.4	14.2	4.3	31.9	5.0	-	1.4	1.4	1.4	2.1	0.7	0.7	0.7	1.4	-	-	3.5	2.1	
家族成長前期	240	29.2	39.6	19.2	5.0	23.3	9.6	13.3	11.7	30.8	7.1	2.1	4.2	2.1	0.8	1.7	0.8	0.4	-	2.1	0.4	-	2.1	0.4	
家族成長後期	177	33.3	37.9	22.6	13.6	19.8	8.5	14.1	13.0	17.5	6.8	1.7	1.1	3.4	4.5	0.6	0.6	-	0.6	-	0.6	-	1.7	0.6	
家族成熟期	422	47.4	46.2	24.4	21.3	12.1	15.2	11.4	7.6	2.4	5.2	2.8	2.8	1.2	1.9	0.5	0.9	0.7	-	0.2	-	0.5	4.5	0.9	
高齢期	614	61.2	56.8	24.1	35.7	6.5	17.4	4.6	3.7	1.0	4.4	6.4	2.3	1.3	0.7	0.2	2.0	1.0	0.5	-	0.2	-	4.1	1.3	
その他	659	46.9	42.8	27.3	21.4	14.4	11.4	7.9	7.9	2.7	6.1	4.6	3.3	2.7	2.3	1.1	1.7	0.9	1.1	-	0.2	0.2	3.3	3.3	

(12-1) 県広報紙「彩の国だより」の閲読状況

◇『読んでいる(計)』が62.7%

問13 県の広報紙、広報テレビ番組やラジオ番組についておたずねします。
 (1) あなたは、県広報紙「彩の国だより」を読んだことがありますか。(○は1つだけ)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

県広報紙「彩の国だより」の閲読状況は、「ときどき読んでいる」(42.3%)が4割強と最も高く、これに「毎回読んでいる」(14.8%)と「ほとんど読んでいる」(5.6%)を合わせた『読んでいる(計)』(62.7%)は6割強と高くなっている。一方で、「読んだことがない」(27.3%)と「『彩の国だより』を知らない」(8.6%)を合わせた『読んでいない(計)』(35.9%)は3割台半ばとなっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

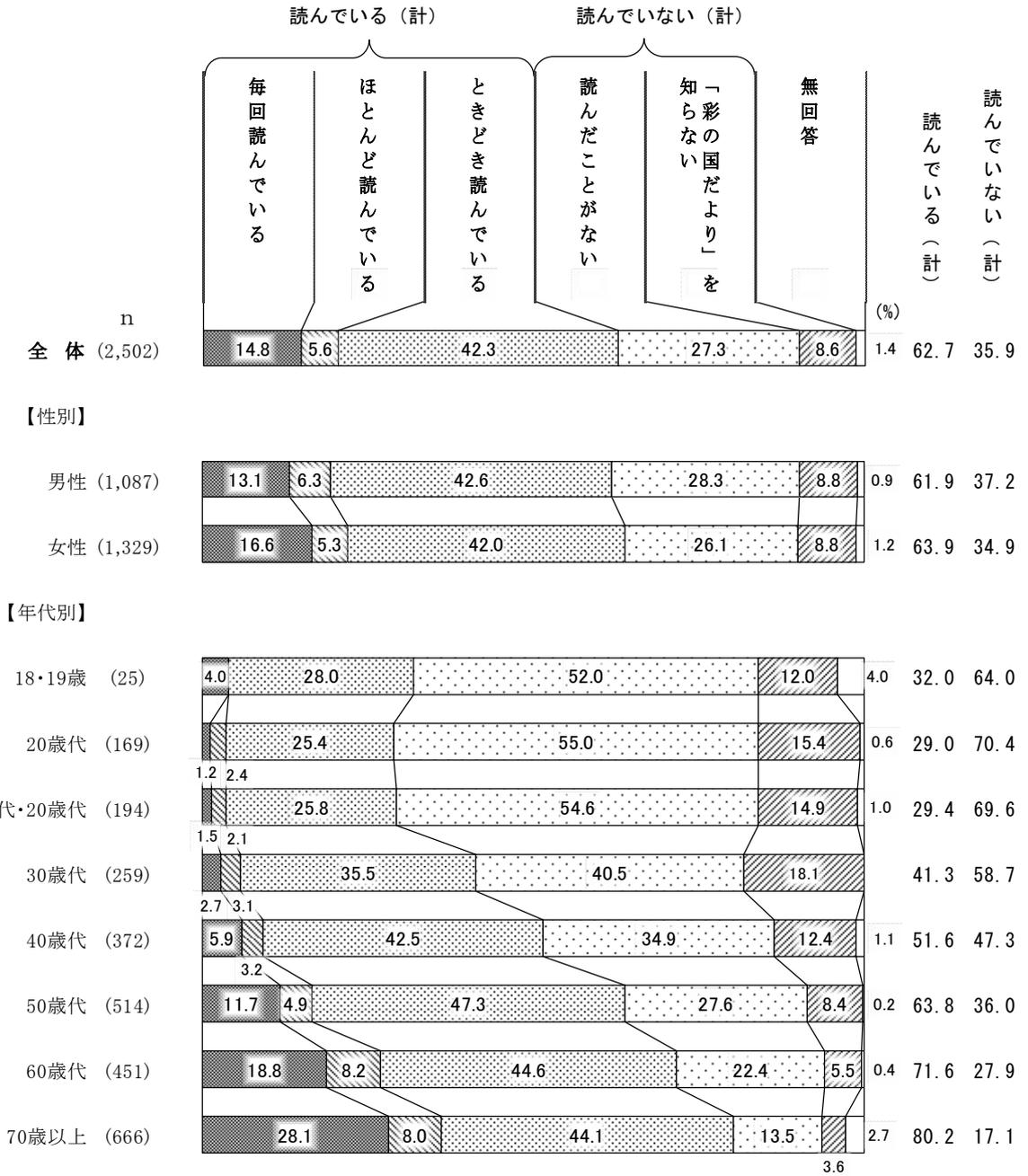
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『読んでいる（計）』は年代が上がるにつれ割合が高くなっており、70歳以上（80.2%）で8割を超えて最も高くなっている。

○県広報紙「彩の国だより」の閲読状況・性別／年代別



③ 地域別

『読んでいる(計)』はさいたま地域(73.9%)で7割強と最も高く、一方で、『読んでいない(計)』は南西部地域(45.4%)で4割台半ばと最も高くなっている。

④ 性・年代別

『読んでいる(計)』は女性70歳以上(81.2%)で8割強と最も高く、女性10歳代・20歳代(27.4%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『読んでいる(計)』は無職(計)(71.9%)で7割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『読んでいる(計)』は、高齢期(80.6%)で8割を超えて最も高く、独身期(32.5%)で最も低くなっている。

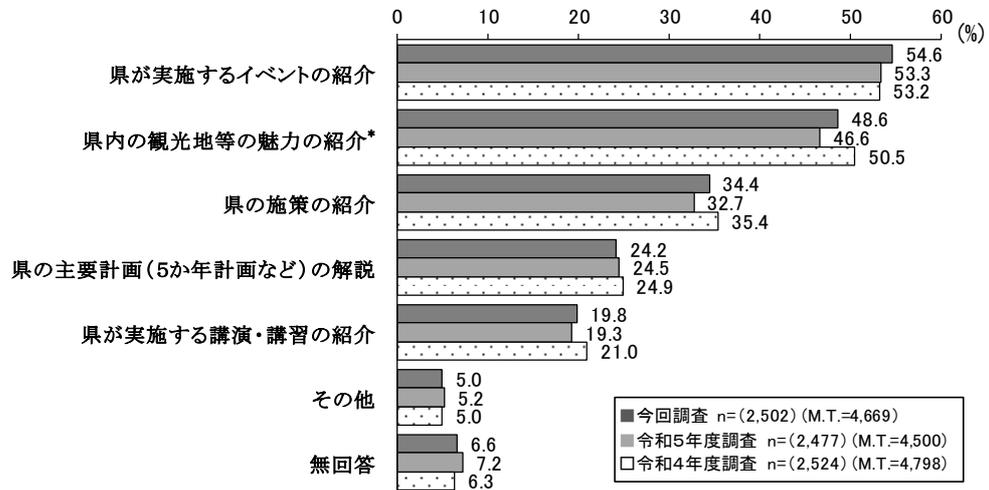
○県広報紙「彩の国だより」の閲読状況・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	毎回読んでいる	ほとんど読んでいる	ときどき読んでいる	読んだことがない	「彩の国だより」を知らない	無回答	(%)	
								読んでいる(計)	読んでいない(計)
全体	2,502	14.8	5.6	42.3	27.3	8.6	1.4	62.7	35.9
地域別									
南部地域	249	10.8	4.0	44.2	27.7	11.6	1.6	59.0	39.4
南西部地域	218	12.4	9.6	32.1	33.0	12.4	0.5	54.1	45.4
東部地域	357	11.2	6.4	43.1	30.5	7.8	0.8	60.8	38.4
さいたま地域	476	23.1	4.6	46.2	18.5	6.3	1.3	73.9	24.8
県央地域	210	12.9	6.7	43.8	28.6	7.1	1.0	63.3	35.7
川越比企地域	262	16.8	4.6	36.6	31.3	9.5	1.1	58.0	40.8
西部地域	270	14.4	6.7	39.3	32.2	6.7	0.7	60.4	38.9
利根地域	209	13.9	3.8	45.5	23.9	10.5	2.4	63.2	34.4
北部地域	173	11.0	4.0	45.1	28.9	10.4	0.6	60.1	39.3
秩父地域	30	10.0	16.7	36.7	26.7	10.0	-	63.3	36.7
性・年代別									
男性／18・19歳	9	-	-	33.3	55.6	11.1	-	33.3	66.7
20歳代	63	-	1.6	31.7	54.0	12.7	-	33.3	66.7
【再掲】10歳代・20歳代	72	-	1.4	31.9	54.2	12.5	-	33.3	66.7
30歳代	93	2.2	3.2	26.9	49.5	18.3	-	32.3	67.7
40歳代	158	5.1	4.4	40.5	36.1	13.3	0.6	50.0	49.4
50歳代	230	10.0	4.3	47.0	29.1	9.1	0.4	61.3	38.3
60歳代	224	14.7	8.5	44.2	25.0	7.6	-	67.4	32.6
70歳以上	307	24.4	9.1	46.9	13.7	3.3	2.6	80.5	16.9
女性／18・19歳	15	6.7	-	20.0	53.3	13.3	6.7	26.7	66.7
20歳代	102	2.0	2.9	22.5	53.9	17.6	1.0	27.5	71.6
【再掲】10歳代・20歳代	117	2.6	2.6	22.2	53.8	17.1	1.7	27.4	70.9
30歳代	162	3.1	3.1	40.7	35.2	17.9	-	46.9	53.1
40歳代	207	6.8	2.4	43.0	34.8	11.6	1.4	52.2	46.4
50歳代	273	13.2	5.5	48.0	25.3	8.1	-	66.7	33.3
60歳代	222	23.4	8.1	44.1	19.8	3.6	0.9	75.7	23.4
70歳以上	345	31.9	7.2	42.0	12.2	4.1	2.6	81.2	16.2
職業別									
自営業・家族従業員(計)	193	15.5	8.8	46.1	22.8	6.2	0.5	70.5	29.0
雇用者(計)	1,293	8.7	4.3	41.6	33.9	11.0	0.5	54.6	44.9
無職(計)	958	22.9	6.9	42.2	20.0	6.2	1.9	71.9	26.2
ライフステージ別									
独身期	249	2.0	1.6	28.9	51.8	15.3	0.4	32.5	67.1
家族形成期	141	2.1	2.8	34.0	41.8	18.4	0.7	39.0	60.3
家族成長前期	240	6.3	4.6	40.0	35.0	13.8	0.4	50.8	48.8
家族成長後期	177	10.2	3.4	40.7	35.6	9.6	0.6	54.2	45.2
家族成熟期	422	14.2	7.3	46.7	24.6	7.1	-	68.2	31.8
高齢期	614	26.4	8.0	46.3	13.2	4.2	2.0	80.6	17.4
その他	659	16.4	5.3	43.9	24.6	6.8	3.0	65.6	31.4

(12-2) 県広報紙「彩の国だより」に期待する記事

◇「県が実施するイベントの紹介」が54.6%と最も高い

問13 (2) あなたは、「彩の国だより」にどのような記事を期待しますか。
(〇はいくつでも)



*令和5年度までは「県内の観光地等の紹介」

県広報紙「彩の国だより」に期待する記事は、「県が実施するイベントの紹介」(54.6%)が5割台半ばで最も高く、次いで「県内の観光地等の魅力の紹介」(48.6%)が5割弱で続き、以下「県の施策の紹介」(34.4%)、「県の主要計画(5か年計画など)の解説」(24.2%)、「県が実施する講演・講習の紹介」(19.8%)の順となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

① 地域別

「県が実施するイベントの紹介」はさいたま地域(58.6%)で6割弱と最も高く、「県内の観光地等の魅力の紹介」は北部地域(59.5%)で約6割と最も高くなっている。

② 性別

「県が実施するイベントの紹介」は女性(57.0%)の方が男性(52.9%)よりも4.1ポイント高くなっている。

③ 年代別

「県が実施するイベントの紹介」は30歳代(67.6%)で6割台半ばを超えて最も高くなっている。

④ 性・年代別

「県が実施するイベントの紹介」は女性30歳代(73.5%)で7割強と最も高く、「県内の観光地等の魅力の紹介」は女性60歳代(55.4%)で5割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

「県が実施するイベントの紹介」は雇用者（計）（59.5%）で約6割と最も高く、「県内の観光地等の魅力の紹介」は無職（計）（49.9%）で約5割と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「県が実施するイベントの紹介」は家族成長前期（70.8%）で7割を超えて最も高く、「県内の観光地等の魅力の紹介」は高齢期（52.9%）で5割強と最も高くなっている。

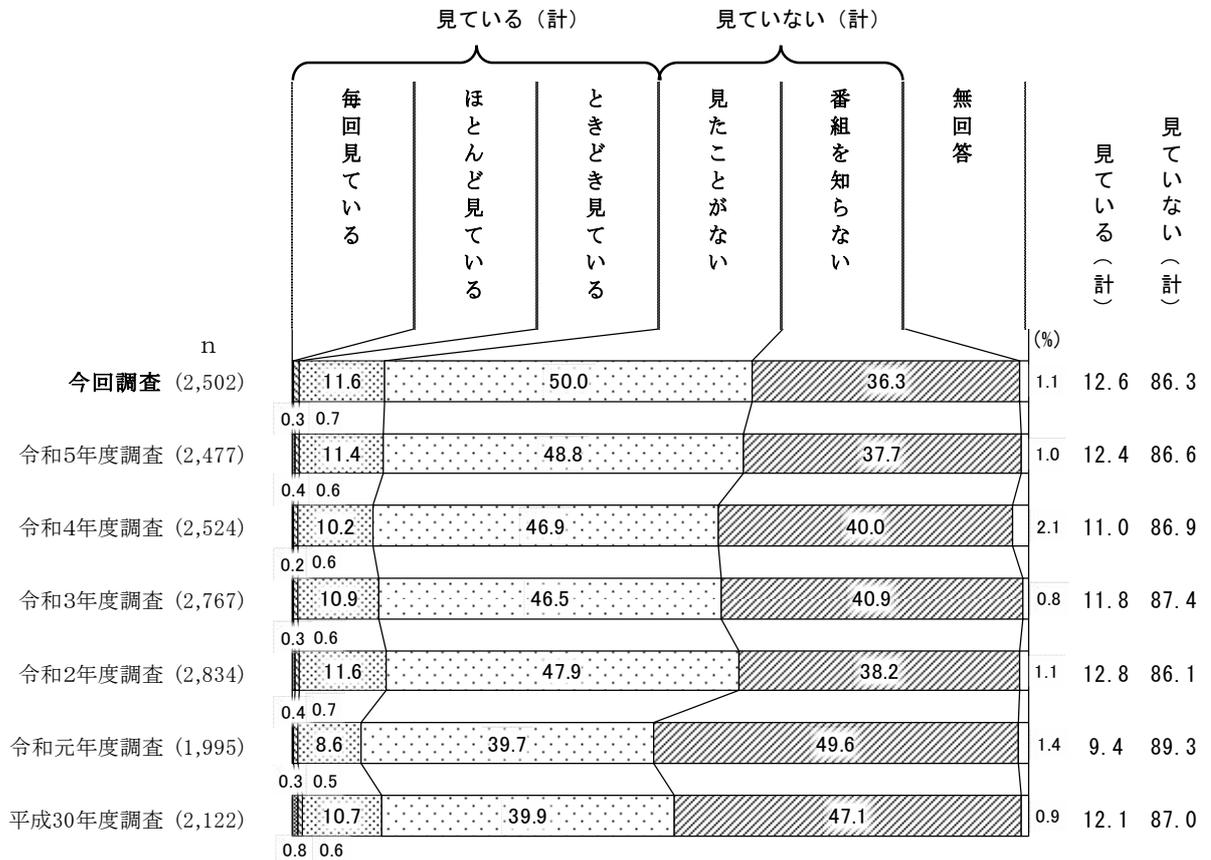
○県広報紙「彩の国だより」に期待する記事・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	県が実施するイベントの紹介	県内の観光地等の魅力の紹介	県の施策の紹介	県の主要計画（5年計画）の解説	県が実施する講演・講習の紹介	その他	無回答
全体	2,502	54.6	48.6	34.4	24.2	19.8	5.0	6.6
地域別								
南部地域	249	55.0	45.0	29.7	23.3	20.1	4.8	6.4
南西部地域	218	55.0	46.3	33.9	22.9	15.6	6.4	6.9
東部地域	357	55.7	47.6	28.9	24.9	16.5	6.4	6.7
さいたま地域	476	58.6	42.4	41.2	26.5	28.6	4.6	5.3
県央地域	210	56.2	50.5	38.1	26.7	19.0	3.8	4.8
川越比企地域	262	50.4	48.5	31.7	19.8	18.3	4.6	10.3
西部地域	270	52.6	53.3	37.4	25.2	18.1	6.3	4.1
利根地域	209	53.6	53.1	34.0	23.9	23.0	4.3	5.7
北部地域	173	54.9	59.5	32.4	20.2	12.1	2.9	7.5
秩父地域	30	53.3	53.3	36.7	26.7	20.0	10.0	3.3
性別								
男性	1,087	52.9	47.0	39.1	28.1	17.0	6.5	4.9
女性	1,329	57.0	50.7	31.2	21.3	22.6	3.7	7.3
年代別								
18・19歳	25	44.0	52.0	20.0	8.0	12.0	8.0	4.0
20歳代	169	45.6	41.4	31.4	20.1	13.6	6.5	2.4
【再掲】10歳代・20歳代	194	45.4	42.8	29.9	18.6	13.4	6.7	2.6
30歳代	259	67.6	46.3	38.2	30.1	16.2	5.0	2.7
40歳代	372	63.2	47.0	36.8	24.2	15.3	4.6	4.0
50歳代	514	59.3	50.4	30.9	22.2	23.2	6.2	4.9
60歳代	451	56.8	52.8	37.9	23.9	22.8	6.0	5.3
70歳以上	666	43.7	48.3	33.9	25.4	21.8	3.3	11.4
性・年代別								
男性／18・19歳	9	33.3	55.6	22.2	-	11.1	-	11.1
20歳代	63	41.3	42.9	31.7	20.6	15.9	9.5	-
【再掲】10歳代・20歳代	72	40.3	44.4	30.6	18.1	15.3	8.3	1.4
30歳代	93	59.1	44.1	43.0	38.7	17.2	7.5	3.2
40歳代	158	62.0	43.7	43.0	27.2	13.3	8.9	4.4
50歳代	230	57.4	50.4	35.2	25.7	15.2	5.7	3.9
60歳代	224	54.0	50.4	40.6	26.8	17.0	9.4	4.5
70歳以上	307	45.3	45.0	39.7	30.0	20.8	2.9	7.5
女性／18・19歳	15	53.3	46.7	13.3	6.7	13.3	13.3	-
20歳代	102	48.0	39.2	31.4	20.6	12.7	4.9	3.9
【再掲】10歳代・20歳代	117	48.7	40.2	29.1	18.8	12.8	6.0	3.4
30歳代	162	73.5	48.8	35.8	25.3	16.0	3.1	2.5
40歳代	207	64.7	49.8	31.9	21.7	16.9	1.4	3.9
50歳代	273	61.9	51.6	28.2	19.8	30.0	6.2	5.9
60歳代	222	59.5	55.4	35.1	20.7	28.4	2.3	6.3
70歳以上	345	42.0	51.9	29.6	21.7	22.9	3.5	14.8
職業別								
自営業・家族従業（計）	193	52.8	45.1	38.3	22.3	19.7	4.7	7.8
雇用者（計）	1,293	59.5	48.4	34.4	23.8	18.3	5.9	4.6
無職（計）	958	49.5	49.9	34.3	25.5	22.5	4.1	7.9
ライフステージ別								
独身期	249	49.4	45.8	31.7	22.9	14.5	6.8	2.4
家族形成期	141	64.5	41.8	39.7	29.1	12.8	5.7	3.5
家族成長前期	240	70.8	49.2	33.3	24.6	17.1	5.0	1.7
家族成長後期	177	63.8	48.0	34.5	24.3	20.3	6.2	4.0
家族成熟期	422	57.6	52.1	33.2	21.3	21.8	5.0	5.5
高齢期	614	50.8	52.9	36.6	23.9	25.6	3.1	8.5
その他	659	47.6	44.6	33.4	25.6	17.6	5.6	10.2

(12-3) 県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」の視聴状況

◇『見ている（計）』は12.6%、『見ていない（計）』は86.3%

問13(3) あなたは、県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉（テレビ埼玉/土曜朝8:30～9:00）」を見たことがありますか。（○は1つだけ）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」の視聴状況は、「見たことがない」（50.0%）が5割と最も高く、これに「番組を知らない」（36.3%）を合わせた『見ていない（計）』（86.3%）は8割台半ばを超えている。一方で、「毎回見ている」（0.3%）、「ほとんど見ている」（0.7%）、「ときどき見ている」（11.6%）を合わせた『見ている（計）』（12.6%）は1割強となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

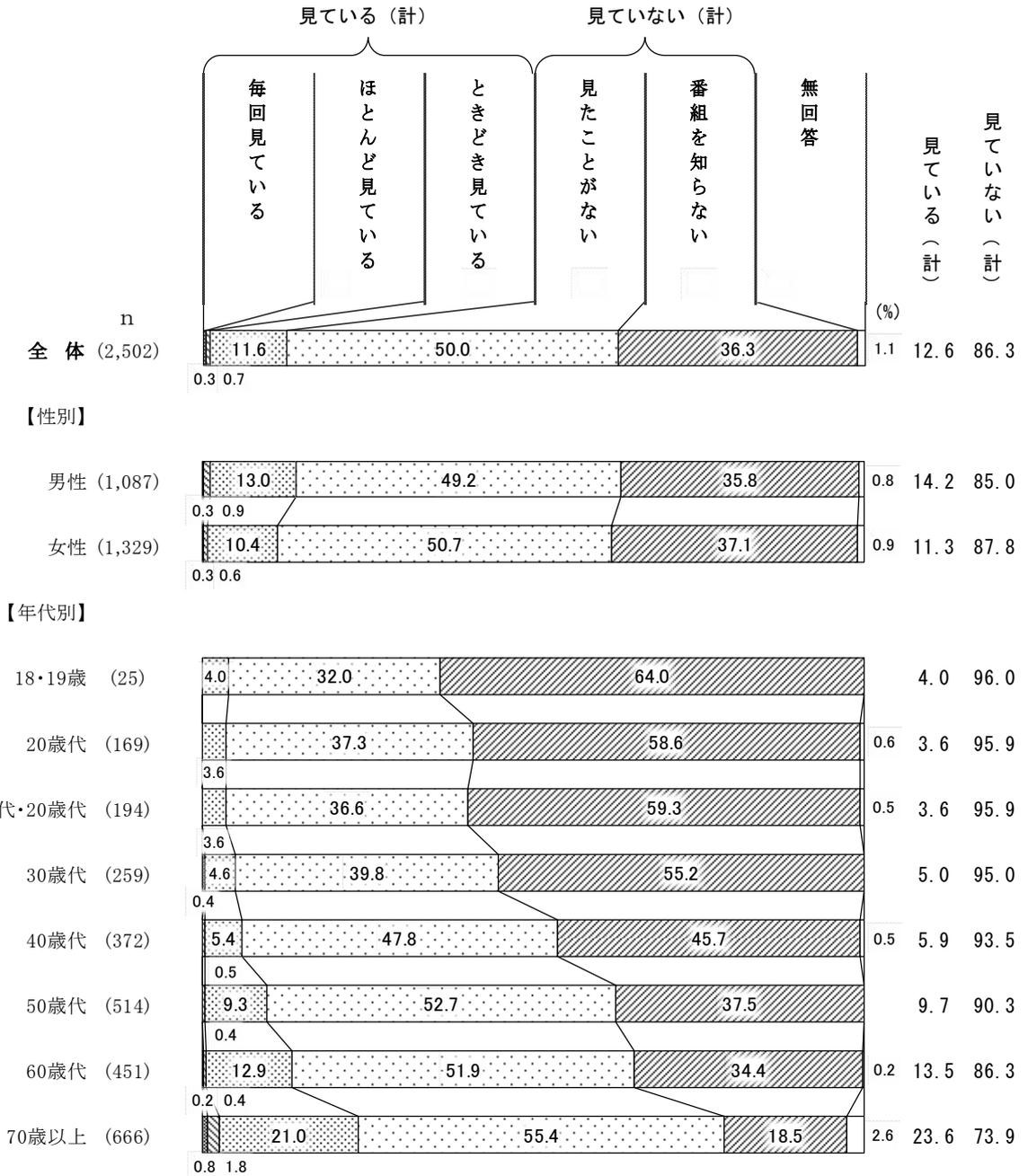
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『見ている（計）』は年代が上がるにつれ割合が高くなっており、70歳以上（23.6%）で2割強と最も高く、10歳代・20歳代（3.6%）で最も低くなっている。

○県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」の視聴状況・性別／年代別



③ 地域別

『見ている（計）』は東部地域（14.3%）で1割台半ばと最も高く、秩父地域（6.7%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『見ている（計）』は男女とも70歳以上（各23.5%）で2割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

『見ている（計）』は自営業・家族従業（計）（18.7%）で2割弱と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『見ている（計）』は高齢期（19.5%）で約2割と最も高く、家族形成期（2.8%）で最も低くなっている。

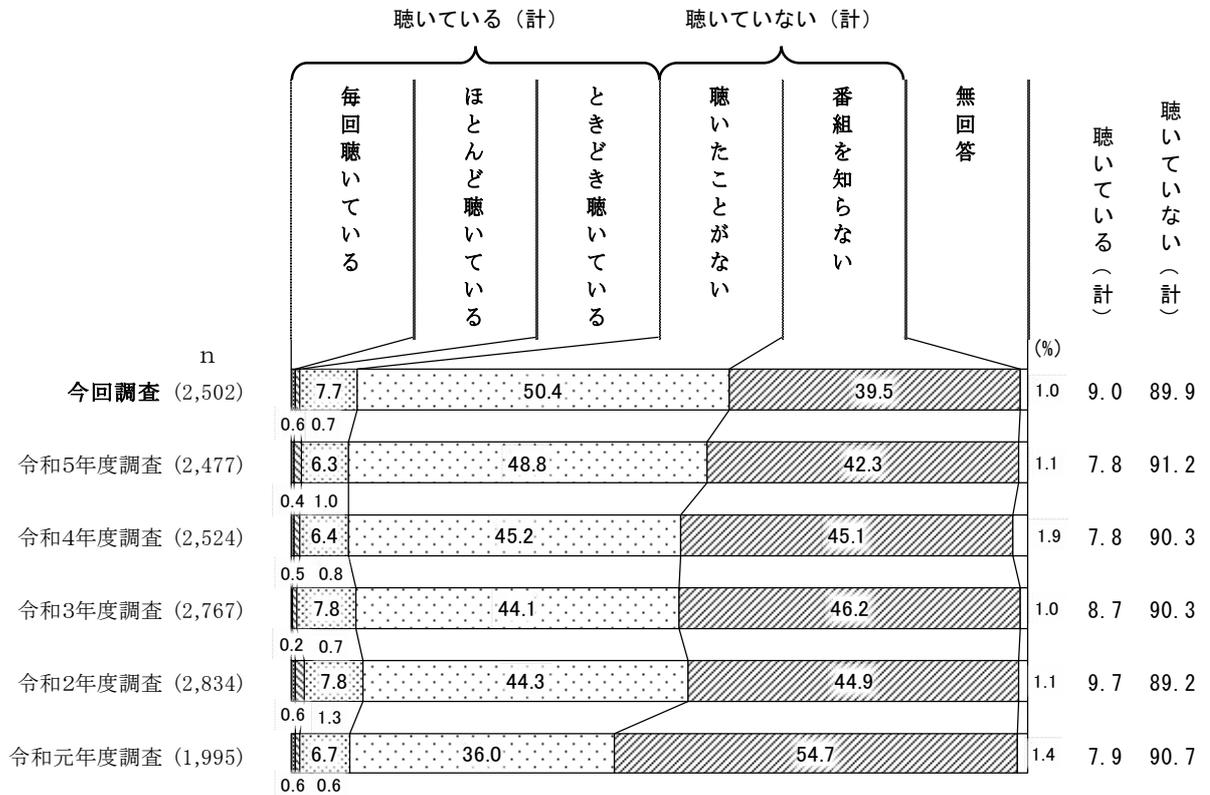
○県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」の視聴状況・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	毎回見ている	ほとんど見ている	ときどき見ている	見たことがない	番組を知らない	無回答	（%）	
								見ている（計）	見えていない（計）
全体	2,502	0.3	0.7	11.6	50.0	36.3	1.1	12.6	86.3
地域別									
南部地域	249	0.4	0.4	12.0	51.4	34.9	0.8	12.9	86.3
南西部地域	218	-	-	11.0	46.8	41.7	0.5	11.0	88.5
東部地域	357	-	1.1	13.2	47.3	37.3	1.1	14.3	84.6
さいたま地域	476	0.4	0.4	10.9	50.8	36.1	1.3	11.8	87.0
県央地域	210	0.5	1.4	11.9	54.3	31.4	0.5	13.8	85.7
川越比企地域	262	0.4	1.1	11.8	48.1	37.8	0.8	13.4	85.9
西部地域	270	0.4	0.7	11.9	45.2	40.7	1.1	13.0	85.9
利根地域	209	0.5	0.5	12.4	52.2	33.5	1.0	13.4	85.6
北部地域	173	-	1.2	8.7	54.3	35.3	0.6	9.8	89.6
秩父地域	30	3.3	-	3.3	63.3	30.0	-	6.7	93.3
性・年代別									
男性／18・19歳	9	-	-	11.1	55.6	33.3	-	11.1	88.9
20歳代	63	-	-	4.8	42.9	52.4	-	4.8	95.2
【再掲】10歳代・20歳代	72	-	-	5.6	44.4	50.0	-	5.6	94.4
30歳代	93	-	-	2.2	36.6	61.3	-	2.2	97.8
40歳代	158	-	0.6	5.7	46.8	46.8	-	6.3	93.7
50歳代	230	-	0.4	13.9	47.4	38.3	-	14.3	85.7
60歳代	224	0.4	0.9	13.4	49.1	36.2	-	14.7	85.3
70歳以上	307	0.7	2.0	20.8	56.4	17.3	2.9	23.5	73.6
女性／18・19歳	15	-	-	-	20.0	80.0	-	-	100.0
20歳代	102	-	-	2.9	33.3	62.7	1.0	2.9	96.1
【再掲】10歳代・20歳代	117	-	-	2.6	31.6	65.0	0.9	2.6	96.6
30歳代	162	0.6	-	5.6	42.0	51.9	-	6.2	93.8
40歳代	207	-	0.5	4.8	49.8	44.0	1.0	5.3	93.7
50歳代	273	-	0.4	5.9	56.0	37.7	-	6.2	93.8
60歳代	222	-	-	12.6	55.0	32.0	0.5	12.6	86.9
70歳以上	345	0.9	1.7	20.9	54.5	19.7	2.3	23.5	74.2
職業別									
自営業・家族従業（計）	193	1.0	2.6	15.0	52.8	27.5	1.0	18.7	80.3
雇用者（計）	1,293	0.2	0.3	8.0	48.0	43.2	0.3	8.5	91.2
無職（計）	958	0.3	0.9	15.7	51.8	29.7	1.6	16.9	81.5
ライフステージ別									
独身期	249	0.4	-	3.2	37.8	58.6	-	3.6	96.4
家族形成期	141	-	-	2.8	42.6	53.9	0.7	2.8	96.5
家族成長前期	240	-	-	7.5	42.9	49.6	-	7.5	92.5
家族成長後期	177	-	-	6.2	53.1	40.1	0.6	6.2	93.2
家族成熟期	422	-	0.9	10.7	53.1	35.1	0.2	11.6	88.2
高齢期	614	0.5	1.0	18.1	56.2	22.8	1.5	19.5	79.0
その他	659	0.6	1.2	14.1	50.4	31.4	2.3	15.9	81.8

(12-4) 県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」の聴取状況

◇『聴いている(計)』は9.0%、『聴いていない(計)』は89.9%

問13(4) あなたは、県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉 (FM NACK5/月～金曜朝8:15～8:25)」を聴いたことがありますか。(〇は1つだけ)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」の聴取状況は、「聴いたことがない」(50.4%)が5割を超えて最も高く、これに「番組を知らない」(39.5%)を合わせた『聴いていない(計)』(89.9%)は約9割となっている。一方で、「毎回聴いている」(0.6%)、「ほとんど聴いている」(0.7%)、「ときどき聴いている」(7.7%)を合わせた『聴いている(計)』(9.0%)は約1割となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べると、『聴いている(計)』(9.0%)は1.2ポイント増加している。

【属性別比較】

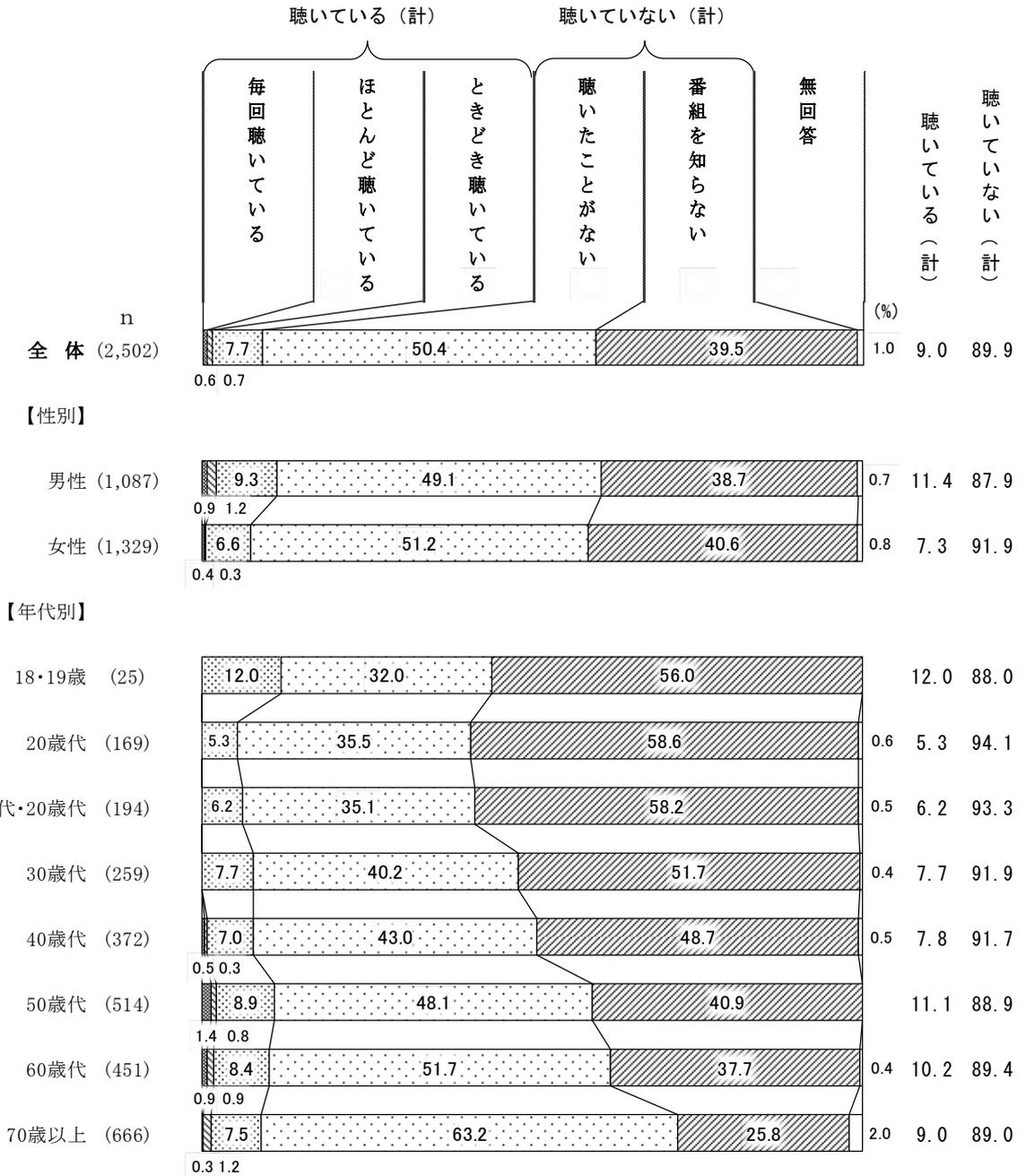
① 性別

『聴いている（計）』は男性（11.4%）の方が女性（7.3%）よりも4.1ポイント高くなっている。

② 年代別

『聴いている（計）』は50歳代（11.1%）で1割強と最も高く、10歳代・20歳代（6.2%）で最も低くなっている。なお、「番組を知らない」は年代が上がるにつれ割合が低くなっている。

○県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」の聴取状況・性別／年代別



③ 地域別

『聴いている（計）』は秩父地域（16.7%）で1割台半ばを超えて最も高く、南部地域（6.0%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『聴いている（計）』は男性50歳代（13.5%）と男性60歳代（13.4%）で1割強と高く、女性10歳代・20歳代（3.4%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『聴いている（計）』は自営業・家族従業（計）（15.5%）で1割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聴いている（計）』はその他（11.4%）で1割強と最も高く、独身期（6.4%）で最も低くなっている。

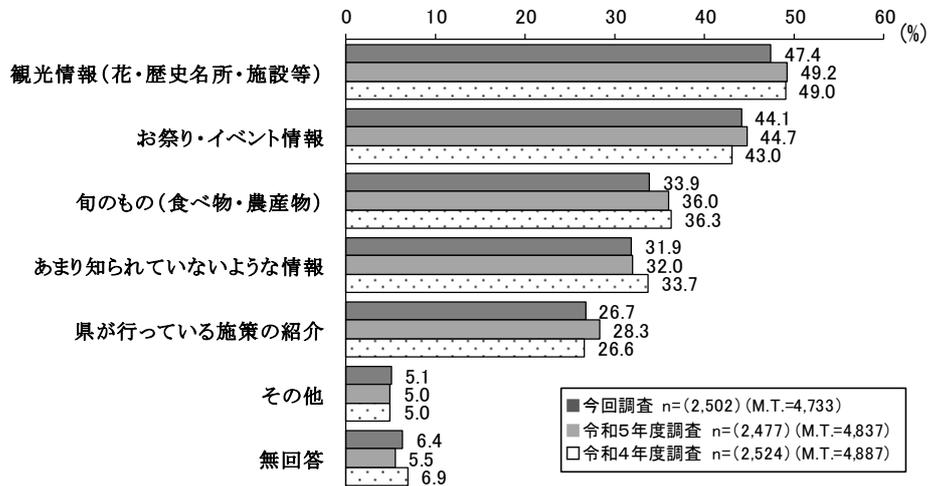
○県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」の聴取状況・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	毎回聴いている	ほとんど聴いている	ときどき聴いている	聴いたことがない	番組を知らない	無回答	（%）	
								聴いている（計）	聴いていない（計）
全体	2,502	0.6	0.7	7.7	50.4	39.5	1.0	9.0	89.9
地域別									
南部地域	249	-	-	6.0	53.4	39.8	0.8	6.0	93.2
南西部地域	218	0.5	-	10.6	44.5	43.6	0.9	11.0	88.1
東部地域	357	0.6	0.6	5.0	48.7	44.5	0.6	6.2	93.3
さいたま地域	476	0.6	0.6	5.9	53.8	38.0	1.1	7.1	91.8
県央地域	210	0.5	1.0	9.5	51.9	36.2	1.0	11.0	88.1
川越比企地域	262	0.8	0.8	10.7	50.8	36.6	0.4	12.2	87.4
西部地域	270	0.7	1.1	8.9	42.6	45.9	0.7	10.7	88.5
利根地域	209	1.0	1.0	6.2	51.2	39.7	1.0	8.1	90.9
北部地域	173	1.2	1.2	12.1	52.0	32.4	1.2	14.5	84.4
秩父地域	30	3.3	3.3	10.0	50.0	33.3	-	16.7	83.3
性・年代別									
男性／18・19歳	9	-	-	11.1	55.6	33.3	-	11.1	88.9
20歳代	63	-	-	11.1	39.7	49.2	-	11.1	88.9
【再掲】10歳代・20歳代	72	-	-	11.1	41.7	47.2	-	11.1	88.9
30歳代	93	-	-	9.7	37.6	51.6	1.1	9.7	89.2
40歳代	158	0.6	0.6	7.6	41.8	49.4	-	8.9	91.1
50歳代	230	2.2	1.3	10.0	43.9	42.6	-	13.5	86.5
60歳代	224	1.3	1.8	10.3	46.0	40.2	0.4	13.4	86.2
70歳以上	307	0.3	1.6	8.1	64.5	23.5	2.0	10.1	87.9
女性／18・19歳	15	-	-	13.3	20.0	66.7	-	13.3	86.7
20歳代	102	-	-	2.0	32.4	64.7	1.0	2.0	97.1
【再掲】10歳代・20歳代	117	-	-	3.4	30.8	65.0	0.9	3.4	95.7
30歳代	162	-	-	6.2	42.0	51.9	-	6.2	93.8
40歳代	207	0.5	-	6.8	44.9	46.9	1.0	7.2	91.8
50歳代	273	0.7	0.4	7.7	51.3	39.9	-	8.8	91.2
60歳代	222	0.5	-	6.8	57.7	34.7	0.5	7.2	92.3
70歳以上	345	0.3	0.9	7.0	61.7	28.1	2.0	8.1	89.9
職業別									
自営業・家族従業（計）	193	1.0	1.6	13.0	49.2	33.7	1.6	15.5	82.9
雇用者（計）	1,293	1.0	0.8	7.8	45.4	44.5	0.5	9.6	89.9
無職（計）	958	-	0.4	7.0	56.3	35.3	1.0	7.4	91.5
ライフステージ別									
独身期	249	-	-	6.4	36.5	57.0	-	6.4	93.6
家族形成期	141	-	-	7.8	41.1	49.6	1.4	7.8	90.8
家族成長前期	240	-	0.4	7.9	42.9	48.8	-	8.3	91.7
家族成長後期	177	1.1	0.6	6.8	43.5	47.5	0.6	8.5	91.0
家族成熟期	422	0.7	1.2	8.5	51.2	38.4	-	10.4	89.6
高齢期	614	0.5	0.7	6.2	62.5	28.7	1.5	7.3	91.2
その他	659	1.2	0.9	9.3	50.4	36.1	2.1	11.4	86.5

(12-5) 県の広報テレビ・ラジオ番組の内容への要望

◇「観光情報」が47.4%で第1位、次いで「お祭り・イベント情報」が44.1%

問13(5) あなたは、県の広報テレビ・ラジオ番組で、どのような内容を見たり聴いたりしたいと思いますか。(〇はいくつでも)



県の広報テレビ・ラジオ番組に求める内容では、「観光情報（花・歴史名所・施設等）」（47.4%）が4割台半ばを超えて最も高く、次いで「お祭り・イベント情報」（44.1%）、「旬のもの（食べ物・農産物）」（33.9%）、「あまり知られていないような情報」（31.9%）、「県が行っている施策の紹介」（26.7%）の順となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられないが、全体的に割合が減少している。

【属性別比較】

① 地域別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は北部地域（56.6%）で5割台半ばを超えて最も高く、南部地域（41.8%）で最も低くなっている。「お祭り・イベント情報」は秩父地域（60.0%）で6割と最も高く、「旬のもの（食べ物・農産物）」は北部地域（38.2%）が最も高くなっている。

② 性別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は女性（51.3%）の方が男性（43.8%）よりも7.5ポイント高くなっている。

③ 年代別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は60歳代（50.1%）で5割を超えて最も高く、「お祭り・イベント情報」は30歳代（67.2%）で6割台半ばを超えて最も高くなっている。

④ 性・年代別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は女性60歳代（55.0%）で5割台半ばと最も高く、「お祭り・イベント情報」は女性30歳代（74.1%）で7割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は無職（計）（50.5%）で5割を超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は高齢期（54.6%）で5割台半ばと最も高くなっている。

○県の広報テレビ・ラジオ番組の内容への要望・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

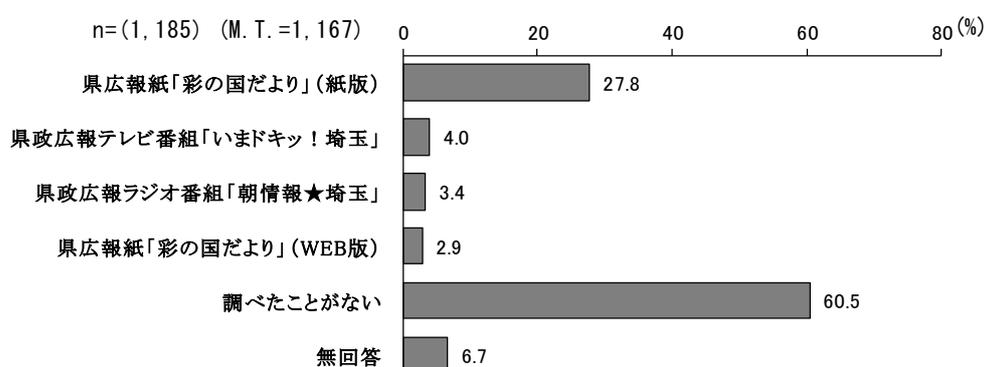
	調査数 n	観光情報（花・歴史名所・施設等）	お祭り・イベント情報	農産物の（食べ物）	あまり知られていない情報	県が行っている施策の紹介	その他	無回答
全体	2,502	47.4	44.1	33.9	31.9	26.7	5.1	6.4
地域別								
南部地域	249	41.8	43.0	35.3	30.1	25.3	2.8	6.0
南西部地域	218	52.8	45.4	36.7	24.8	28.0	6.4	5.5
東部地域	357	43.4	43.7	34.7	33.1	21.0	4.8	6.7
さいたま地域	476	45.4	44.5	33.4	37.8	30.3	4.8	6.5
県央地域	210	52.4	45.7	37.6	34.8	25.7	5.7	4.8
川越比企地域	262	45.0	43.5	28.2	32.4	28.6	6.1	6.9
西部地域	270	48.1	47.0	30.4	28.9	28.9	5.9	5.2
利根地域	209	48.8	37.3	34.0	28.7	27.8	7.2	6.7
北部地域	173	56.6	50.9	38.2	31.8	24.9	3.5	4.0
秩父地域	30	53.3	60.0	33.3	40.0	33.3	3.3	3.3
性別								
男性	1,087	43.8	42.5	32.4	32.0	30.9	6.3	5.1
女性	1,329	51.3	46.5	35.5	32.4	23.6	4.1	6.6
年代別								
18・19歳	25	44.0	56.0	28.0	36.0	20.0	-	-
20歳代	169	39.1	53.8	37.9	32.5	19.5	3.6	2.4
【再掲】10歳代・20歳代	194	39.7	54.1	36.6	33.0	19.6	3.1	2.1
30歳代	259	42.5	67.2	35.1	37.5	22.8	4.2	1.5
40歳代	372	47.0	57.8	34.4	31.7	23.4	5.9	2.7
50歳代	514	48.6	52.9	40.3	36.8	25.3	4.7	3.5
60歳代	451	50.1	39.9	33.7	35.9	32.8	6.9	4.0
70歳以上	666	49.4	22.8	28.1	23.9	30.0	5.0	13.8
性・年代別								
男性／18・19歳	9	55.6	44.4	33.3	33.3	33.3	-	-
20歳代	63	36.5	42.9	30.2	36.5	14.3	3.2	1.6
【再掲】10歳代・20歳代	72	38.9	43.1	30.6	36.1	16.7	2.8	1.4
30歳代	93	41.9	55.9	38.7	38.7	26.9	5.4	1.1
40歳代	158	40.5	55.1	38.6	29.7	25.9	11.4	1.9
50歳代	230	43.0	53.9	39.1	37.8	26.5	3.5	2.6
60歳代	224	46.4	39.7	29.5	31.7	36.6	8.5	4.0
70歳以上	307	45.3	25.7	24.8	26.1	37.1	5.5	11.4
女性／18・19歳	15	33.3	60.0	20.0	33.3	6.7	-	-
20歳代	102	42.2	58.8	42.2	31.4	23.5	3.9	2.9
【再掲】10歳代・20歳代	117	41.0	59.0	39.3	31.6	21.4	3.4	2.6
30歳代	162	43.2	74.1	33.3	36.4	20.4	3.7	1.9
40歳代	207	53.6	59.4	31.9	34.3	20.8	1.9	3.4
50歳代	273	53.8	53.1	42.1	35.5	24.5	5.5	4.0
60歳代	222	55.0	40.5	37.8	40.1	28.8	5.0	4.1
70歳以上	345	53.0	20.6	30.7	22.0	23.8	4.3	15.9
職業別								
自営業・家族従業（計）	193	46.1	38.9	35.8	32.1	33.2	5.2	7.8
雇用者（計）	1,293	46.0	53.4	36.0	33.3	24.9	5.6	3.6
無職（計）	958	50.5	34.2	31.2	30.8	28.8	4.4	8.5
ライフステージ別								
独身期	249	40.6	55.0	37.3	33.3	18.5	3.2	0.8
家族形成期	141	46.8	66.0	33.3	30.5	24.1	6.4	5.7
家族成長前期	240	47.9	68.8	30.4	33.3	25.8	3.8	0.8
家族成長後期	177	41.8	52.0	41.2	37.3	28.2	4.5	4.5
家族成熟期	422	49.3	43.4	36.0	32.9	24.6	7.1	4.5
高齢期	614	54.6	31.4	31.8	27.2	31.9	3.9	10.3
その他	659	43.7	36.6	32.5	33.4	26.9	6.1	8.6

(12-6) 調べるきっかけとなった広報媒体

◇「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」が27.8%

(問12で「1. 県広報紙「彩の国だより」(紙版)」「2. 県広報紙「彩の国だより」(WEB版)」「3. 県政広報テレビ番組「いまドキッ! 埼玉」(テレビ埼玉/土曜朝8:30~9:00)」「4. 県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」(FM NACK5/月~金曜朝8:15~8:25)」とお答えの方にお伺いします。)

問13(6) あなたは、県の広報媒体(県広報紙、広報テレビ番組、ラジオ番組)で見たり聴いたりした情報を、インターネット等で詳しく調べたことはありますか。調べるきっかけとなった広報媒体をすべて選んでください。(〇はいくつでも)



調べるきっかけとなった広報媒体は、「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」(27.8%)が2割台半ばを超えて最も高く、次いで「県政広報テレビ番組『いまドキッ! 埼玉』」(4.0%)、「県政広報ラジオ番組『朝情報★埼玉』」(3.4%)、「県広報紙『彩の国だより』（WEB版）」(2.9%)となっている。一方で、「調べたことがない」(60.5%)は6割を超えている。

【属性別比較】

※調べるきっかけとなった広報媒体の【属性別比較】は、各属性別層の回答者数(n数)が30に満たない場合は分析の対象外としていますので留意が必要です。

① 地域別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」はさいたま地域(30.8%)で3割を超えて最も高く、利根地域(25.7%)で最も低くなっている。

② 性別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」は男性(30.4%)の方が女性(25.4%)よりも5.0ポイント高くなっている。

③ 年代別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」は60歳代(32.3%)で3割強と最も高く、70歳以上(23.2%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」は男性40歳代(37.3%)で3割台半ばを超えて最も高く、女性70歳以上(19.0%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」は自営業・家族従業（計）（36.7%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」は家族形成期（43.3%）で4割強と最も高くなっている。

○調べるきっかけとなった広報媒体・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

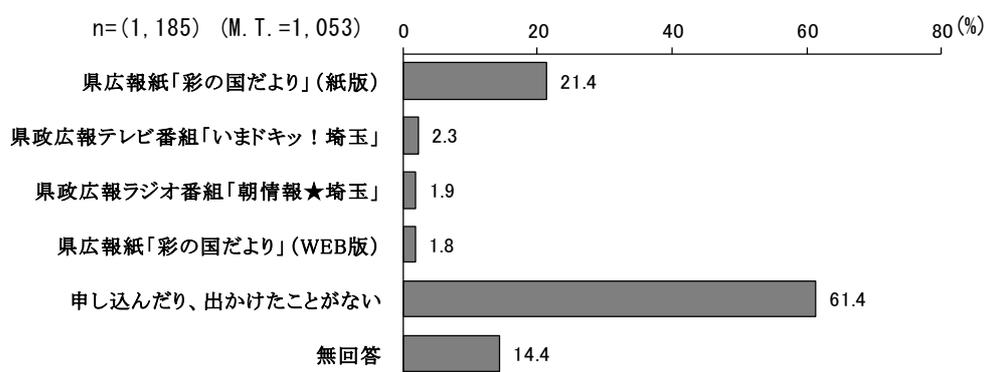
	調査数 n	県広報紙「彩の国だより」 （紙版）	県政広報テレビ番組 「いまドキッ！埼玉組」	県政広報ラジオ番組 「朝情報★埼玉」	県広報紙「彩の国だより」 （WEB版）	調べたことがない	無回答
全体	1,185	27.8	4.0	3.4	2.9	60.5	6.7
地域別							
南部地域	107	26.2	4.7	2.8	1.9	62.6	6.5
南西部地域	100	27.0	2.0	4.0	5.0	61.0	5.0
東部地域	169	26.6	5.9	3.6	1.8	65.1	4.7
さいたま地域	289	30.8	3.1	2.4	2.4	58.8	6.9
県央地域	93	28.0	4.3	4.3	3.2	58.1	6.5
川越比企地域	96	27.1	7.3	4.2	5.2	59.4	5.2
西部地域	118	27.1	3.4	3.4	3.4	61.9	5.9
利根地域	101	25.7	3.0	4.0	1.0	59.4	9.9
北部地域	71	28.2	4.2	1.4	4.2	59.2	8.5
秩父地域	18	22.2	-	16.7	5.6	55.6	5.6
性別							
男性	513	30.4	6.2	4.9	2.9	58.5	5.1
女性	637	25.4	2.2	2.4	3.0	63.0	7.2
年代別							
18・19歳	3	-	-	33.3	33.3	33.3	-
20歳代	29	27.6	-	3.4	6.9	65.5	3.4
【再掲】10歳代・20歳代	32	25.0	-	6.3	9.4	62.5	3.1
30歳代	66	31.8	3.0	4.5	4.5	59.1	3.0
40歳代	132	28.8	1.5	1.5	5.3	61.4	3.0
50歳代	222	29.3	3.2	6.3	1.8	59.5	4.5
60歳代	269	32.3	4.1	4.1	1.9	58.0	5.9
70歳以上	439	23.2	5.5	1.8	2.7	63.1	9.6
性・年代別							
男性／18・19歳	1	-	-	-	100.0	-	-
20歳代	10	10.0	-	-	10.0	80.0	-
【再掲】10歳代・20歳代	11	9.1	-	-	18.2	72.7	-
30歳代	18	33.3	11.1	16.7	5.6	55.6	-
40歳代	59	37.3	1.7	1.7	5.1	54.2	1.7
50歳代	103	27.2	4.9	9.7	1.0	61.2	2.9
60歳代	118	34.7	5.9	5.1	1.7	58.5	4.2
70歳以上	202	28.2	8.4	2.5	3.0	57.9	8.4
女性／18・19歳	2	-	-	50.0	-	50.0	-
20歳代	18	33.3	-	5.6	5.6	61.1	5.6
【再掲】10歳代・20歳代	20	30.0	-	10.0	5.0	60.0	5.0
30歳代	48	31.3	-	-	4.2	60.4	4.2
40歳代	71	19.7	1.4	1.4	5.6	69.0	4.2
50歳代	116	31.9	1.7	3.4	2.6	57.8	5.2
60歳代	149	30.9	2.7	3.4	2.0	57.0	7.4
70歳以上	231	19.0	3.0	1.3	2.6	68.0	10.0
職業別							
自営業・家族従業（計）	98	36.7	7.1	6.1	6.1	51.0	7.1
雇用者（計）	507	29.6	3.0	4.9	2.8	59.0	4.7
無職（計）	550	24.7	4.4	1.6	2.5	63.8	7.8
ライフステージ別							
独身期	50	24.0	2.0	8.0	6.0	60.0	6.0
家族形成期	30	43.3	-	-	10.0	53.3	-
家族成長前期	81	29.6	3.7	2.5	6.2	60.5	1.2
家族成長後期	70	32.9	-	8.6	1.4	58.6	2.9
家族成熟期	212	31.6	3.8	3.3	1.9	59.9	3.3
高齢期	402	23.6	4.2	2.0	2.5	65.2	8.0
その他	340	27.9	5.3	3.8	2.4	56.5	10.0

(12-7) イベント等に申し込んだり、出かけたりしたきっかけとなった広報媒体

◇「県広報紙『彩の国だより』(紙版)」が21.4%

(問12で「1. 県広報紙「彩の国だより」(紙版)」「2. 県広報紙「彩の国だより」(WEB版)」「3. 県政広報テレビ番組「いまドキッ! 埼玉」(テレビ埼玉/土曜朝8:30~9:00)」「4. 県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」(FM NACK5/月~金曜朝8:15~8:25)」とお答えの方にお伺いします。)

問13(7) あなたは、県の広報媒体(県広報紙、広報テレビ番組、ラジオ番組)で見たり聴いたりしたイベント等に申し込んだり、出かけたりしたことがありますか。そのきっかけとなった広報媒体をすべて選んでください。(〇はいくつでも)



イベント等に申し込んだり、出かけたりしたきっかけとなった広報媒体は、「県広報紙『彩の国だより』(紙版)」(21.4%)が2割強と最も高く、次いで「県政広報テレビ番組『いまドキッ! 埼玉』」(2.3%)、「県政広報ラジオ番組『朝情報★埼玉』」(1.9%)、「県広報紙『彩の国だより』(WEB版)」(1.8%)となっている。一方で、「申し込んだり、出かけたことがない」(61.4%)は6割強となっている。

【属性別比較】

※イベント等に申し込んだり、出かけたりしたきっかけとなった広報媒体の【属性別比較】は、各属性別層の回答者数(n数)が30に満たない場合は分析の対象外としていますので留意が必要です。

① 地域別

「県広報紙『彩の国だより』(紙版)」は県央地域(26.9%)で2割台半ばを超えて最も高く、川越比企地域(16.7%)で最も低くなっている。

② 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

③ 年代別

「県広報紙『彩の国だより』(紙版)」は60歳代(24.2%)で2割台半ばと最も高く、10歳代・20歳代(18.8%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「県広報紙『彩の国だより』(紙版)」は女性50歳代(28.4%)で3割弱と最も高く、女性70歳以上(16.5%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

職業別の回答割合では特に大きな差はみられない。

⑥ ライフステージ別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」は家族成長前期（29.6%）で約3割と最も高くなっている。

○イベント等に申し込んだり、出かけたたりしたきっかけとなった広報媒体・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	県広報紙「彩の国だより」 (紙版)	県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉組」	県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」	県広報紙「彩の国だより」 (WEB版)	申し込んだり、出かけたことがない	無回答
全体	1,185	21.4	2.3	1.9	1.8	61.4	14.4
地域別							
南部地域	107	21.5	3.7	0.9	1.9	63.6	11.2
南西部地域	100	22.0	1.0	1.0	4.0	65.0	10.0
東部地域	169	19.5	3.0	1.8	1.2	62.7	15.4
さいたま地域	289	23.5	1.4	1.7	2.1	60.2	12.8
県央地域	93	26.9	4.3	1.1	1.1	55.9	15.1
川越比企地域	96	16.7	3.1	3.1	3.1	61.5	18.8
西部地域	118	18.6	1.7	3.4	0.8	61.0	18.6
利根地域	101	22.8	1.0	3.0	1.0	57.4	16.8
北部地域	71	21.1	4.2	2.8	1.4	69.0	8.5
秩父地域	18	27.8	-	-	-	50.0	22.2
性別							
男性	513	22.2	3.9	3.5	1.9	62.8	10.9
女性	637	20.9	1.1	0.8	1.7	60.9	16.5
年代別							
18・19歳	3	-	33.3	-	-	66.7	-
20歳代	29	20.7	-	-	3.4	72.4	6.9
【再掲】10歳代・20歳代	32	18.8	3.1	-	3.1	71.9	6.3
30歳代	66	19.7	-	3.0	3.0	68.2	6.1
40歳代	132	20.5	0.8	0.8	3.8	67.4	7.6
50歳代	222	23.9	1.8	3.6	0.9	63.1	10.8
60歳代	269	24.2	3.7	2.6	1.1	61.3	12.6
70歳以上	439	19.8	2.5	1.1	1.8	56.7	21.0
性・年代別							
男性／18・19歳	1	-	-	-	-	100.0	-
20歳代	10	10.0	-	-	-	80.0	10.0
【再掲】10歳代・20歳代	11	9.1	-	-	-	81.8	9.1
30歳代	18	22.2	-	11.1	5.6	55.6	5.6
40歳代	59	23.7	1.7	-	1.7	71.2	1.7
50歳代	103	19.4	1.9	5.8	1.0	68.0	9.7
60歳代	118	23.7	6.8	5.9	1.7	61.9	11.0
70歳以上	202	23.3	4.5	1.5	2.5	57.4	14.9
女性／18・19歳	2	-	50.0	-	-	50.0	-
20歳代	18	22.2	-	-	5.6	72.2	5.6
【再掲】10歳代・20歳代	20	20.0	5.0	-	5.0	70.0	5.0
30歳代	48	18.8	-	-	2.1	72.9	6.3
40歳代	71	16.9	-	1.4	5.6	64.8	12.7
50歳代	116	28.4	1.7	1.7	0.9	59.5	10.3
60歳代	149	24.8	1.3	-	0.7	60.4	14.1
70歳以上	231	16.5	0.9	0.9	1.3	57.1	25.5
職業別							
自営業・家族従業（計）	98	23.5	4.1	4.1	4.1	56.1	15.3
雇用者（計）	507	20.5	1.6	2.8	1.6	65.9	10.3
無職（計）	550	22.2	2.7	0.9	1.6	58.5	17.5
ライフステージ別							
独身期	50	12.0	2.0	2.0	2.0	76.0	6.0
家族形成期	30	26.7	-	3.3	3.3	63.3	6.7
家族成長前期	81	29.6	1.2	-	4.9	63.0	3.7
家族成長後期	70	24.3	-	2.9	1.4	70.0	4.3
家族成熟期	212	22.2	2.4	2.4	0.5	66.0	10.4
高齢期	402	19.9	2.5	1.0	1.5	60.0	18.4
その他	340	21.2	2.9	2.9	2.1	55.9	18.8

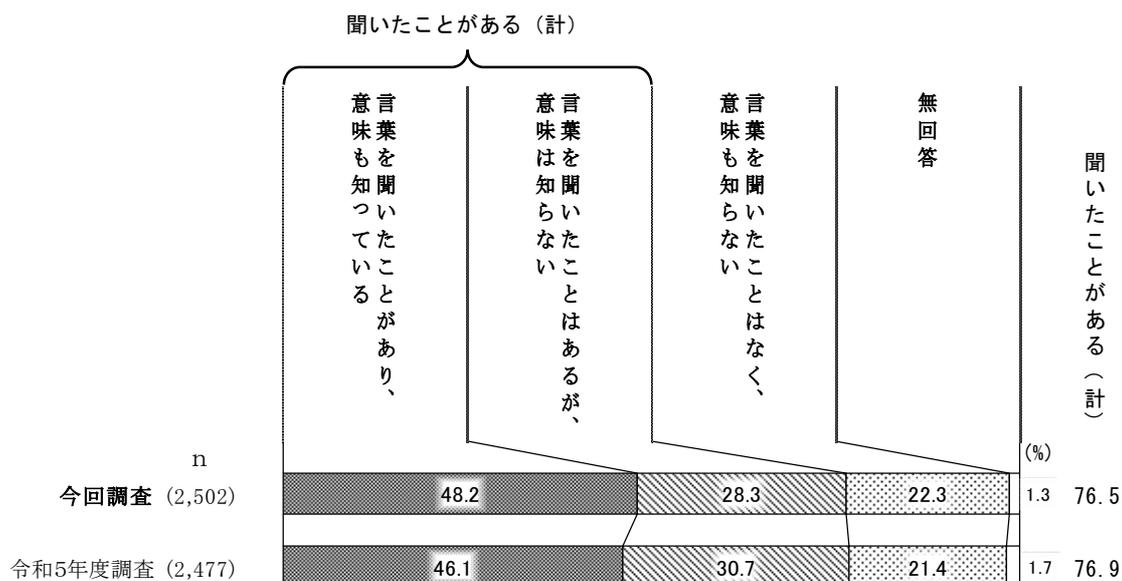
(13-1) 性的指向の認知度

◇『聞いたことがある（計）』が76.5%

問14 次に、性の多様性についておたずねします。

(1) あなたは、「性的指向*」という言葉を知ったことがありますか。また、意味を知っていますか。(○は1つだけ)

*「性的指向」とは、自己の恋愛又は性的な関心の対象となる性別についての指向のことです。



「性的指向」という言葉の認知度は、「言葉を知ったことあり、意味も知っている」(48.2%) が5割弱と最も高く、これに「言葉を知ったことはあるが、意味は知らない」(28.3%) を合わせた『聞いたことがある（計）』(76.5%) は7割台半ばを超えている。一方で、「言葉を知ったことはなく、意味も知らない」(22.3%) は2割強となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べると、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

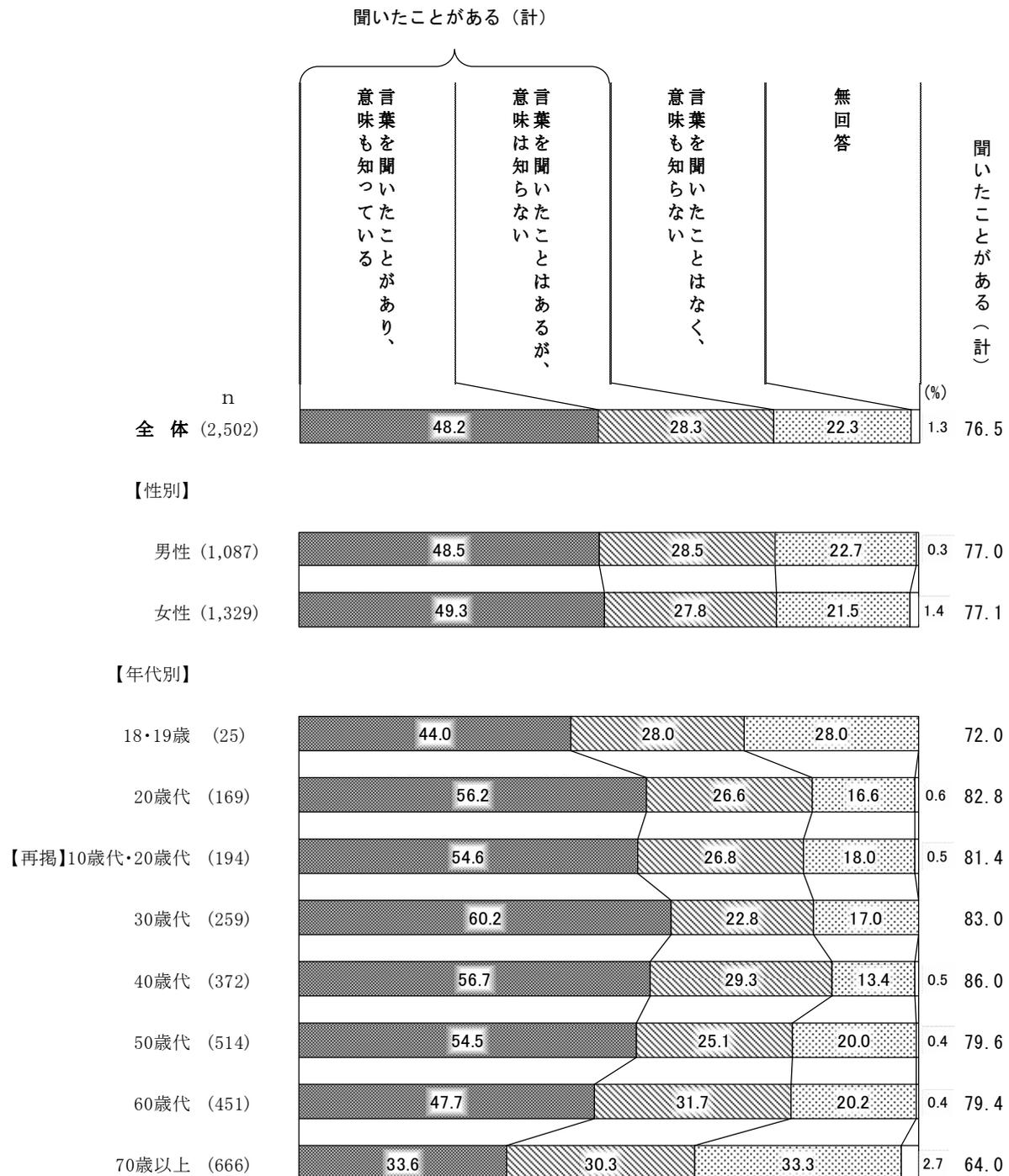
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『聞いたことがある(計)』は40歳代(86.0%)で8割台半ばを超えて最も高く、70歳以上(64.0%)で最も低くなっている。

○性的指向の認知度・性別／年代別



③ 地域別

『聞いたことがある(計)』は南西部地域(83.9%)で8割強と最も高く、東部地域(70.9%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『聞いたことがある(計)』は女性40歳代(88.4%)で9割弱と最も高く、女性70歳以上(61.7%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『聞いたことがある(計)』は雇用者(計)(80.0%)で8割と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聞いたことがある(計)』は独身期(85.1%)で8割台半ばと最も高く、高齢期(71.7%)で最も低くなっている。

○性的指向の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

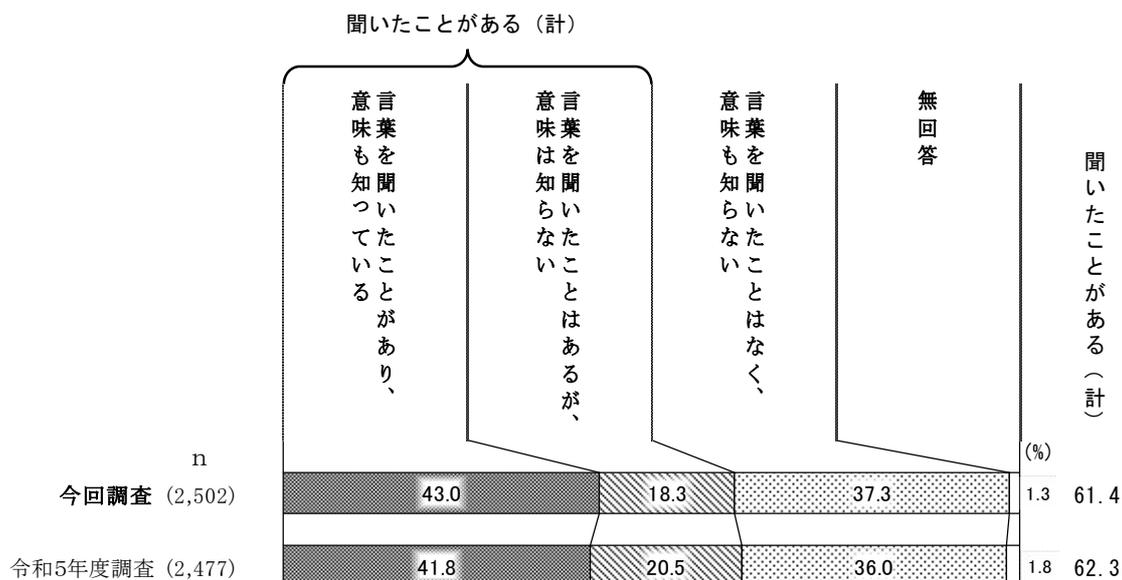
	調査数 n	いあり、 言葉を 意味も 知つて が	なある が、聞 いたこ 知ら は	いなく 言葉を 意味も 知ら な	無 回 答	(%) 聞 い た こ と が あ る
全 体	2,502	48.2	28.3	22.3	1.3	76.5
地域別						
南部地域	249	45.8	30.9	22.5	0.8	76.7
南西部地域	218	52.8	31.2	15.1	0.9	83.9
東部地域	357	43.1	27.7	27.5	1.7	70.9
さいたま地域	476	52.9	25.6	20.4	1.1	78.6
県央地域	210	45.2	29.5	24.3	1.0	74.8
川越比企地域	262	50.0	22.9	26.0	1.1	72.9
西部地域	270	53.0	27.0	19.6	0.4	80.0
利根地域	209	47.4	30.1	20.6	1.9	77.5
北部地域	173	48.6	28.9	22.5	-	77.5
秩父地域	30	23.3	56.7	20.0	-	80.0
性・年代別						
男性／18・19歳	9	44.4	22.2	33.3	-	66.7
20歳代	63	50.8	36.5	12.7	-	87.3
【再掲】10歳代・20歳代	72	50.0	34.7	15.3	-	84.7
30歳代	93	64.5	21.5	14.0	-	86.0
40歳代	158	53.8	29.1	17.1	-	82.9
50歳代	230	54.3	25.7	20.0	-	80.0
60歳代	224	46.0	30.4	23.7	-	76.3
70歳以上	307	37.8	30.0	31.3	1.0	67.8
女性／18・19歳	15	40.0	33.3	26.7	-	73.3
20歳代	102	60.8	20.6	17.6	1.0	81.4
【再掲】10歳代・20歳代	117	58.1	22.2	18.8	0.9	80.3
30歳代	162	58.6	23.5	17.9	-	82.1
40歳代	207	59.4	29.0	10.6	1.0	88.4
50歳代	273	54.9	24.5	20.1	0.4	79.5
60歳代	222	49.1	32.9	17.1	0.9	82.0
70歳以上	345	31.3	30.4	34.5	3.8	61.7
職業別						
自営業・家族従業(計)	193	53.4	26.4	18.1	2.1	79.8
雇用者(計)	1,293	53.8	26.2	19.6	0.5	80.0
無職(計)	958	40.7	31.2	26.7	1.4	71.9
ライフステージ別						
独身期	249	58.2	26.9	14.9	-	85.1
家族形成期	141	58.9	23.4	17.0	0.7	82.3
家族成長前期	240	56.7	25.8	17.5	-	82.5
家族成長後期	177	51.4	30.5	17.5	0.6	81.9
家族成熟期	422	49.3	26.1	24.4	0.2	75.4
高齢期	614	38.9	32.7	27.0	1.3	71.7
その他	659	46.0	27.5	23.4	3.2	73.4

(13-2) 性自認の認知度

◇『聞いたことがある（計）』が61.4%

問14(2) あなたは、「性自認*」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。(○は1つだけ)

*「性自認」とは、自己の性別についての認識のことです。



「性自認」という言葉の認知度は、「言葉を知っていることあり、意味も知っている」(43.0%)が4割強と最も高く、これに「言葉を知っていることあり、意味は知らない」(18.3%)を合わせた『聞いたことがある（計）』(61.4%)は6割強となっている。一方で、「言葉を知っていることあり、意味も知らない」(37.3%)は3割台半ばを超えている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べると、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

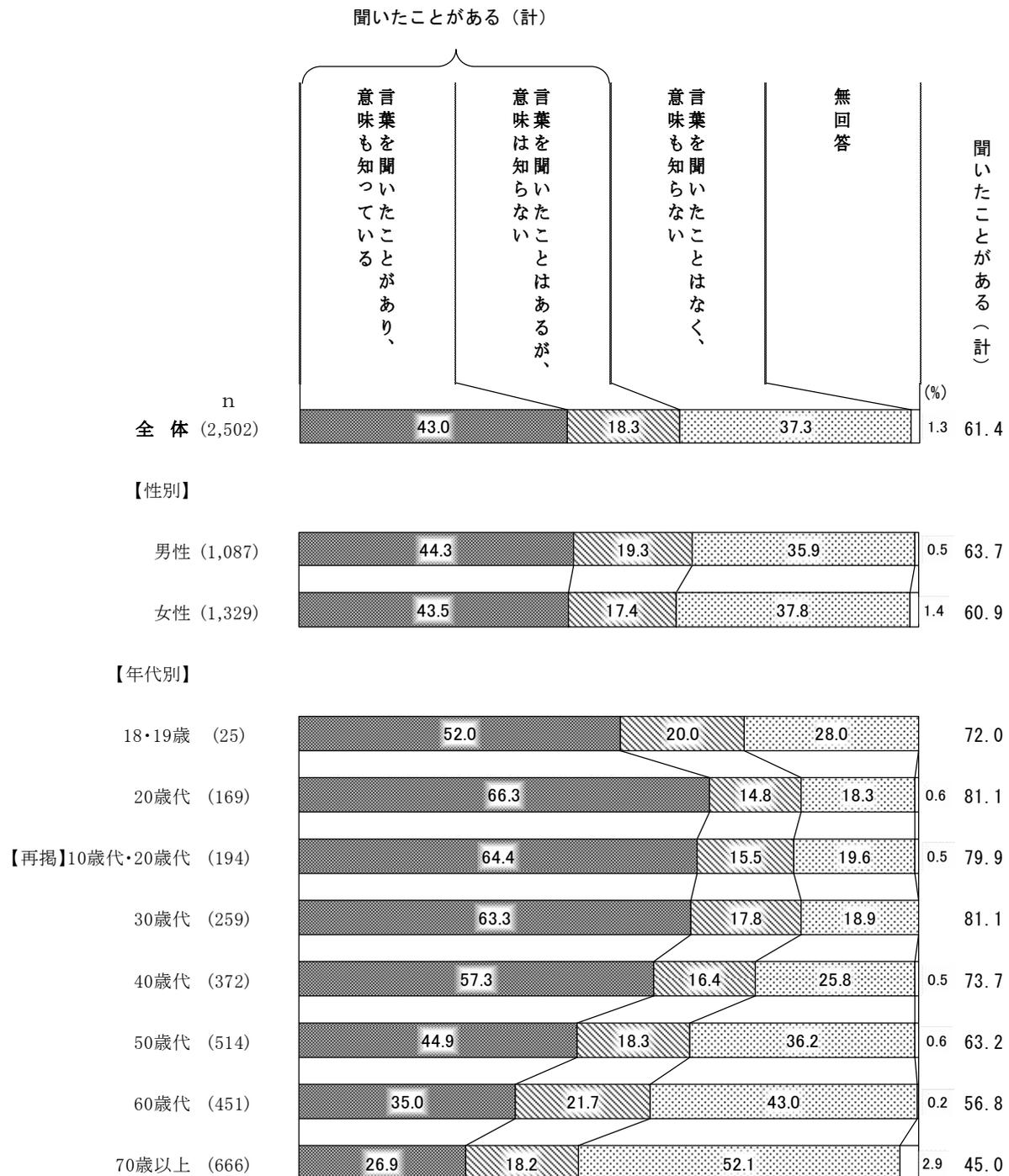
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『聞いたことがある（計）』は30歳代（81.1%）で8割強と最も高く、70歳以上（45.0%）で最も低くなっている。

○性自認の認知度・性別／年代別



③ 地域別

『聞いたことがある(計)』は南西部地域(68.8%)で7割弱と最も高く、秩父地域(46.7%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『聞いたことがある(計)』は男性30歳代(86.0%)で8割台半ばを超えて最も高く、女性70歳以上(40.6%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『聞いたことがある(計)』は自営業・家族従業(計)(68.4%)で7割弱と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聞いたことがある(計)』は独身期(83.1%)で8割強と最も高く、高齢期(49.2%)で最も低くなっている。

○性自認の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

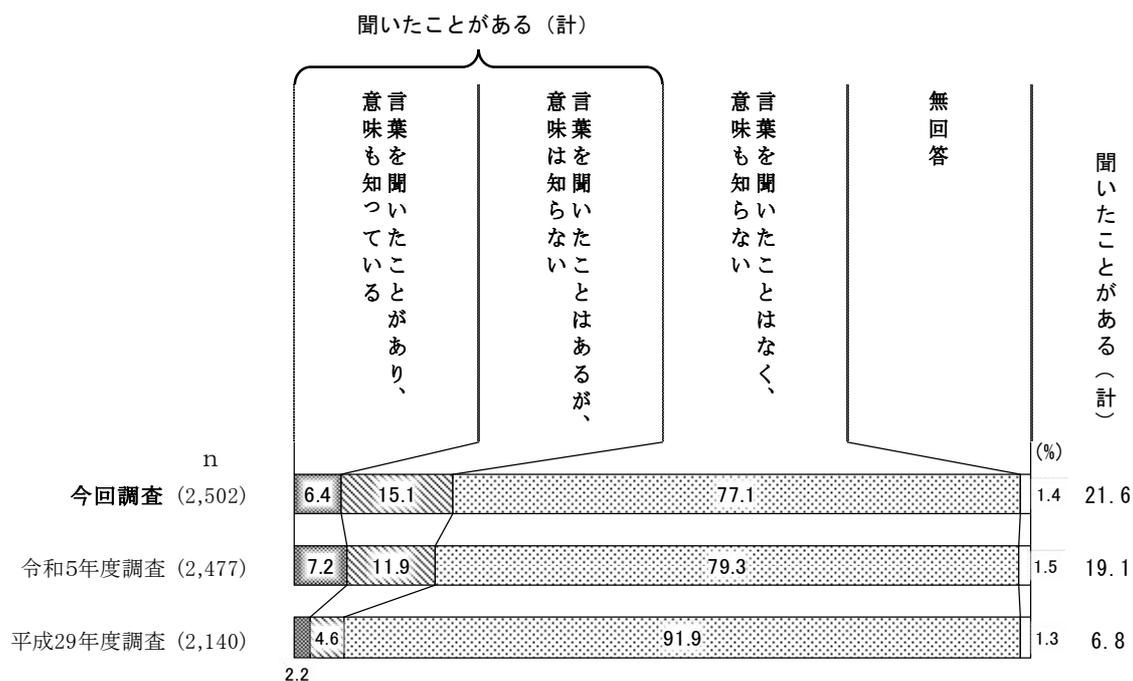
	調査数 n	「あ い る 、 意 味 も 知 つ て が 」	「あ い る 、 意 味 も 知 ら は 」	「い な く 、 意 味 も 知 ら な は 」	無 回 答	(%) (計) 聞 い た こ と が あ る
全 体	2,502	43.0	18.3	37.3	1.3	61.4
地域別						
南部地域	249	46.2	16.5	36.1	1.2	62.7
南西部地域	218	50.9	17.9	30.3	0.9	68.8
東部地域	357	42.0	16.8	39.8	1.4	58.8
さいたま地域	476	46.4	17.0	35.5	1.1	63.4
県央地域	210	42.4	17.1	40.0	0.5	59.5
川越比企地域	262	39.3	18.7	40.5	1.5	58.0
西部地域	270	47.0	18.9	33.3	0.7	65.9
利根地域	209	36.8	24.9	36.8	1.4	61.7
北部地域	173	40.5	19.7	39.3	0.6	60.1
秩父地域	30	23.3	23.3	53.3	-	46.7
性・年代別						
男性／18・19歳	9	66.7	-	33.3	-	66.7
20歳代	63	65.1	20.6	14.3	-	85.7
【再掲】10歳代・20歳代	72	65.3	18.1	16.7	-	83.3
30歳代	93	65.6	20.4	14.0	-	86.0
40歳代	158	59.5	14.6	25.9	-	74.1
50歳代	230	46.1	17.8	35.7	0.4	63.9
60歳代	224	33.9	23.7	42.4	-	57.6
70歳以上	307	31.6	19.9	47.2	1.3	51.5
女性／18・19歳	15	40.0	33.3	26.7	-	73.3
20歳代	102	68.6	10.8	19.6	1.0	79.4
【再掲】10歳代・20歳代	117	65.0	13.7	20.5	0.9	78.6
30歳代	162	63.0	16.0	21.0	-	79.0
40歳代	207	56.0	17.9	25.1	1.0	73.9
50歳代	273	44.3	18.3	37.0	0.4	62.6
60歳代	222	35.6	19.8	44.1	0.5	55.4
70歳以上	345	23.8	16.8	55.7	3.8	40.6
職業別						
自営業・家族従業(計)	193	47.7	20.7	29.5	2.1	68.4
雇用者(計)	1,293	49.7	17.9	31.8	0.5	67.7
無職(計)	958	34.6	18.2	45.8	1.5	52.7
ライフステージ別						
独身期	249	65.5	17.7	16.9	-	83.1
家族形成期	141	65.2	13.5	20.6	0.7	78.7
家族成長前期	240	56.3	18.8	25.0	-	75.0
家族成長後期	177	46.9	17.5	35.0	0.6	64.4
家族成熟期	422	41.2	17.1	41.7	-	58.3
高齢期	614	29.3	19.9	49.5	1.3	49.2
その他	659	37.9	19.1	39.5	3.5	57.1

(13-3) アライ (ALL Y) の認知度

◇『聞いたことがある (計)』が 21.6%

問14 (3) あなたは、「アライ (ALL Y) *」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。(○は1つだけ)

*「アライ (ALL Y)」とは、性的マイノリティを理解し、支援している人、または支援したいと思う人のことです。



※平成29年度調査は「言葉は聞いているし、意味も知っている」
「言葉は聞いているが、意味は知らなかった」
「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」

「アライ (ALL Y)」という言葉の認知度は、「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」が6.4%となっており、これに「言葉を聞いたことはあるが、意味は知らない」(15.1%)を合わせた『聞いたことがある (計)』(21.6%)は2割強となっている。一方で、「言葉を聞いたことはなく、意味も知らない」(77.1%)は7割台半ばを超えている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

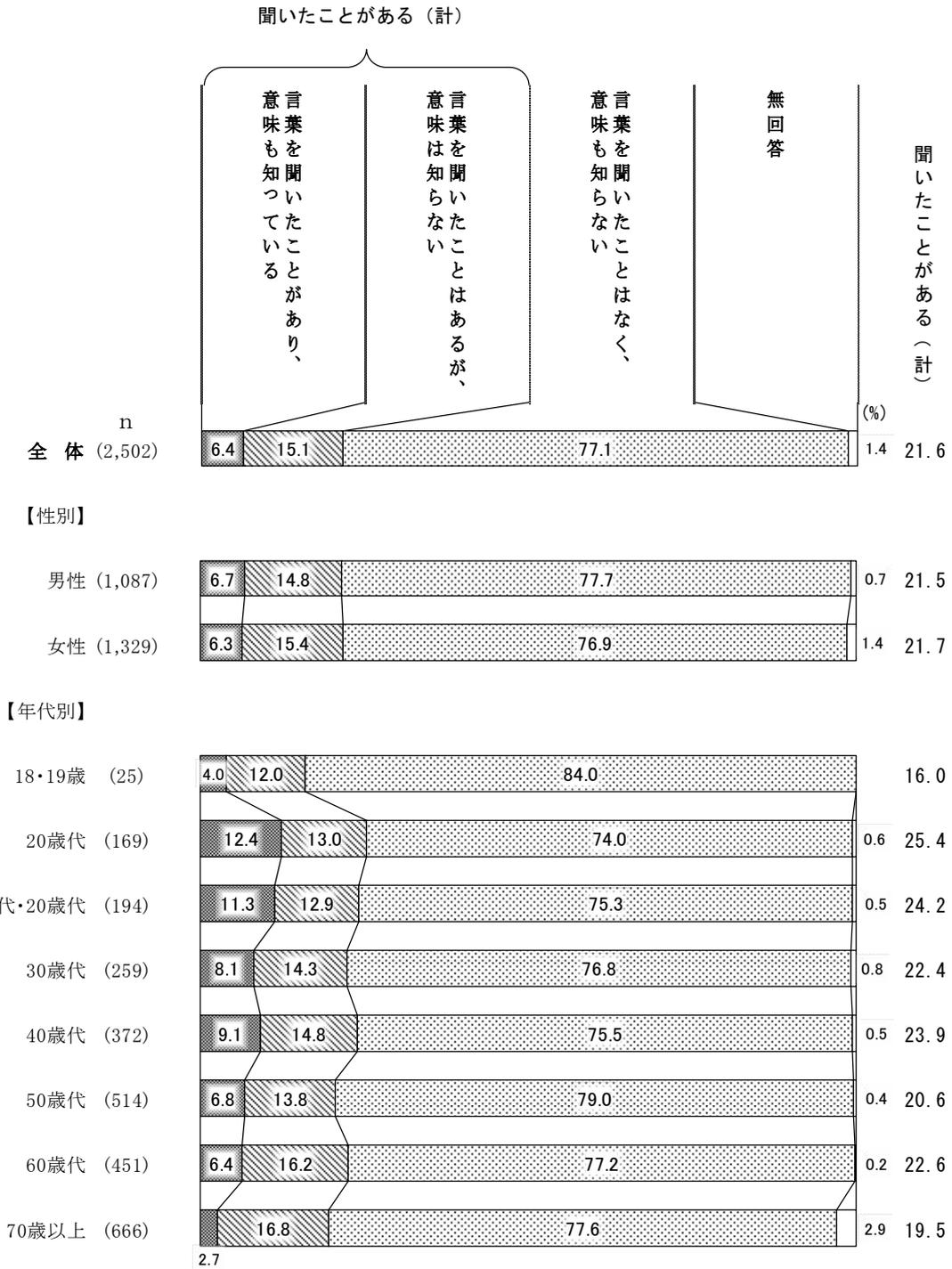
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『聞いたことがある(計)』は10歳代・20歳代(24.2%)で2割台半ばと最も高く、70歳以上(19.5%)で最も低くなっている。

○アライ (ALL Y) の認知度・性別／年代別



③ 地域別

『聞いたことがある(計)』は南部地域(26.9%)で2割台半ばを超えて最も高く、秩父地域(16.7%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『聞いたことがある(計)』は男性30歳代(33.3%)で3割強と最も高く、女性30歳代(16.7%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『聞いたことがある(計)』は自営業・家族従業(計)(24.4%)で2割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聞いたことがある(計)』は家族成長後期(25.4%)で2割台半ばと最も高く、家族成長前期(17.9%)で最も低くなっている。

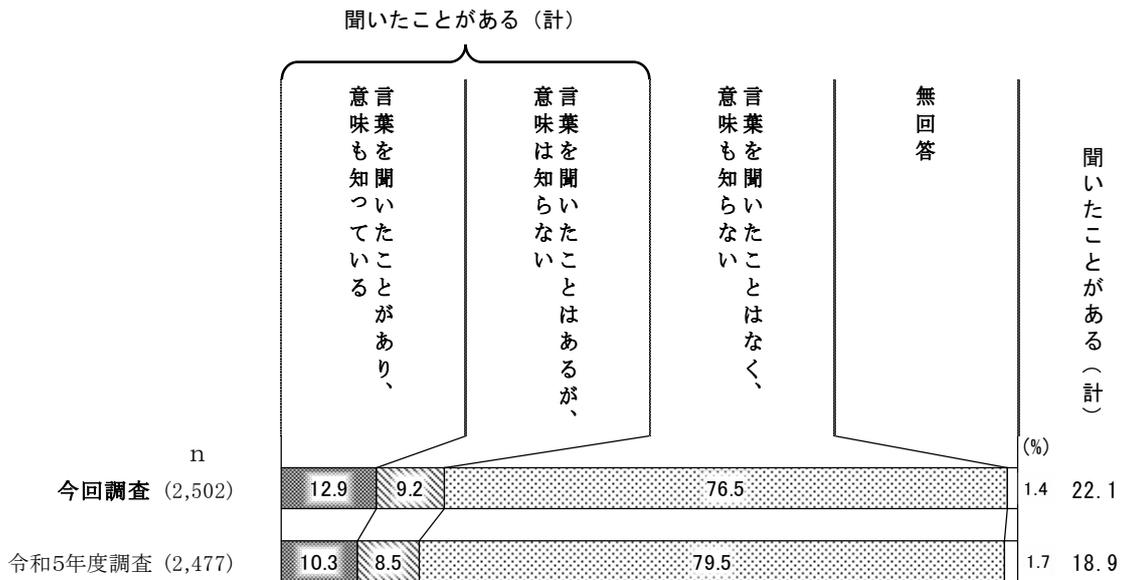
○アライ (ALL Y) の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	いあり、 言葉を 聞いた ことが ある	ないが、 聞いた ことは ない	いなく、 言葉を 聞いた ことは ない	無 回 答	(%) (計) いた こと が あ る
全 体	2,502	6.4	15.1	77.1	1.4	21.6
地域別						
南部地域	249	5.6	21.3	71.9	1.2	26.9
南西部地域	218	6.4	12.4	80.3	0.9	18.8
東部地域	357	6.4	12.9	78.7	2.0	19.3
さいたま地域	476	7.8	16.2	75.0	1.1	23.9
県央地域	210	10.5	12.9	76.2	0.5	23.3
川越比企地域	262	6.1	13.7	79.0	1.1	19.8
西部地域	270	5.6	18.5	75.6	0.4	24.1
利根地域	209	3.3	14.8	80.4	1.4	18.2
北部地域	173	6.9	11.0	80.9	1.2	17.9
秩父地域	30	-	16.7	83.3	-	16.7
性・年代別						
男性／18・19歳	9	-	22.2	77.8	-	22.2
20歳代	63	9.5	11.1	79.4	-	20.6
【再掲】10歳代・20歳代	72	8.3	12.5	79.2	-	20.8
30歳代	93	9.7	23.7	66.7	-	33.3
40歳代	158	12.0	13.9	74.1	-	25.9
50歳代	230	7.4	11.3	81.3	-	18.7
60歳代	224	6.3	15.2	78.6	-	21.4
70歳以上	307	2.6	15.6	79.2	2.6	18.2
女性／18・19歳	15	-	6.7	93.3	-	6.7
20歳代	102	14.7	12.7	71.6	1.0	27.5
【再掲】10歳代・20歳代	117	12.8	12.0	74.4	0.9	24.8
30歳代	162	7.4	9.3	82.1	1.2	16.7
40歳代	207	6.8	15.5	76.8	1.0	22.2
50歳代	273	6.6	15.8	77.3	0.4	22.3
60歳代	222	6.3	17.1	76.1	0.5	23.4
70歳以上	345	2.9	18.0	75.9	3.2	20.9
職業別						
自営業・家族従業(計)	193	6.2	18.1	73.1	2.6	24.4
雇用者(計)	1,293	8.7	13.8	77.0	0.5	22.4
無職(計)	958	3.5	16.6	78.3	1.6	20.1
ライフステージ別						
独身期	249	9.6	14.9	75.1	0.4	24.5
家族形成期	141	11.3	12.8	75.2	0.7	24.1
家族成長前期	240	6.3	11.7	81.7	0.4	17.9
家族成長後期	177	9.6	15.8	74.0	0.6	25.4
家族成熟期	422	4.7	15.6	79.4	0.2	20.4
高齢期	614	3.7	18.7	76.4	1.1	22.5
その他	659	7.0	13.2	76.5	3.3	20.2

(13-4) アウティングの認知度

◇『聞いたことがある（計）』が22.1%

問14(4) あなたは、「アウティング*」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。(○は1つだけ)
 *「アウティング」とは、性的指向又は性自認に関して、本人の意に反して本人が秘密にしていることを明かすことです。



「アウティング」という言葉の認知度は、「言葉を知ったことがある、意味も知っている」(12.9%)が1割強となっており、これに「言葉を知ったことはあるが、意味は知らない」(9.2%)を合わせた『聞いたことがある（計）』(22.1%)は2割強となっている。一方で、「言葉を知ったことはなく、意味も知らない」(76.5%)は7割台半ばを超えている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べると、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

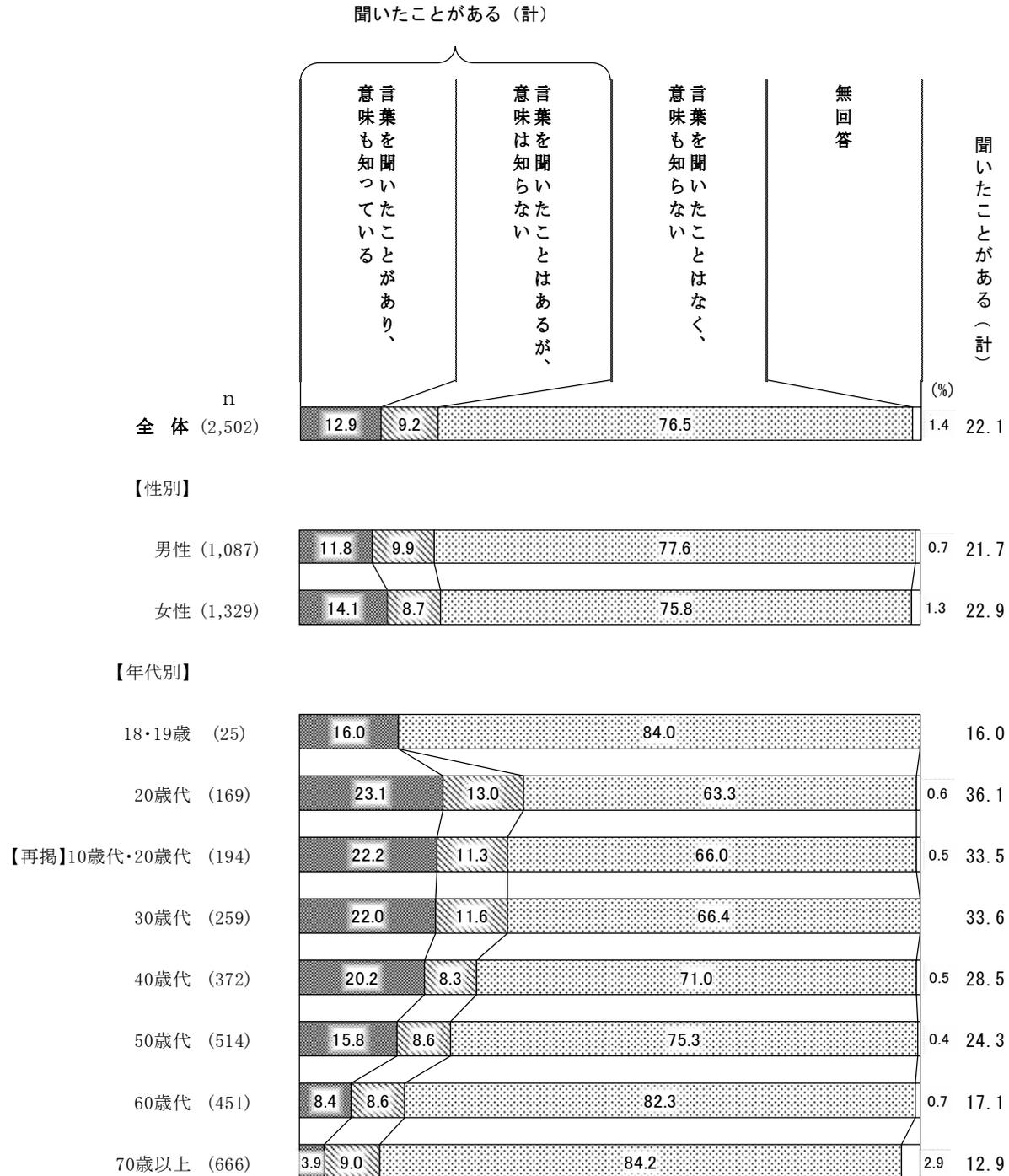
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『聞いたことがある（計）』はおおむね年代が下がるにつれ割合が高くなっており、10歳代・20歳代（33.5%）と30歳代（33.6%）で3割強と高くなっている。

○アウトティングの認知度・性別／年代別



③ 地域別

『聞いたことがある(計)』は西部地域(24.8%)とさいたま地域(24.2%)で2割台半ばと高く、秩父地域(13.3%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『聞いたことがある(計)』は男性30歳代(37.6%)で3割台半ばを超えて最も高く、女性70歳以上(10.1%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『聞いたことがある(計)』は雇用者(計)(27.5%)で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聞いたことがある(計)』は家族形成期(37.6%)で3割台半ばを超えて最も高く、高齢期(15.1%)で最も低くなっている。

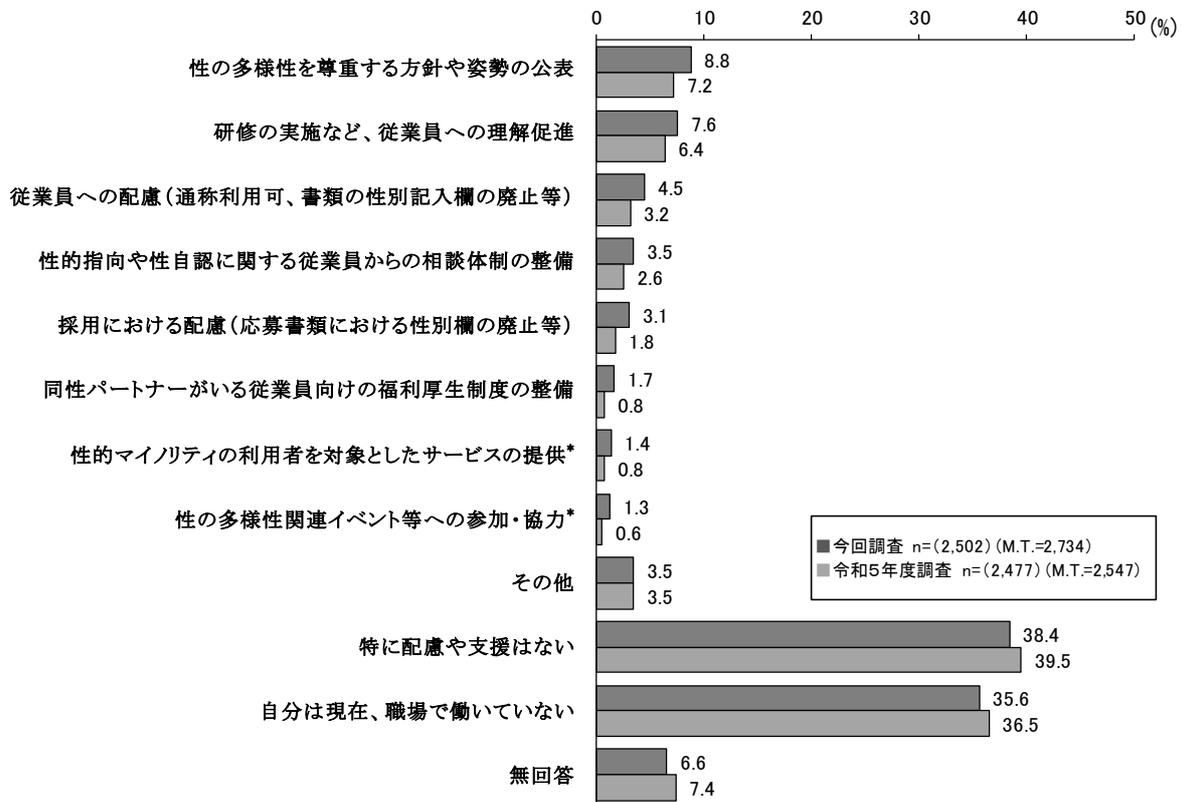
○アウトティングの認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	いあり、意見を聞いたことが	あ言、聞いたり、意味は知つて	な言、聞いたり、意味は知ら	いなく、聞いたことは	無回答	(%) 聞いたことがある
全体	2,502	12.9	9.2	76.5	1.4	22.1	
地域別							
南部地域	249	13.7	10.0	75.5	0.8	23.7	
南西部地域	218	14.2	8.3	76.6	0.9	22.5	
東部地域	357	13.7	9.2	75.4	1.7	23.0	
さいたま地域	476	14.3	9.9	74.6	1.3	24.2	
県央地域	210	17.6	5.2	76.2	1.0	22.9	
川越比企地域	262	11.5	6.5	80.5	1.5	17.9	
西部地域	270	12.2	12.6	74.4	0.7	24.8	
利根地域	209	7.7	9.1	81.8	1.4	16.7	
北部地域	173	12.7	10.4	76.3	0.6	23.1	
秩父地域	30	3.3	10.0	86.7	-	13.3	
性・年代別							
男性／18・19歳	9	22.2	-	77.8	-	22.2	
20歳代	63	12.7	14.3	73.0	-	27.0	
【再掲】10歳代・20歳代	72	13.9	12.5	73.6	-	26.4	
30歳代	93	26.9	10.8	62.4	-	37.6	
40歳代	158	17.1	11.4	71.5	-	28.5	
50歳代	230	14.3	8.3	77.4	-	22.6	
60歳代	224	8.0	7.1	83.9	0.9	15.2	
70歳以上	307	4.9	11.7	81.4	2.0	16.6	
女性／18・19歳	15	6.7	-	93.3	-	6.7	
20歳代	102	30.4	10.8	57.8	1.0	41.2	
【再掲】10歳代・20歳代	117	27.4	9.4	62.4	0.9	36.8	
30歳代	162	19.8	12.3	67.9	-	32.1	
40歳代	207	22.2	6.3	70.5	1.0	28.5	
50歳代	273	17.6	9.2	72.9	0.4	26.7	
60歳代	222	8.1	9.9	81.5	0.5	18.0	
70歳以上	345	3.2	7.0	86.4	3.5	10.1	
職業別							
自営業・家族従業(計)	193	11.4	11.9	74.1	2.6	23.3	
雇用者(計)	1,293	17.5	10.0	72.0	0.5	27.5	
無職(計)	958	7.5	7.5	83.4	1.6	15.0	
ライフステージ別							
独身期	249	21.7	11.2	67.1	-	32.9	
家族形成期	141	26.2	11.3	61.7	0.7	37.6	
家族成長前期	240	15.4	10.0	74.6	-	25.4	
家族成長後期	177	21.5	5.6	72.3	0.6	27.1	
家族成熟期	422	10.7	8.5	80.8	-	19.2	
高齢期	614	5.5	9.6	83.4	1.5	15.1	
その他	659	11.7	8.6	76.0	3.6	20.3	

(13-5) 職場での性の多様性に対する配慮や支援

◇「特に配慮や支援はない」が38.4%

問14(5) あなたの職場では、性の多様性に対する配慮や支援はありますか。あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



※令和5年度は「LGBTQの利用者を対象としたサービスの提供」「LGBTQ関連イベント等への参加・協力」

職場での性の多様性に対する配慮や支援は、「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」が8.8%と最も高く、次いで「研修の実施など、従業員への理解促進」(7.6%)、「従業員への配慮(通称利用可、書類の性別記入欄の廃止等)」(4.5%) などとなっている。一方で、「特に配慮や支援はない」(38.4%) が4割弱となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べると、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

① 地域別

「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」はさいたま地域（12.4%）と西部地域（12.2%）で1割強と高く、「研修の実施など、従業員への理解促進」は南部地域（10.8%）で1割を超えて最も高くなっている。

② 性別

「その他」を除いたすべての項目で男性の方が女性よりも高く、特に「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」は男性（12.8%）が女性（5.8%）よりも7.0ポイント高くなっている。

③ 年代別

「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」は30歳代（13.1%）と50歳代（13.0%）で1割強と高く、70歳以上（2.7%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」は男性50歳代（21.7%）で2割強と最も高く、女性70歳以上（0.6%）で最も低くなっている。「研修の実施など、従業員への理解促進」は男性50歳代（17.8%）で1割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」は雇用者（計）（14.7%）で1割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」は家族形成期（19.1%）で約2割と最も高くなっている。

○職場での性の多様性に対する配慮や支援・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

(%)

	調査数 n	性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表	研修の実施など、従業員への理解促進	従業員への配慮（通称記入欄の廃止等）	性的指向や性自認に関する従業員からの相談体制の整備	採用における配慮（応募書類の廃止等）	厚生労働省のガイドラインの整備	同性パートナーがいる従業員向けの福利	性的マイノリティのサービスの提供	性的マイノリティの力への参加・イベ	その他	特に配慮や支援はない	働いていない、職場で	無回答
全体	2,502	8.8	7.6	4.5	3.5	3.1	1.7	1.4	1.3	3.5	38.4	35.6	6.6	
地域別														
南部地域	249	11.2	10.8	5.6	5.2	3.2	2.8	1.2	2.0	2.8	39.8	32.9	5.6	
南西部地域	218	7.3	7.3	3.7	2.3	3.7	1.8	1.4	1.4	4.1	42.2	34.4	6.9	
東部地域	357	7.3	7.0	5.0	2.2	2.8	1.1	1.7	0.3	2.2	39.2	36.1	5.6	
さいたま地域	476	12.4	8.0	4.8	3.6	2.5	1.3	1.5	1.7	1.9	37.0	35.3	7.6	
県央地域	210	6.7	5.2	3.8	4.3	4.3	1.4	1.0	0.5	5.7	38.6	33.8	6.7	
川越比企地域	262	6.9	7.3	5.0	4.6	3.1	2.7	3.4	2.3	2.7	40.8	35.1	5.3	
西部地域	270	12.2	7.4	4.8	3.0	5.6	1.5	1.1	0.7	4.4	35.2	37.8	5.9	
利根地域	209	7.2	6.2	4.8	3.8	1.0	2.4	0.5	1.4	4.3	31.6	42.6	8.6	
北部地域	173	5.2	9.8	2.3	3.5	2.9	1.2	0.6	1.7	6.9	45.7	30.1	3.5	
秩父地域	30	3.3	3.3	3.3	-	-	-	-	-	-	53.3	33.3	3.3	
性別														
男性	1,087	12.8	10.2	6.7	4.9	4.0	2.2	1.9	2.1	2.7	40.5	30.5	5.8	
女性	1,329	5.8	5.5	2.9	2.3	2.5	1.1	1.0	0.6	4.2	37.2	39.5	6.5	
年代別														
18・19歳	25	16.0	8.0	12.0	8.0	8.0	8.0	4.0	4.0	8.0	16.0	56.0	-	
20歳代	169	11.8	9.5	7.1	3.6	4.7	2.4	3.0	1.8	3.0	45.6	26.6	1.2	
【再掲】10歳代・20歳代	194	12.4	9.3	7.7	4.1	5.2	3.1	3.1	2.1	3.6	41.8	30.4	1.0	
30歳代	259	13.1	13.5	5.4	4.6	3.1	4.6	1.5	3.1	4.6	54.8	16.2	1.2	
40歳代	372	11.6	9.9	8.1	6.7	4.3	3.0	2.4	1.1	3.2	59.1	15.6	1.1	
50歳代	514	13.0	11.3	7.2	5.3	5.3	1.4	1.8	2.1	5.4	53.1	15.4	3.1	
60歳代	451	7.3	6.7	2.4	2.0	2.2	0.2	1.1	0.4	3.8	35.7	43.2	3.5	
70歳以上	666	2.7	1.4	0.8	0.6	0.8	0.8	0.3	0.5	1.5	10.8	66.2	17.0	
性・年代別														
男性／18・19歳	9	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	22.2	11.1	55.6	-	
20歳代	63	12.7	14.3	11.1	6.3	6.3	4.8	4.8	4.8	1.6	41.3	27.0	1.6	
【再掲】10歳代・20歳代	72	12.5	13.9	11.1	6.9	6.9	5.6	5.6	5.6	4.2	37.5	30.6	1.4	
30歳代	93	20.4	17.2	7.5	7.5	3.2	4.3	3.2	5.4	3.2	59.1	8.6	-	
40歳代	158	13.9	12.7	10.1	7.6	5.1	3.8	2.5	0.6	2.5	61.4	7.6	1.3	
50歳代	230	21.7	17.8	11.3	7.8	7.0	2.2	2.6	4.3	3.9	53.5	8.3	3.9	
60歳代	224	10.3	7.6	4.9	3.1	2.7	0.4	1.3	0.4	3.1	43.8	32.6	3.6	
70歳以上	307	5.2	2.3	1.6	1.0	1.3	1.3	0.3	0.7	1.0	12.7	64.2	14.0	
女性／18・19歳	15	20.0	6.7	13.3	6.7	6.7	6.7	-	-	-	20.0	53.3	-	
20歳代	102	11.8	6.9	4.9	2.0	3.9	-	2.0	-	3.9	47.1	27.5	1.0	
【再掲】10歳代・20歳代	117	12.8	6.8	6.0	2.6	4.3	0.9	1.7	-	3.4	43.6	30.8	0.9	
30歳代	162	8.6	11.1	3.7	2.5	2.5	4.3	0.6	1.9	5.6	53.1	19.8	1.9	
40歳代	207	9.7	8.2	6.8	5.8	3.9	1.9	1.9	1.0	3.9	57.5	21.3	1.0	
50歳代	273	5.9	5.9	4.0	3.3	4.0	0.7	1.1	0.4	7.0	53.1	20.5	2.2	
60歳代	222	4.5	5.4	-	0.9	1.8	-	0.9	0.5	4.5	27.5	54.1	3.6	
70歳以上	345	0.6	0.6	-	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	1.7	9.3	68.1	19.4	
職業別														
自営業・家族従業（計）	193	3.6	1.6	2.1	1.6	1.6	2.1	2.1	-	4.1	47.2	30.1	9.3	
雇用者（計）	1,293	14.7	13.5	7.6	5.7	4.9	2.2	1.8	2.1	5.2	63.2	2.7	2.6	
無職（計）	958	2.2	0.9	1.0	0.9	1.0	0.9	0.8	0.5	1.1	4.0	81.2	10.1	
ライフステージ別														
独身期	249	10.8	10.4	7.2	5.2	4.8	3.2	2.4	2.4	4.0	47.4	24.1	0.4	
家族形成期	141	19.1	16.3	6.4	5.0	3.5	5.7	2.1	3.5	5.0	45.4	19.9	2.8	
家族成長前期	240	12.5	10.8	8.3	5.4	4.6	3.8	2.9	1.7	2.1	57.9	15.4	0.8	
家族成長後期	177	9.6	9.0	6.8	7.9	3.4	1.7	-	1.1	4.5	62.1	12.4	3.4	
家族成熟期	422	8.8	8.5	5.5	2.6	4.3	0.9	1.2	0.7	6.2	44.1	28.7	2.8	
高齢期	614	3.4	2.9	1.0	1.6	1.0	0.5	0.8	0.5	2.0	17.6	63.5	10.1	
その他	659	9.3	6.7	3.6	3.0	3.0	1.1	1.4	1.4	2.9	35.7	35.4	12.0	